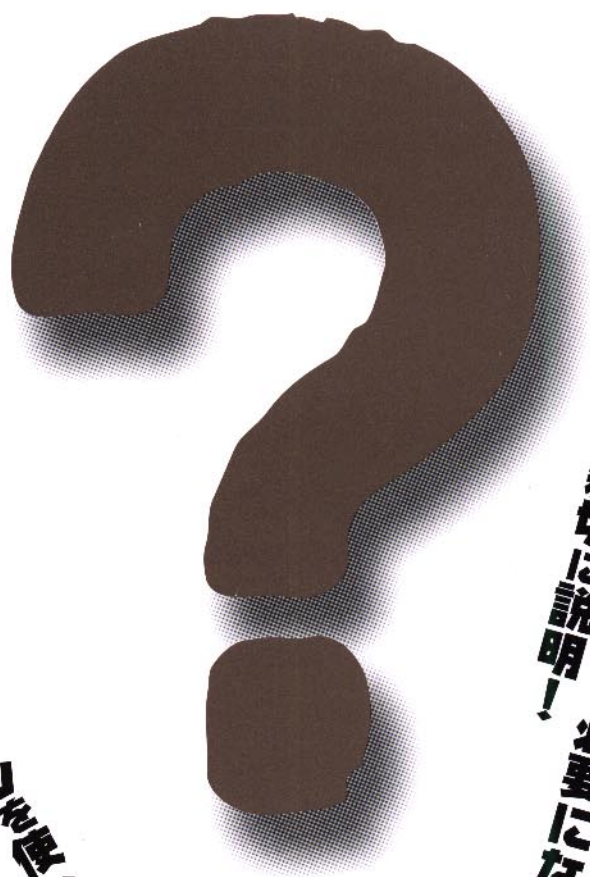


わかる、できる、役に立つ!!

困ったときのQ&A



再インストールが、必要になった場合、
手順を親切に説明!

「おかしな音」が聞こえたとき、
「おかしな音」が聞こえたとき、

「おかしな音」が聞こえたとき、
「おかしな音」が聞こえたとき、

PC98-NX SERIES

VALUE STAR NX

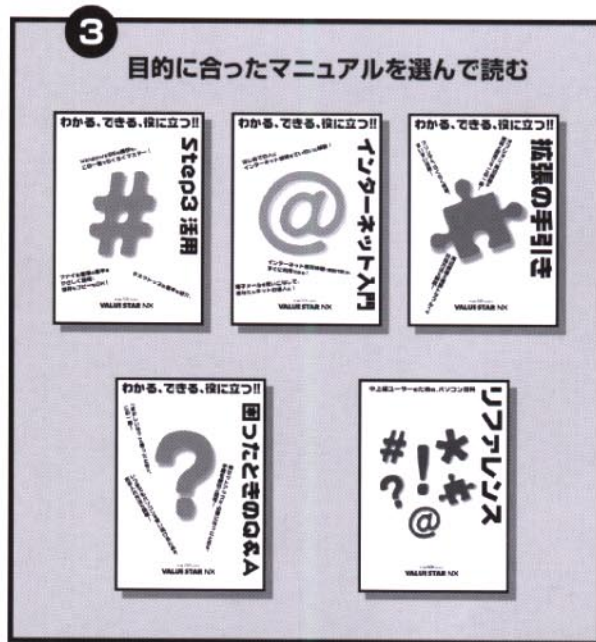
マニュアルを

読む順序

各マニュアルの主な内容は表紙に書いてあります。次の順序で読み進めてください。



添付の「安全にお使いいただくために」は常に手元に置き、各マニュアルと合わせて必ずお読みください。



やりたいこと別マニュアルガイド

パソコンの接続とセットアップをしたい	STEP 1 接続と準備
マウスの使い方を知りたい	STEP 2 入門
キーボードで文字を打てたい	STEP 2 入門
ワープロを使いたい	STEP 2 入門
インターネットを利用したい	インターネット入門
FAX 機能を利用したい	リファレンス
プリンタをつなげたい	拡張の手引き
オプション機器を取り付けたい	拡張の手引き
Windows 95 について知りたい	STEP 3 活用
デスクトップについて知りたい	STEP 3 活用
パソコンの中に入っているソフトを使いたい	リファレンス
このパソコンの機能について詳しく知りたい	リファレンス
パソコンが思うように動かない	困ったときのQ&A
パソコンをお手入れする方法を知りたい	困ったときのQ&A
再セットアップしたい	困ったときのQ&A



はじめに

この本は、パソコンを使っていて、「おかしいな?！」とか「故障かもしれない」などと感じたときに、問題を解決するための手助けをします。

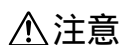
まず、目次から、あなたのパソコンで起きている問題点を探してください。やろうとしていた作業の種類別に分類して、問題点を見つけやすいようにしています。問題の原因や解決方法をよく読んで対処してください。

また、あなたのパソコンを長く使っていただくためのお手入れ方法や、パソコンに内蔵されていたソフトウェア（全部合わせて「パソコンのシステム」と呼びます）を回復するための方法も、この本で説明しています。困ったときには、この本を活用してください。

1998 年 2 月 初版

このマニュアルの表記について

このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。



注意事項を守っていただけない場合、人が傷害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみ発生が想定されることを示します。

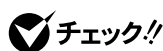


注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、発火注意、けが注意、高温注意についても、それぞれ記載しています。



電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



パソコンで起きている問題点に対して対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものをさがしてください。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。



参考になる事柄です。

このマニュアルで使用している表記の意味

このパソコン

次の各モデル(機種)を指します。

VS33D/M7 model CD2	PC-VS33DM7CD2
VS33D/M7 model DD2	PC-VS33DM7DD2
VS33D/M7 model CB2	PC-VS33DM7CB2
VS33D/M7 model DB2	PC-VS33DM7DB2
VS30D/M7 model CA2	PC-VS30DM7CA2
VS30D/M7 model DA2	PC-VS30DM7DA2
VS30D/MZ model CA2	PC-VS30DMZCA2
VS30D/MZ model DA2	PC-VS30DMZDA2
VS26D/M7 model CA2	PC-VS26DM7CA2
VS26D/M7 model DA2	PC-VS26DM7DA2
VS26D/S7 model CA2	PC-VS26DS7CA2
VS26D/S7 model DA2	PC-VS26DS7DA2
VS26D/S5 model CA2	PC-VS26DS5CA2

	VS26D/S5 model DA2	PC-VS26DS5DA2
	VS26D/SZ model CA2	PC-VS26DSZCA2
	VS26D/SZ model DA2	PC-VS26DSZDA2
	VS23D/S7 model CA2	PC-VS23DS7CA2
	VS23D/S7 model DA2	PC-VS23DS7DA2
	VS23D/S5 model CA2	PC-VS23DS5CA2
	VS23D/S5 model DA2	PC-VS23DS5DA2
	VS20C/S7 model CA2	PC-VS20CS7CA2
	VS20C/S7 model DA2	PC-VS20CS7DA2
	VS20C/S5 model CA2	PC-VS20CS5CA2
	VS20C/S5 model DA2	PC-VS20CS5DA2
	VS26D/CX model CA2	PC-VS26DCXCA2
	VS26D/CX model DA2	PC-VS26DCXDA2
	VS26D/CZ model CA2	PC-VS26DCZCA2
	VS26D/CZ model DA2	PC-VS26DCZDA2
CD-ROMモデル	CD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。 model CA2、model DA2が該当します。	
CD-Rモデル	CD-Rドライブを搭載しているモデルのことです。 model CB2、model DB2が該当します。	
DVD-ROMモデル	DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。 model CD2、model DD2が該当します。	
ディスプレイ セットモデル	VS33D/M7、VS30D/M7、VS26D/M7、VS26D/S7、VS26D/S5、 VS23D/S7、VS23D/S5、VS20C/S7、VS20C/S5、VS26D/CXを指 します。	
ディスプレイなし モデル	ディスプレイが別売となっているモデルです。VS30D/MZ、VS26D/SZ、 VS26D/CZが該当します。	
ミニタワータイプ	VS33D/M7、VS30D/M7、VS30D/MZ、VS26D/M7が該当します。	
デスクトップタイプ	VS26D/S7、VS26D/S5、VS26D/SZ、VS23D/S7、VS23D/S5、 VS20C/S7、VS20C/S5が該当します。	
省スペース タイプ	VS26D/CX、VS26D/CZが該当します。	
一太郎モデル	一太郎8、三四郎8、FullBandがあらかじめインストールされているモデルの ことです。model CA2、model CB2、model CD2が該当します。	
Wordモデル	Word、Excel、Outlookがあらかじめインストールされているモデルのことで す。model DA2、model DB2、model DD2が該当します。	
【 】	【 】 で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。	
プリンタ、 コネクタなど	「プリンター」や「コネクタ」などの末尾に付く「ー」を省略して表記していま す。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく 使われている表記に準拠しているためです。	

本文中の画面

本文中の画面は、モデルによって異なることがあります。また実際の画面とは多少異なることがあります。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows 3.1	Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Workstation Operating System Version 4.0
一太郎8	一太郎8 Office Edition /R.2
Excel、Word、 Outlook	Microsoft® Excel 97 & Word 97 & Outlook™ 97 for Windows®
Microsoft Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 4.01 for Windows® 95 and Windows NT® 4.0 日本語版

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、または NEC パソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Microsoft® Windows® 95 および本機に添付の CD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでご使用ください。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Active Movie、NetMeeting、Outlook、および Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Pentium、MMX は Intel Corporation の登録商標です。

一太郎、ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「一太郎 Office8」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、これにかかる著作権、その他の権利はすべて株式会社ジャストシステムに帰属します。

商標「三四郎」は、株式会社エス・エス・ピーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を受けています。

McAfee、McAfee Associates、VirusScan、NetShield は、米国 McAfee Associates, Inc. の米国における登録商標です。

Easy-CD は、an Adaptec Company の商標であり、何らかの司法権に登録されている可能性があります。Sound Canvas、DoReMiX、通信ジュークは、ローランド株式会社の商標です。

SEGA、SEGAPC、バーチャファイター 2、VIRTUA FIGHTER2 は、(株)セガ・エンタープライゼスの商標です。

YAMAHA は、ヤマハ株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 1998

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■ 輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

PART

1



はじめに	i
このマニュアルの表記について	ii
トラブル解決 Q & A	1
トラブルを解決するには	2
スキャンディスクの使い方	4
コントロールパネルの開き方	5
デバイスマネージャの画面を表示する	6
お問い合わせの前に(トラブルチェックシート).....	8
パソコンがこわれそう・・・	10
パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音が出たり、手でさわれないほど熱い。	
パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた	10
キーボードに飲み物をこぼしてしまった	10
箱を開けて、機器を接続しようとしたら・・・	11
足りないものがあつた	11
添付品の接続のしかたがわからない	11
はじめて電源を入れたら・・・	12
セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった	12
「Windowsを終了します。よろしいですか?」というメッセージが表示された	12
セットアップの途中でスリープボタンを押してしまった	13
ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした).....	13
セットアップ時に登録した名前や会社名を変更したい	14
キーボードがうまく動作しない(省スペースタイプのみ).....	14
電源を入れたが・・・	15
ディスプレイに何も表示されない	15
電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる	17
Windows 95が起動しない	18
「Microsoft Windows 95 Startup Menu」が表示され、「Enter a choice:」に	
「3 (3.Safe mode)が表示された	18
「Windowsが正しくシャットダウンされませんでした。」と表示される	19
「Invalid system disk」と表示される	19
「Operating System not found」と表示される	19
「Non-system disk or disk error」と表示される	20
カーソルが表示されたきり、なにも表示されない	20
電源を入れてすぐにフロッピーディスクをセットしたが、	
しばらくするとハードディスクからWindows 95が起動した	21
電源を入れたとピーツと音がする	21
エラーメッセージが表示された	21
Windowsパスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される ..	22
パスワードを忘れてしまった	22
Windows 95のパスワードが表示されないようにしたい	22
スキャンディスクの画面が表示された	22
「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面が起動時に表示されるようにしたい ..	22
電源を切ろうとしたが・・・	23
電源が切れない。強制的に電源を切りたい	23
文書を保存しないでアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、データが消えた ..	24

モデムを使い通信中にフリーズしてしまった。強制的に電源を切りたい	25
コントロールパネルを開いたら・・・	26
コントロールパネルの「システム」を開いたが、「デバイスマネージャ」や 「ハードウェア環境」の画面が表示されない	26
コントロールパネルに「ネットワーク」、「モデム」、「サウンド」、 「マルチメディア」などのアイコンがない	26
「プリンタ」ウィンドウで「プリンタ」アイコン(プリンタドライバ)を 削除しようとする、エラーメッセージが表示される	27
画面がおかしい・・・	28
CRTディスプレイの画面の色が部分的におかしい	28
音を出すと画面の一部がゆれる(波打つ)	28
画面の一部が切れていて見えない	29
「スタート」ボタンがない	29
タスクバーにランチ-NXがない。ランチ-NXを起動したい	29
画面の表示位置やサイズがおかしい	30
MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになった。元に戻したい	30
ウィンドウが画面から切れて操作できない	30
使っていたウィンドウが見えなくなった	31
デバイスマネージャの画面がない	31
コントロールパネルに、「モデム」や「ネットワーク」などのアイコンがない	31
「音量」アイコンが表示されない	32
マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い	32
「システムのプロパティ」の「情報」タブに、使用しているCPUとちがう 名前が表示される(VS33D、VS30D、VS26D、VS23Dの場合)	32
CyberTrio-NXでモードを変更するとエクスプローラが起動してしまう	33
画面の色がおかしい	33
ごみ箱を空にしたのに、ファイルのアイコンが消えない	33
画面の設定を変えようとしたら・・・	34
ディスプレイの省電力機能が設定できない	34
「ディスプレイの種類が指定されていません...」というメッセージが表示される	35
表示できるはずの高解像度を選べない	35
ファイル、フォルダがおかしい・・・	38
ファイルが見つからない	38
必要なファイルを消してしまった	38
長いファイル名をつけられない。表示できない	38
ファイルの拡張子が表示されない	39
文書を保存せずに電源を切った(または、アプリケーションを終了した)ら、データが消えた	39
音がおかしい・・・	40
異常な音がする	40
音が出ない、音が大きすぎる	40
スピーカから「キーン」という音がする(ハウリングを起こす)	42
「音量」アイコンが表示されない	42
MIDIの演奏ができない	43
MIDI演奏のテンポが遅い。音が出ない楽器がある	43
MIDI演奏中に音がとぎれたり、同じフレーズが繰り返して再生される	43
MIDIの効果音などを再生するアプリケーションで、音が画面に比べて遅れて再生される	44
音は出るが、音の種類によってでる音とでない音がある	44

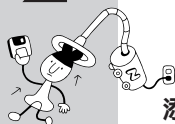
マウスを動かしても・・・	45
マウスを動かしても、何も反応しない	45
マウスの動きが悪い	46
ダブルクリックしにくい	46
デバイスマネージャの「スタンダード PS/2 ポートマウス」に黄色い「!」がついている	46
文字を入力しようとしたら	47
キーボードのキーを押しても、何も反応しない	47
キーボードで押したキーと違う文字が表示される	48
ひらがなや漢字の入力(日本語入力)ができない	48
「～」(チルダ、ニョロ)を入力したい	48
「_」(アンダースコア、アンダーバー)を入力したい	48
記号などで入力できない文字がある	49
キーを押し続けたときの文字の入力の速度を変えたい	50
ファイルを保存しようとしたら・・・	51
保存できない	51
ファイル名の後ろに、入力していない文字(「.jtd」.doc など)がつく	53
長いファイル名をつけられない	53
インターネットしようとしたら・・・	54
接続できない	54
文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する	56
ファイルを添付したメールをうまく送れない	57
「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面を起動時に表示されるようにしたい	57
コントロールパネルに「モデム」アイコンがない	58
「発信音が聞こえません。」と表示された	58
「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、 モデムの電源が入っていません」と表示された	59
「回線はビジーです。」と表示された	59
「ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。」と表示される	60
「回線が混雑しているか、電話回線使用のお客様は、トーン / パルス、外線発信番号(“0”)の 設定、ISDN回線使用のお客様は、同期 / 非同期設定に誤りがあります」と表示される	60
外線発信番号が必要な場所でうまく接続できない	61
モデムの音を調整したい	61
モデムで電話ができるか確認したい	62
ダイヤラーでダイヤルが正常に実行できない	62
インターネット無料体験が接続できない	63
パソコン通信しようとしたら・・・	64
パソコン通信できない	64
接続できない	65
「モデムが応答しません」と表示される	66
文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する	66
自動発着機能が作動しない	66
FAXを使おうとしたら・・・	67
自動受信機能でFAXを自動受信できない	67
ただの電話をFAXとして受信してしまう	68
内蔵FAXモデムボードを4線式の回線につなぎたい	68
FAXモデムのダイヤル音を小さくしたい	68

自動受信機能が使えない.....	68
FAX受信中に回線が切断されてしまう.....	68
ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送受信機能が使えない.....	69
ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送信はできても受信ができない.....	69
印刷しようとしたら・・・	70
プリンタから印刷できない、プリンタから意味不明の文字(文字化けした文字)が印字される.....	70
PC-9800シリーズ用のプリンタケーブルを使いたい.....	71
「FAX送信」、「Microsoft Exchange」、「新しいメッセージの作成」など、プリンタからの印刷とは関係のないウィンドウが開いた.....	71
フロッピーディスクを使っていたら・・・	72
「マイコンピュータ」の3.5インチFDをダブルクリックしたが、フロッピーディスクの内容が表示されない.....	72
フロッピーディスクの読み込みはできるが、書き込みができない.....	73
フロッピーディスクに飲み物をこぼしてしまった.....	73
このパソコンに添付のフロッピーディスクを修復したい.....	74
フロッピーディスクを誤ってフォーマットしてしまった.....	74
ディスクコピーができない.....	74
ハードディスクを使っていたら・・・	75
ハードディスクの空き容量が足りない.....	75
ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き容量が増えない.....	77
領域作成できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない.....	77
ハードディスクを増設したい.....	77
CD-ROMを使っていたら・・・	78
CD-ROMドライブのトレイを出し入れできない.....	78
CD-ROMをセットしても自動起動しない.....	78
CD-ROMのデータを読み出せない。音楽CDの再生中に音飛びする.....	79
再生中の動画がとぎれる。なめらかに再生されない.....	80
動画の再生中に画面が消えてしまう.....	80
CD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい.....	80
MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使いたい.....	81
添付されていたCD-ROMが使えなくなった。こわれた.....	81
CD-Rを使っていたら・・・	82
CD-Rドライブにキャディやトレイアダプタを出し入れできない.....	82
CD-Rメディア、CD-ROMのデータを読み出せない。音楽CDの再生中に音飛びする.....	82
CD-Rに書き込めない.....	83
CD-Rドライブのドライブ番号を変更したい.....	84
MS-DOSモードでCD-Rドライブを使いたい.....	84
DVD VIDEOディスクを使っていたら・・・	85
DVD-ROMドライブのトレイを出し入れできない.....	85
DVD-ROMドライブのドライブ番号を変更したい.....	85
MS-DOSモードでDVD-ROMドライブを使いたい.....	86
周辺機器を取り付けようとしたら・・・	87
このパソコンで使えるオプションの種類を知りたい.....	87
プリンタケーブルのプラグがパソコン本体の平行コネクタに合わない.....	87
シリアルコネクタ(チャンネル1)に周辺機器のケーブルが合わない.....	87
このパソコンで使っている割り込みレベルを知りたい.....	88

デバイスマネージャの画面が表示できない	88
デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」がついている	88
「Windows 95 Disk XXラベルの付いたディスクを挿入して「OK」を押してください」というメッセージが表示された	88
「ドライバが見つかりません」と表示されてドライバのインストールができない	89
アプリケーションを使っていたら・・・	90
アプリケーションが起動しなくなった	90
アプリケーションソフトが突然止まった(フリーズした)	90
文書を保存せずに電源を切った(アプリケーションを終了した)ら、データが消えた	91
文字を入力できない	91
このパソコンで動作するアプリケーションについて知りたい	91
アプリケーションを削除したい	91
よく使うアプリケーションソフトをすばやく起動したい	91
フルカラーにするようにというメッセージが表示された	91
アプリケーションをインストールできない	92
QuickTime for Windows対応のアプリケーションが正常に動作しない	92
別売のアプリケーションについて知りたい	93
「バーチャファイター2」で遊びたい	93
このパソコンで使えるOSの種類を知りたい	93
再セットアップするときに、インストールするアプリケーションを選びたい	93
Windows 3.1対応ソフトが起動しない、使っていたらフリーズした(プログラムが停止した)	93
Direct Sound機能を使用するアプリケーションがうまく動かない	95
メディアプレーヤーを終了しても音楽CDが再生されたままの状態になる	96
サスペンド/レジューム機能、タイマー機能を使おうとしたら・・・	97
スリープボタンや電源スイッチを押してもサスペンドする前の状態の画面が表示されない	97
自動的にサスペンドしてしまう	98
スリープボタンを押してもサスペンドできない、	
BIOSセットアップユーティリティで設定してもサスペンドできない	98
「スタート」メニューに「サスペンド」が表示されない	98
サスペンドしようとしたら	
「電話機能が動作中のためサスペンドできません」と表示された	99
Timer-NXで電源が入らない	99
Timer-NXで電源を切ったり、サスペンドにできない	100
日付の設定を変えようとしたら・・・	101
日付と時刻を合わせたい	101
その他・・・	102
「プリンタ」ウィンドウでプリンタのアイコン(プリンタドライバ)を削除しようとするとエラーメッセージが表示される	102
表示されている画面を印刷したい	102
西暦2000年問題について知りたい	102
マニュアルをなくしてしまった	103
このパソコンを海外で使いたい	103
このパソコンを廃棄したい	103
テレビやラジオに雑音が入る	103
Windows 95 起動ディスクからパソコンを起動したい	103
用語がわからない	104

PART

2



パソコンのお手入れ..... 105

パソコンのお手入れ	106
準備するもの	106
電源を切って、電源ケーブルをはずす	107
清掃する	107
マウスのクリーニング	108
添付品の修復、再入手、交換、補修用性能部品	109
フロッピーディスクとCD-ROM	109
ディスプレイ	109
補修用性能部品の最低保有期間	109
譲渡、廃棄、改造について	110
このパソコンを譲渡するには	110
この製品を廃棄するには	111
このパソコンの改造	111

PART

3



再セットアップするには..... 113

再セットアップが必要なのは.....	114
再セットアップが必要なのはこんなときです	114
再セットアップに関する注意	114
標準再セットアップとカスタム再セットアップ	114
購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ).....	116
1. バックアップをとる	116
2. インターネットなどの設定を控える	117
3. 別売の周辺機器を取りはずす	117
4. 必要なものを準備する	118
5. システムを再セットアップする	118
6. Windows 95 の設定をする	121
7. Outlook、Excel、Word を再セットアップする	123
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す	127
9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す	127
10. 別売のアプリケーションをインストールし直す	127
Cドライブの容量を変えて再セットアップする(カスタム再セットアップ).....	128
1. バックアップをとる	130
2. インターネットなどの設定を控える	130
3. 別売の周辺機器を取りはずす	130
4. 必要なものを準備する	131
5. 領域を削除する	131
6. 領域を作成する	135
7. ドライブを初期化(フォーマット)する	138
8. システムを再セットアップする	139
Cドライブだけを再セットアップする	141
1. バックアップをとる	141
2. インターネットなどの設定を控える	141
3. 必要なものを準備する	141
4. Cドライブをフォーマットする	141



5. システムを再セットアップする	142
FAT32 ファイルシステムについて	144
FAT32 ファイルシステムを使うときの注意	144
FAT32 ファイルシステムの設定方法	144
索引	147

P A R T

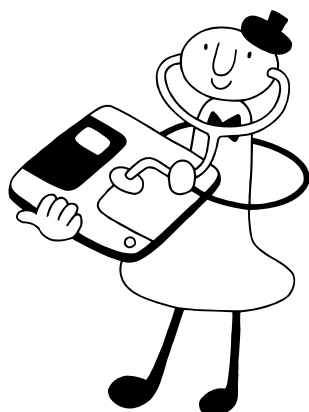
1

トラブル解決 Q&A

パソコンを使っていて、なにかトラブルが起きたときは、ここを読んでください。

「トラブルを解決するには」を読んで、どうしてそうなったかを考え、あてはまる項目を探してください。

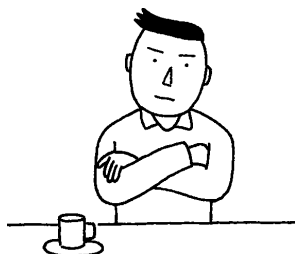
なにか疑問があるときも、ここを読んでください。



トラブルを解決するには

トラブルを解決するためには、いくつかのポイントがあります。

● 落ちついて対処する



あわてて、電源を切ったり、マウスで何度もクリックしたりしないでください。

パソコンがフリーズしたように見えても、アプリケーションなどの処理に時間がかかっているだけのこともあります。しばらく待ってください。

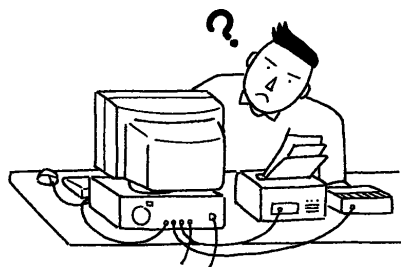
● メッセージが表示されているときは書きとめる

番号や英語など、意味がわからないものも解決の糸口になることがあるので、紙に書きとめてください。



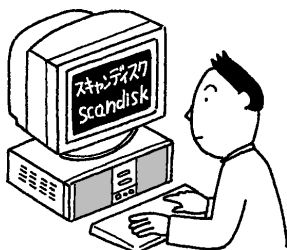
● 原因が何か考える

原因になったのが、パソコン本体なのか、周辺機器なのか、アプリケーションなのか、操作の間違いなのか、どのような操作をしてから問題が起きたのか、もっと他のものなのか考えてください。原因を特定できないことも多いのですが、原因がわかると対処しやすくなります。



● ハードディスクに関連するトラブルであれば「スキャンディスク」を使ってみる

アプリケーションが正常に使えない、Windows 95が起動しない、正常に使えない、ファイルが開けないといったトラブルはハードディスクに原因があることがあります。「スキャンディスク」を行ってみてください。



用語

フリーズ

どんな操作を行っても、パソコンやアプリケーションが反応しなくなる。アプリケーションが不正な動きをしたり、周辺機器に異常が発生したときなどに起きます。ウィンドウを動かしたり、文字を入力することはできないが、マウスだけは動かせるということもあります。ハングアップまたはストールともいいます。

チェック!!

周辺機器に原因があるときは、ひとつずつ取りはずして、トラブルが起きた操作をやり直すと、どれに関連したトラブルなのかわかります。

参照

スキャンディスク→「スキャンディスクの使い方」p.4

●巻頭の「PART1 トラブル解決 Q&A」の目次から、あてはまるトラブルを探す

あなたのトラブルにあてはまる項目があったら、そのページを読んでください。



●他のマニュアルやヘルプ、Readme ファイルを見る

あなたのトラブルに関連する記述がないか探してください。アプリケーションでトラブルが起きたときは、そのアプリケーションのマニュアルやヘルプ、Readmeファイルをご覧ください。

また、このパソコンに関する情報は「スタート」ボタン、「プログラム」、「補足説明」を順にクリックすることで、ご覧いただけます。



Readme ファイル

アプリケーションには、よくReadmeファイルがついていることがあります。そこには、マニュアルやヘルプに掲載していない重要な情報が載っていることがあります。ワードパッドなどのワープロで開いて、読んでください。

「Readme」、「Readme.txt」などのほかに、「はじめにお読みください」といったファイル名になっていることもあります。

●「トラブルチェックシート」(p.8)に記入する

どんなトラブルかを、「トラブルチェックシート」に記入してください。



●問い合わせる

NECの問い合わせ先は「NEC PC あんしんサポートガイド」をご覧ください。パソコンと別に購入した周辺機器やメモリ、アプリケーションに関するトラブルは、その製品の問い合わせ先にご相談ください。

パソコンに添付されていたものでも、アプリケーションの問題は、そのアプリケーションの問い合わせ先のほうが適切な回答を得られることがあります。



ヘルプを見るには→『STEP3 活用』PART5の「ヘルプについて」

スキャンディスクの使い方

ハードディスクに関連するトラブルが起きたときは、「スキャンディスク」を使うと、ハードディスクに問題点がないかチェックして、問題点があった部分を修復することができます。ハードディスクの修復できるエラーが原因であれば、トラブルは解決します。

● Windows 95 が起動するとき

- 1 「スタート」をクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「システムツール」の順にマウスポインタを合わせて、「スキャンディスク」をクリックします。

「スキャンディスク」ウィンドウが表示されます。

- 2 「チェック方法」の「標準」の  をクリックして  (オン) にします。

- 3 「エラーを自動的に修復」の  をクリックして  (オン) にします。

- 4 「開始」をクリックします。

ハードディスクのチェックがはじまります。

ハードディスクのチェックが終わると、「結果レポート」が表示されます。

- 5 「閉じる」ボタンをクリックします。

スキャンディスクの操作はこれで終わりです。

● Windows 95 が起動しないとき

- 1 パソコン本体の電源を入れます。

- 2 「Starting Windows 95」というメッセージが表示されたら、すぐに【F8】キーを押します。

「Microsoft Windows 95 Startup Menu」が表示されます。

- 3 【↓】キー、【↑】キーを使って「6.Command prompt Only」を選んで【Enter】キーを押します。

- 4 キーボードで次の順にキーを押します。

【S】【C】【A】【N】【D】【I】【S】【K】【Enter】

ハードディスクのチェックがはじまります。

エラーが発見されたときは、修復を実行してください。「ファイルに変換する」などを選びます。

「クラスタスキャンを実行しますか?」というメッセージが表示されます。

- 5 【←】キー、【→】キーを使って「いいえ」を選び、【Enter】キーを押します。

- 6 【X】キーを押します。

スキャンディスクの操作はこれで終わりです。電源スイッチを押して、電源を切り、もう一度、電源スイッチを押して、電源を入れます。



参照

スキャンディスクについて→ Windows 95 の「ヘルプ」で「スキャンディスク」をキーワードにして検索してください。

トラブルを予防するために、毎日1回、または、週に1回など、定期的に「スキャンディスク」でハードディスクをチェックすることをおすすめします。

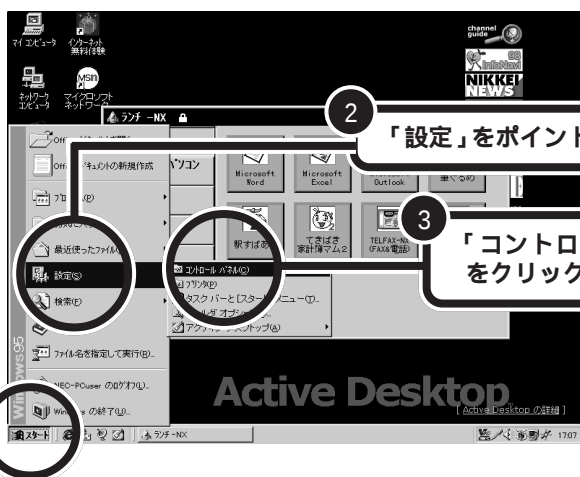
スキャンディスクを行っても Windows が起動しないときや、スキャンディスクで重大な問題が発見されたというメッセージが表示されたときは、再セットアップを行ってください。

コントロールパネルの開き方

トラブルの解決のために、コントロールパネルを使うことが多いので、ここで、コントロールパネルの開き方を説明します。

コントロールパネルは、次のようにして開きます。

1 「スタート」をクリックし、

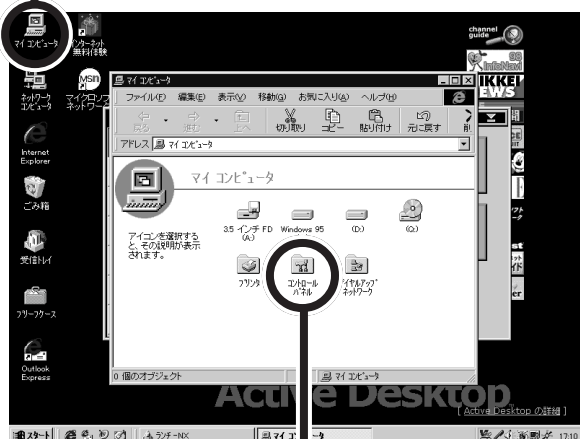


2 「設定」をポイントして、

3 「コントロールパネル」をクリックする

次の方法で開くこともできます。

1 「マイコンピュータ」をダブルクリックする



2 「コントロールパネル」をダブルクリックする

✓チェック!

コントロールパネルのアイコンの中には、このパソコンの状態が Cyber Trio-NX で「ベーシックモード」になっている(ご購入時)と表示されないものがあります。

全てのアイコンを表示したり、設定を変更したい場合は、「アドバンスドモード」に変更してください。

コントロールパネル



(画面は実際の画面と異なることがあります)

📖 参照

コントロールパネル→『STEP3 活用』PART5の「コントロールパネルを活用する」

デバイスマネージャの画面を表示する

パソコンの環境を確認したり、周辺機器の設定を変更したい場合に見るのがデバイスマネージャの画面です。何かパソコンの調子がおかしいときに見ると、状況が良くわかることがあるので、ここでデバイスマネージャの画面の表示のしかたを説明します。

現在のモードを確認する

デバイスマネージャの画面は、このパソコンの状態が CyberTrio-NX で「アドバンスモード」になっていないと表示できません。タスクトレイに表示されているアイコンで現在の状態を確認できます。ご購入時の状態では「ベーシックモード」になっていますので、次の「アドバンスモード」に切り替える」をご覧ください。

タスクトレイに表示されているアイコンで現在のモードを見分けることができます。

ベーシックモードになっているとき



アイコンの色が黄色になっています。ポイントすると「ベーシックモード」と表示されます。

アドバンスモードになっているとき



アイコンの色が赤色になっています。ポイントすると「アドバンスモード」と表示されます。

アドバンスモードに切り替える

- 1 「スタート」ボタンをクリックします。
- 2 「プログラム」をポイントし、「CyberTrio-NX」をポイントします。

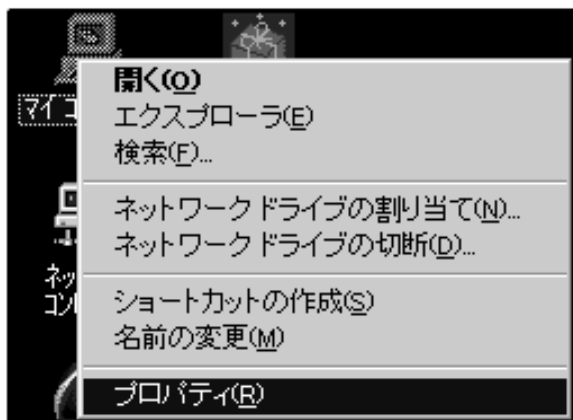


CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART3 の「利用レベルのモード変更 CyberTrio-NX」

- 3** 「Go to アドバンストモード」をクリックします。
しばらくするとアドバンストモードに切り替わります。
次の「デバイスマネージャの画面を表示する」にしたがってデバイスマネージャの画面を開いてください。

デバイスマネージャの画面を表示する

- 1** 「マイコンピュータ」を右クリックします。
2 表示されたメニューから「プロパティ」をクリックします。



- 3** 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
デバイスマネージャの画面が表示されます。



お問い合わせの前に(トラブルチェックシート)

お問い合わせにお答えするには、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な症状をお知らせいただく必要があります。

このシートに記入してからお問い合わせしていただくと、よりの確で迅速なお答えができます。ぜひ、記入してからお問い合わせください。

トラブルチェックシート 1 あなたのパソコンの構成

■ ハードウェア

本体	
型名 (型名は本体背面または側面に表示されています)	
製造番号 (保証書番号)	
メモリの容量	_____ MB(メガバイト)
メモリの容量を調べるには→マイコンピュータのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。「○○MBのRAM」という表示の「○○」がメモリの容量です。	
ハードディスクの使用領域	_____ MB(メガバイト)
ハードディスクの空き領域	_____ MB(メガバイト)
ハードディスクの使用領域、空き領域を調べるには→マイコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。使用領域や空き領域が表示されます。	
周辺機器	品名・型名(メーカー名)
ディスプレイ	
プリンタ	
増設ハードディスク	
ネットワークボード	
その他の周辺機器	

■ ソフトウェア

OSのバージョンと発売メーカー	
☐ Windows 95	☐ Windows NT (バージョン _____)
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフト	

トラブルチェックシート 2 具体的なトラブルの内容

●どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。

●画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？
メッセージや番号を書いてください。

●そのトラブルはどんなときに起きましたか？

- ☐ パソコンを起動するたびに起きる
- ☐ そのアプリケーションを起動するたびに起きる
- ☐ 特定の操作を行うと起きる
- ☐ はじめて起きた

●その他に気づいたことがあれば書いてください。

パソコンが こわれそう…

パソコンの内部から、ガリガリと物をひっかくような音がしたり、ガガガとひっかかるような音がしたときなど、異常と思われることが起きたら、ここをご覧ください。

パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音が出たり、手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた

すぐに電源を切って、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜き、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

キーボードに飲み物をこぼしてしまった

「PART2 パソコンのお手入れ」にしたがって、柔らかい布などで拭き取ってください。

キーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。

乾いたあとで、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

このパソコンを安全に使うための注意事項を『安全にお使いいただくために』に記載しています。必ず読んで注意事項を守ってください。

参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

メモ

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、キーボードが故障することがあります。また、パソコンのそばで、飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因となります。

参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

箱を開けて、機器を 接続しようとしたら…

買ってきたパソコンの箱を開けたら、『はじめにお読みください』にしたがって、パソコンを使えるようにするために接続してください。

足りないものがあった

☹️➡️😊 まず、「箱の中身を確認してください」を見て、すべての添付品がそろっているか確認してください。

☹️➡️😊 いくつかの添付品がひとつにまとめて包装されていることがあります。ビニール袋などで包装されている添付品をすべて開けてみてください。

それでも添付品が足りないときは、ご購入元にご相談ください。

添付品の接続のしかたがわからない

『はじめにお読みください』をご覧ください。『STEP1 接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」にもくわしい説明があります。



接続のしかた→『はじめにお読みください』、『STEP1 接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」



『はじめにお読みください』、『STEP1 接続と準備』の「PART2 パソコンを接続する」

はじめて電源を入れたら…

買ってきて、はじめてパソコンを使うときは、まず、設定などの作業が必要です。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

電源スイッチを押して電源を入れてください。

「何かキーを押してください」と表示されたら、何かキー（【Enter】キーなど）を押してください。スキャンディスクが始まります。

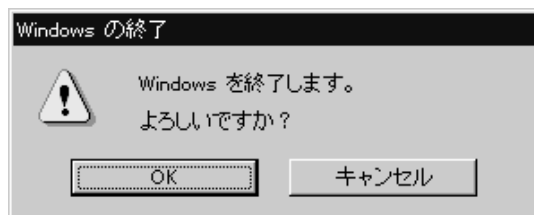
スキャンディスクで異常が発見されなかったときは、名前を入力する画面が表示されます。そのままセットアップを続けてください。

異常が発見されたときは、画面の指示にしたがってください。

問題が解決したら、名前を入力する画面が表示されます。そのままセットアップを続けてください。

スキャンディスクの結果、システムに重大な問題が発見されたことを伝えるメッセージが表示されたときは、再セットアップを行ってください。

「Windowsを終了します。よろしいですか?」というメッセージが表示された



「キャンセル」をクリックしてください。元の画面に戻ります。

そのままセットアップを続けてください。

参照

→『STEP1 接続と準備』PART3 電源を入れてパソコンを使えるようにする」

チェック!!

再セットアップを行うと、入力した内容は消えてしまいます。再度入力してください。

参照

再セットアップ→「再セットアップするには」(p.113)

セットアップの途中でスリープボタンを押してしまった

もう一度、スリープボタンを押してください。元の画面が表示されますので、そのままセットアップを続けてください。

スリープボタンを押しても何も表示されなかったり、画面が乱れて正常に表示されない場合は、電源スイッチを約4秒以上押し続けて、強制的に電源を切ってください。5秒以上待って、再び電源スイッチを押して電源を入れてください。

「何かキーを押してください」と表示されたら、【Enter】キーなどのキーを押してください。スキャンディスクが始まります。

スキャンディスクで異常が発見されなかったときは、名前を入力する画面が表示されます。そのままセットアップを続けてください。

異常が発見されたときは、画面の指示にしたがってください。問題が解決したら、名前を入力する画面が表示されます。そのままセットアップを続けてください。

スキャンディスクの結果、システムに重大な問題が発見されたことを伝えるメッセージが表示されたときは、再セットアップを行ってください。

ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした)

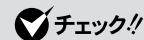
Windows 95のセットアップでは、正常に処理が行われていても、数分～十数分間、画面が止まったようになることがあります。画面が止まったように見えてもすぐに電源を切らないでください。

十数分待っても画面の表示が変わらないときや、十数分間ハードディスクアクセスランプが点滅しないときは、電源を切って、5秒以上待ってから、もう一度電源を入れます。再起動後、「セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった」と同じ手順で操作してください。



参照

再セットアップ→「再セットアップするには」(p.113)



チェック!

再セットアップを行うと、入力した内容は消えてしまいます。再度入力してください。



参照

電源の切りかた→「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.23)

セットアップ時に登録した名前や会社名を変更したい

セットアップするときに「ユーザー情報」で登録した名前や会社名は、セットアップが完了すると変更できません。

どうしても変更したいときは、再セットアップを行ってください。再セットアップの「ユーザー情報」のウィンドウで新しい名前や会社名を入力できます。



再セットアップ→「再セットアップするには」(p.113)

キーボードがうまく動作しない(省スペースタイプのみ)



キーボードを液晶ディスプレイのUSBコネクタに接続していませんか？

液晶ディスプレイのUSBコネクタにキーボードを接続する場合は、Windowsのセットアップ完了後に行ってください。

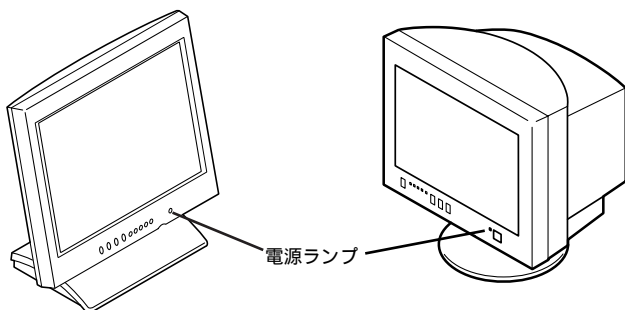
Windowsのセットアップや再セットアップを行うときには、キーボードは本体のUSBコネクタに接続してください。

電源を入れたが・・・

電源を入れるときは、ディスプレイなどの周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れます。

ディスプレイに何も表示されない

ディスプレイの電源ランプが点灯していないとき



☹️➡️😊 ディスプレイの電源は入っていますか？

ディスプレイの電源ランプが点灯していないときは、『STEP1 接続と準備』PART3の「電源を入れる」にしたがって、電源を入れてください。

☹️➡️😊 ディスプレイの電源ケーブルは正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』PART2の「ディスプレイを接続する」にしたがって、ディスプレイの電源ケーブルを接続し直してください。

もう一度、ディスプレイの電源を入れても、ディスプレイの電源ランプが点灯しないときは、ディスプレイの故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

ディスプレイの電源ランプがオレンジ色に点灯しているとき(別売のディスプレイでは、オレンジ色とは限りません)

☹️➡️😊 ディスプレイ用ケーブルが本体に正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』PART2の「ディスプレイを接続する」にしたがってディスプレイ用ケーブルを本体に接続してください。

📖 参照

電源の入れ方→『STEP2 入門』の『PART1 電源の入れ方と切り方を覚えよう』

メモ

ディスプレイの電源ランプの色

添付されているディスプレイの電源ランプは、緑色に点灯するときと、オレンジ色に点灯するときがあります。

緑色に点灯しているとき

ディスプレイとパソコンの電源が入っていて、ディスプレイとパソコン本体が接続されています。

オレンジ色に点灯しているとき

ディスプレイの電源が入っているが、パソコン本体と接続されていないか、パソコン本体の電源が入っていない(またはサスペンド状態になっている)ときです。

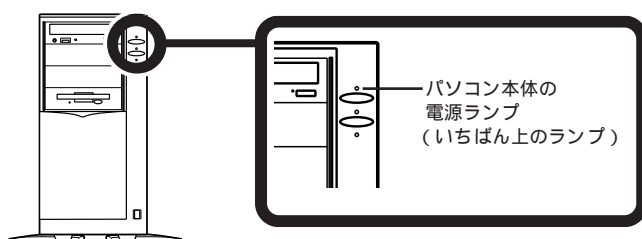
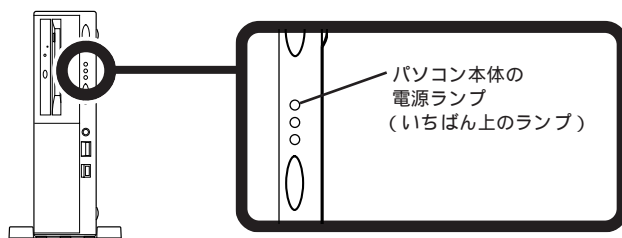
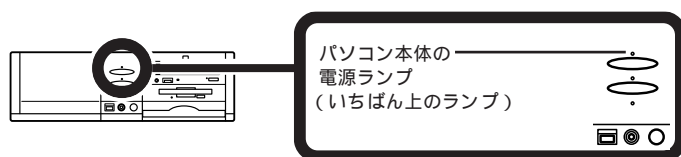
📖 参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

📖 参照

『STEP1 接続と準備』PART2の「ディスプレイを接続する」

☹️➡️😊 パソコン本体の電源ランプは点灯していますか？



ディスプレイの電源が入っていても、本体の電源が入っていないとディスプレイには何も表示されません。

パソコン本体の電源ランプが点灯していないときは、『STEP1 接続と準備』PART2の『電源ケーブルを接続する』にしたがって、電源ケーブルを接続し直してください。

電源ケーブルを接続し直して、電源を入れても本体の電源ランプが点灯しないときは、本体の故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

ディスプレイの電源ランプが緑色に点灯しているとき(別売のディスプレイでは緑色とは限りません)

☹️➡️😊 ディスプレイの輝度(明るさ)、コントラストが、小さくなっていませんか？

ディスプレイのマニュアルをご覧になって、画面の輝度とコントラストを調整してください。

これらのチェックを行ってもディスプレイに何も表示されないときは、パソコン本体やディスプレイの故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

📖 参照

『STEP1 接続と準備』PART2の『電源ケーブルを接続する』

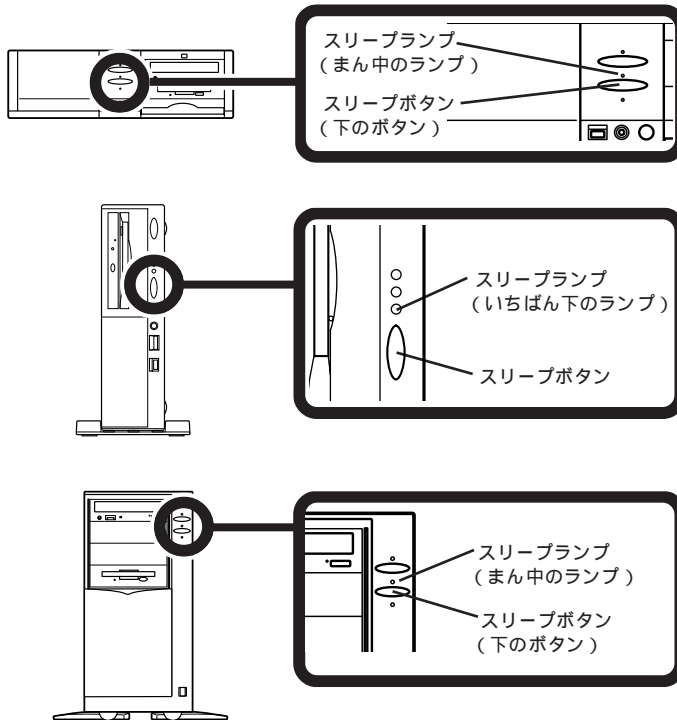
NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

📖 参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる

スリープランプが点灯しているとき



☹️➡️😊 スリープボタンを押してください。画面が表示されますか？

画面が表示されるときは、パソコン本体の省電力機能(パワーマネージメント機能)が働いてサスペンド状態になった場合です。

このパソコンは、購入時には、約20分間なにも操作しないと本体の省電力機能が働いてサスペンド状態になるように設定されています。

スリープランプが消えて電源ランプが点灯しているとき

ディスプレイの省電力機能(パワーマネージメント機能)が働いたものと考えられます。

マウスを動かすか、キーボードのキーをどれか【Enter】キーなど押してください。

スリープランプも電源ランプも消えているとき

Timer-NXによって電源が切れたものと考えられます。

電源スイッチを押してください。

参照

今後、自動的に画面がまっくらにならないようにしたいとき→『リファレンス』PART1の「タイマー機能」、PART6「BIOS セットアップユーティリティ」

参照

ディスプレイの省電力機能→『リファレンス』PART5の「ディスプレイ」

チェック!

電源が入っているとき(サスペンド状態のときも含まれます)に、約4秒以上電源スイッチを押し続けると強制的に電源が切れてしまうので注意してください。サスペンド状態のときに強制的に電源を切ると復帰(レジューム)できなくなります。

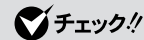
参照

サスペンド/レジューム機能→『リファレンス』PART5の「サスペンド/レジューム機能」

Windows 95が起動しない

システムの設定が正しくない可能性があります。次の手順でシステムの設定をご購入時の状態に戻してから、再起動してください。

- 1 別売の拡張ボードを取り付けているときは、取りはずして、購入時の状態に戻します。
- 2 パソコン本体の電源を入れます。
「NEC」のロゴが表示されます。
- 3 【F2】キーを押します。
キーの説明が表示されます。
- 4 【F9】キーを押します。
システムの設定が初期値になって再起動します。



「BIOS セットアップユーティリティ」で設定したパスワードは、初期値に戻りません。

「Microsoft Windows 95 Startup Menu」が表示され、「Enter a choice:」に「3 (3.Safe mode)」が表示された

以下の手順でWindows 95をsafe modeで起動します。

- 1 「Safe mode」が反転しているのを確認して、【Enter】キーを押します。
しばらくすると「キーボードのタイプを判定します」と表示されます。
- 2 【半角/全角】キーを押します。
- 3 しばらくして表示された画面で「OK」をクリックします。
Windows 95がsafe modeで起動します。

safe modeで起動すると画面のデザイン、配色や解像度などが通常とは異なりますが、必要最低限の機能は使えるようになります。

「Windowsの終了」から「再起動する」をクリックして「OK」ボタンをクリックすると、再起動して、問題がなければ、元の状態に戻ります。

Safe modeで起動し、その後再起動しても問題が解決しなかったときは、システムに障害が発生している可能性があります。その場合は再セットアップを行ってください。



再セットアップ→「再セットアップするには」(p.113)

「Windowsが正しくシャットダウンされませんでした。」と表示される

キーボードのキーをどれか(【Enter】キーなど)押してください。

ハードディスクに異常がないかチェックが行われ、ハードディスクに異常がなければ、Windows 95が起動します。

正常に起動しなかったときは、画面の指示にしたがってください。画面の指示もなく、正常に起動しないときは、再セットアップしてください。

「Invalid system disk」と表示される

フロッピーディスクがドライブにセットされているとき

フロッピーディスクを取り出してから、電源を切り、もう一度電源を入れてください。

フロッピーディスクから起動したいときは、このパソコンに対応したシステムの入ったフロッピーディスクと入れかえてから、電源を入れ直してください。

フロッピーディスクがドライブにセットされていないとき

ハードディスクがフォーマットされただけか、システムが壊れていて起動できない状態です。

「再セットアップするには」をご覧ください。再セットアップしてください。

「Operating System not found」と表示される

フロッピーディスクがドライブにセットされているとき

このパソコンでは使えないフロッピーディスクがセットされています。

フロッピーディスクをドライブから取り出して、再起動してください。

フロッピーディスクがドライブにセットされていないとき

Windows 95起動ディスクでこのパソコンを起動して、FDISKコマンドを実行し、ハードディスクの状態を調べてください。

メモ

正しく電源を切らなかったときや、電源スイッチを4秒以上押し続けて、強制的に電源を切ったとき、サスペンド状態のときにコンセントが抜けたり停電すると、このメッセージが表示されます。

参照

スキャンディスク→「スキャンディスクの使い方」(p.4)
再セットアップ→「再セットアップするには」(p.113)

メモ

Windows 95でフォーマットしただけでシステムが入っていないフロッピーディスクがセットされていたり、フォーマットされただけのハードディスクが接続されていると、このようなメッセージが表示されます。

参照

再セットアップ→「再セットアップするには」(p.113)

メモ

Windows 95 起動ディスクは、「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」の「起動ディスク」タブで作ります。

参照

Windows 95 起動ディスク→「Windows 95 起動ディスクからパソコンを起動したい」(p.103)

- 「ハードディスクはありません」と表示された
ハードディスクが正しく接続されていません。まちがって接続されていたり、コネクタが浮いていたりしていないか確認してください。
- Cドライブの「状態」のところに「A」がついていない
Cドライブがアクティブでない状態です。FDISKオプションの画面で「2.アクティブな領域を設定」を選び、Cドライブをアクティブな状態にしてください。
- 「領域」のところに何も表示されていない、または「システム」のところが「FAT16」以外である
ハードディスクがフォーマットされていません。「再セットアップするには」をご覧の上、再セットアップしてください。

「Non-system disk or disk error」と表示される

- ☹️➡️😊 フロッピーディスクがドライブにセットされていませんか？
フロッピーディスクをドライブから取り出して、何かキーを押してください。
ハードディスクからWindows 95が起動します。
フロッピーディスクドライブから起動したい場合は、このパソコンに対応したシステムの入ったフロッピーディスクをセットして、何かキーを押してください。

カーソルが表示されたきり、なにも表示されない

- ☹️➡️😊 フロッピーディスクがドライブにセットされていませんか？
フロッピーディスクをドライブから取り出して、再起動してください。
ハードディスクからWindows 95が起動します。
フロッピーディスクドライブから起動したい場合は、このパソコンに対応したシステムの入ったフロッピーディスクをセットして、電源を入れ直してください。

📖 参照

ハードディスクドライブの接続 → 『拡張の手引き』の「PART6 ハードディスクを増設する」

メモ

FDISKコマンドとはハードディスクの状態を見たり、変更したりするときに使うコマンドです。
コマンドプロンプトの画面から次のように入力して起動します。

`fdisk /X【Enter】`

次に大容量ディスクをサポートするかどうか聞いてくるので、
【N】(いいえ)を選んでください。
FDISKオプションの画面が表示されます。

📖 参照

再セットアップ → 「再セットアップするには」(p.113)

メモ

MS-DOSでフォーマットしたフロッピーディスクをセットしていると、このようなエラーメッセージが表示されます。

電源を入れてすぐにフロッピーディスクをセットしたが、しばらくするとハードディスクからWindows 95が起動した

- フロッピーディスクをセットするのが遅かった
フロッピーディスクをセットしたまま、Windows 95を再起動してください。
再起動後、フロッピーディスクから起動します。
- このパソコンに対応していないフロッピーディスクがセットされている
フォーマットされていないフロッピーディスクか、このパソコンには対応していないシステムの入っているフロッピーディスクです。そのフロッピーディスクからは起動することはできません。このパソコンに対応したシステムの入っているフロッピーディスクをセットして再起動してください。

電源を入れるとピーツと音がする

フロッピーディスクがセットされているとき

そのフロッピーディスクにシステムが入っていないか、このパソコンでは使えないフロッピーディスクがセットされているためです。フロッピーディスクを取り出して、電源を入れ直すが、このパソコンで使えるシステムの入ったフロッピーディスクをセットして再起動してください。

フロッピーディスクがセットされていないとき

エラーメッセージが表示されるときは、そのメッセージを書き留めて、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

エラーメッセージが表示された

メッセージが表示されたときは、メッセージの内容を書き留めて、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。



参照

このパソコンで使えるフロッピーディスク→『リファレンス』PART5の「フロッピーディスク」



参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』



参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

Windowsパスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される

☹️➡️😊 キーボードの  (キャップスロックキーランプ) が点灯していませんか？

点灯しているときは、【Shift】キーを押しながら、【Caps Lock】キーを押して、キャップスロックを解除してから、パスワードを入力し直してください。

パスワードを忘れてしまった

Windows 95 のパスワードを忘れてしまったとき

Windows 95 のパスワードを入力するウィンドウで、【Esc】キーを押すと、Windows 95 が起動して、使えるようになります。ただし、ネットワークには接続できません。再設定したいときは、再セットアップしてください。

ユーザーパスワード、スーパーバイザーパスワードを忘れてしまった
パスワードの設定を解除して設定し直してください。

Windows 95 のパスワードが表示されないようにしたい

「コントロールパネル」の「パスワード」を開き、「Windowsパスワード」をクリックして、古いパスワードを入力し、新しいパスワードを入力しないで「OK」をクリックしてください。

スキャンディスクの画面が表示された

「スキャンディスクの使い方」(p.4)にしたがってスキャンディスクを行ってください。

「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面が起動時に表示されるようにしたい

「インターネットしようとしたら...」の「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面が起動時に表示されるようにしたい」(p.57)をご覧ください。

参照

ユーザーパスワード、スーパーバイザーパスワードの入力→『リファレンス』のPART6「BIOS セットアップユーティリティ」

メモ

Windows 95 のパスワードは、ネットワークの設定などをするときに、設定します。

参照

再セットアップ→「再セットアップするには」(p.113)

ユーザーパスワード、スーパーバイザーパスワードの解除、設定→『リファレンス』PART6 の「BIOS セットアップユーティリティ」

電源を切ろう としたが・・・

パソコンの電源は必ずこの手順で切ってください。正しい手順を守らないと、データを壊してしまうことがあります。



参照

電源の切りかた→『STEP2 入門』
PART1 の『電源の入れ方と切り方
を覚えよう』

電源が切れない。強制的に電源を切りたい

パソコンの電源を切るときは、次の「正しい電源の切りかた」にしたがってください。

正しい電源の切りかた

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。

「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。「電源を切れる状態にする」を  (オン) にします。

- 2 「OK」をクリックします。

しばらくすると、自動的に電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていると考えられます。次の操作を行ってください。

異常が起きているアプリケーションを終了させる方法

- 1 【Ctrl】キーを押しながら【Alt】キーと【Delete】キーを同時に押します。

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。

- 2 右側に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックし、「終了」をクリックします。

(このアプリケーションで編集していた文書、画像は保存できません)

この方法で異常を起こしていたアプリケーションが終了できた場合は、「正しい電源の切りかた」にしたがって電源を切ってください。

アプリケーションが終了できなかったり、終了できても「正しい電源の切りかた」で電源が切れない場合は次の操作を行ってください。

- 1 【Ctrl】キーを押しながら【Alt】キーと【Delete】キーを同時に押します。

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。

- 2 「シャットダウン」ボタンをクリックします。
しばらくすると自動的にWindowsが終了し、電源が切れます。

この方法でも電源が切れない場合は、次の「強制的に電源を切る方法」にしたがって電源を切ってください。

強制的に電源を切る方法

- 1 パソコンの電源スイッチを約4秒以上押しつづけます。

パソコンの電源が切れます。

- 2 電源スイッチを押します。

パソコンの電源が入り、「Windowsが正しくシャットダウンされませんでした…」というメッセージが表示されます。

- 3 何かキー（【Enter】キーなど）を押します。

スキャンディスクが始まり、ハードディスクがチェックされます。

問題がない場合は、そのままWindowsが起動します。

- 4 「スタート」ボタンをクリックして、「Windowsの終了」をクリックします。

「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。

- 5 「電源を切れる状態にする」をクリックして、「OK」ボタンをクリックします。

パソコンの電源が切れます。

チェック!!

スキャンディスクの結果、なにかメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってください。
うまく起動できなかった場合は、再セットアップが必要になります。
「PART3 再セットアップするには」をご覧ください。

文書を保存しないでアプリケーションを終了した（または、電源を切った）ら、データが消えた

アプリケーションを終了したり、電源を切ると、フロッピーディスクやハードディスクに保存していないデータは消えてしまいます。

万一のアクシデントに備えて、データはこまめに保存しておくようにしてください。

モデムを使い通信中にフリーズしてしまった。強制的に電源を切りたい

通信中にパソコンがフリーズした場合に電源スイッチを約4秒以上押し続けて強制的に電源を切っても、回線は接続されたままになっていることがあります。

このような場合は、電源を入れ直したあと、お使いになっていた通信アプリケーションを再起動させ、回線に再接続してください。

通信アプリケーションが再起動できない場合、もしくは、正常に再起動しているように見えても回線に接続できない場合は、Windowsを終了してから一度パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜いてください。その後電源を入れ直してください。

コントロールパネルを開いたら…

コントロールパネルを開いて、画面やアイコンが表示されなかったりした場合はここをご覧ください。

コントロールパネルの「システム」を開いたが、「デバイスマネージャ」や「ハードウェア環境」の画面が表示されない

☹️➡️😊 ベーシックモードになっていませんか？

このパソコンには、システム環境を誤って変更しないように、一部の動作を制約する機能(CyberTrio-NX)があります。

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているとき(ご購入時の状態)は、コントロールパネルには「デバイスマネージャ」や「ハードウェア環境」の画面は表示されません。表示したり設定を変更したい場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスモード」をクリックしてアドバンスモードにしてください。

📖 参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART3の「利用レベルのモード変更
< CyberTrio-NX >」

コントロールパネルに「ネットワーク」、「モデム」、「サウンド」、「マルチメディア」などのアイコンがない

☹️➡️😊 ベーシックモードになっていませんか？

このパソコンには、システム環境を誤って変更しないように、一部の動作を制約する機能(CyberTrio-NX)があります。

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているとき(ご購入時の状態)は、コントロールパネルには「ネットワーク」、「モデム」、「サウンド」、「マルチメディア」などのアイコンは表示されません。

表示したり設定を変更したい場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスモード」をクリックしてアドバンスモードにしてください。

📖 参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART3の「利用レベルのモード変更
< CyberTrio-NX >」

「プリンタ」ウィンドウで「プリンタ」アイコン(プリンタドライバ)を削除しようとする、エラーメッセージが表示される

☹️➡️😊 ベーシックモードになっていませんか？

このパソコンには、システム環境を誤って変更しないように、一部の動作を制約する機能(CyberTrio-NX)があります。

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているとき(ご購入時の状態)は、プリンタドライバは削除できません。「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンストモード」をクリックしてアドバンストモードにしてください。

📖 参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART3 の「利用レベルのモード変更 < CyberTrio-NX >」

画面がおかしい・・・

パソコンの画面はいろいろな状態に設定できます。

📖 参照

→『STEP3 活用』PART5「画面の設定を変える」

CRTディスプレイの画面の色が部分的におかしい

☹️➡️😊 ディスプレイの電源を入れたままディスプレイを移動したり、回転させていませんか？

ディスプレイのマニュアルをご覧になって、画面を消磁してください。

☹️➡️😊 テレビや、ステレオのスピーカなど、ディスプレイの近くに強力な磁気を発生する電気製品がありませんか？

強力な磁気を発生する電気製品があるときは、その電気製品の電源を切るか、ディスプレイから遠ざけてください。

☹️➡️😊 ディスプレイの消磁は行ってみましたか？

ディスプレイのマニュアルをご覧になって、画面を消磁してください。

☹️➡️😊 スピーカをディスプレイの両脇に取り付けていませんか？
(ミニタワータイプ、省スペースタイプの場合)

フラットパネルスピーカは、発生する磁気が少なくなるように配慮されていますが、スピーカをディスプレイの両脇に取り付けると画面の色がおかしくなることがあります。スタンドに取り付けて机の上などに置いてください。

強力な磁気を発生する電気製品などによって、画面自体が磁気を帯びてしまうことがあります。その電気製品の電源を切ったり、ディスプレイから遠ざけても、画面の色がおかしいときは、消磁(デガウス)を行ってください。

音を出すと画面の一部がゆれる(波打つ)

☹️➡️😊 スピーカをディスプレイの両脇に取り付けていませんか？
(ミニタワータイプ、省スペースタイプの場合)

フラットパネルスピーカをディスプレイの両脇に取り付けて大きな音を出すと、スピーカの振動で画面の一部がゆれる(波打つ)ことがあります。音量を小さくするか、スピーカをディスプレイの両脇ではなく、スタンドに取り付けて机の上などに置いてください。

画面の一部が切れていて見えない

ディスプレイのマニュアルをご覧になり、画面の表示範囲を調節してください。

「スタート」ボタンがない

「スタート」ボタンが表示されていなくても、 (Windows) キーを押すと、スタートメニューが表示されます。

タスクバーを表示して、「スタート」ボタン自体を表示したいときは、次の操作を行ってください。



 ➡  マウスポインタを画面のいちばん下に移動してください。

- タスクバーが表示されたとき
タスクバーが「自動的に隠す」設定になっています。
いつもタスクバーを表示しておきたいときは、タスクバーの中の、ボタンやアイコンがないところで右クリックし、「プロパティ」をクリックして、「タスクバーのプロパティ」が表示されたら「自動的に隠す」の ☒ をクリックして ☐ にし、「OK」をクリックします。
- マウスポインタが  に変わったとき
タスクバーの幅が狭くなっています。  に変わったところから、上のほうにドラッグすると、タスクバーが出てきます。
- どちらにもならないとき
タスクバーが画面の右端、左端、上端のどこかに隠れていると思われます。マウスポインタを右端、左端、上端に動かして、マウスポインタが  や  に変わったところから、上または左右にドラッグするとタスクバーがでできます。

タスクバーにランチ-NXがない。ランチ-NXを起動したい

「スタート」ボタンをクリックし、マウスポインタを「プログラム」に合わせ、次に「アプリケーション」に合わせ、「ランチ-NX」をクリックすると、「ランチ-NX」が起動します。

 (Windows) キーは、キーボードの左手前の方と、右手前の方にあります。

画面の表示位置やサイズがおかしい

ディスプレイセットモデルのディスプレイを使っているとき

ディスプレイのマニュアルにしたがって、表示位置やサイズを見やすく調節してください。

他のディスプレイを使っているとき

ディスプレイで表示位置やサイズを調節できることがあります。くわしくはディスプレイのマニュアルをご覧ください。

MS-DOSプロンプト画面がフルスクリーンになった。元に戻したい

【Alt】キーを押しながら【Enter】キーを押してください。

ウィンドウが画面から切れて操作できない

ウィンドウのタイトルバーが見えているとき

ウィンドウのタイトルバーのボタンがないところをドラッグして、操作できる位置までウィンドウを移動してください。タイトルバーのボタンがないところが画面に表示されていないときは、ウィンドウの端をドラッグしてウィンドウを大きくしてください。

ウィンドウのタイトルバーが見えていないとき

キーボードを使って、操作できる位置までウィンドウを移動してください。

- 1 【Alt】キーを押したまま【Tab】キーを数回押してウィンドウを選びます。
- 2 【Alt】キーを押して、【↓】キーを押し、【←】キーを押します。
(ウィンドウが見えているときは、メニューが表示されます)
- 3 【↓】キーを押します。
「移動」が選ばれます。
- 4 【Enter】キーを押します。
(ウィンドウが見えているときは、ウィンドウの枠が点線になります)
- 5 ウィンドウの枠が点線になったら、【↑】、【↓】、【←】、【→】



参照

ウィンドウの移動のしかた→

『STEP2 入門』の「PART2 ウィンドウの扱いをマスターしよう」

キーを押して、操作できる位置までウィンドウを移動します。

6【Enter】キーを押します。

使っていたウィンドウが見えなくなった

タスクバーに、使っていたウィンドウと同じ名前のボタンがあるとき
タスクバーの、使っていたウィンドウと同じ名前のボタンをクリックしてください。
他のウィンドウの下に隠れて見えなくなるときは、いちばん手前に表示されます。

タスクバーに、使っていたウィンドウと同じ名前のボタンがないとき
そのウィンドウは閉じています。もう一度開いてください。
アプリケーションのウィンドウのときは、もう一度起動してください。

デバイスマネージャの画面がない

☹️ ➡️ 😊 ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているとき（ご購入時の状態）は、システムのプロパティでデバイスマネージャの画面は表示されません。表示したり設定を変更したい場合は、「デバイスマネージャの画面を表示する（p.6）」をご覧ください。

📖 参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART3 の「利用レベルのモード変更 CyberTrio-NX」

コントロールパネルに、「モデム」や「ネットワーク」などのアイコンがない

☹️ ➡️ 😊 ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されているとき（ご購入時の状態）は、コントロールパネルに表示されないアイコンがあります。表示したり、設定を変更したい場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスドモード」をクリックしてアドバンスドモードにしてください。

📖 参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART3 の「利用レベルのモード変更 CyberTrio-NX」

「音量」アイコンが表示されない

「スタート」ボタンをクリックしたとき、「スタート」メニューに、「ValueStar NXを使う準備をします」が表示されていたら、このパソコンを使う準備がまだ整っていません。

次の操作を行ってください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「ValueStar NXを使う準備をします」をクリックします。

(この操作を行うと、「ValueStar NXを使う準備をします」は表示されなくなります。)

マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い

「コントロールパネル」(p.5)の「マウス」を開いて、「動作」タブをクリックし、「ポインタの速度」を調節してください。



「システムのプロパティ」の「情報」タブに、使用しているCPUとちがう名前が表示される(VS33D、VS30D、VS26D、VS23Dの場合)

VS33D、VS30D、VS26D、VS23DのCPUはPentium®

プロセッサを使用していますが、コントロールパネルの「システム」アイコンを起動したときに表示される「システムのプロパティ」の「情報」タブには「Pentium Pro(r)」と表示されます。

表示だけの問題であり、動作上は問題ありません。

CyberTrio-NXでモードを変更するとエクスプローラが起動してしまう

モードを変更する前に、次のようにしてください。

- 1 画面の何もないところで右クリックし、表示されたメニューから「アクティブデスクトップ」をポイントします。
- 2 「Webページで表示」をクリックし、「Webページで表示」の左に付いているチェックを外してください。

画面の色がおかしい

Windows 95の画面の表示色を256色にしていると、アプリケーションによっては画面の色が正しく表示されない場合があります。

この場合は、次の操作をすると、正しく表示される場合があります。

- 1 画面の何もないところで右クリックし、表示されたメニューから「アクティブデスクトップ」をポイントします。
- 2 「Webページで表示」をクリックして、「Webページで表示」の左に付いているチェックを外してください。

ごみ箱を空にしたのに、ファイルのアイコンが消えない

ごみ箱にファイルが多数(20個以上)あり、大きいアイコンで表示されている状態で「ファイル」メニューから「ごみ箱を空にする」を実行したとき、アイコンが消えないことがあります。

このような場合は、ごみ箱のウィンドウサイズを変更するか、「表示」メニューから「最新の情報に更新」を実行することにより、正しく表示されるようになります。

なお、このような現象が起こった場合でも、実際にはファイルは削除されていますので、動作上問題はありません。

画面の設定を 変えようとしたら…

ディスプレイの設定は、「コントロールパネル」の「画面」で行います。

📖 参照

画面の設定 → 『STEP3 活用』の「PART5 設定を変えてみよう」、『リファレンス』PART5の「ディスプレイ」

ディスプレイの省電力機能が設定できない

ディスプレイの省電力機能は、「コントロールパネル」(P.5)の「画面」を開いて設定します。

☹️ ➡️ 😊 別売のディスプレイを使っているときは、ディスプレイが省電力機能(パワーマネージメント機能)に対応しているか確認してください。

省電力機能(パワーマネージメント機能)に対応していないディスプレイを接続しているときは、ディスプレイの省電力機能の設定はできません。

このパソコンにセットのディスプレイは、省電力機能に対応しています。

別売のディスプレイを使うときは、ディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

☹️ ➡️ 😊 「ディスプレイの詳細プロパティ」にディスプレイの種類は表示されていますか？

「コントロールパネル」(p.5)の「画面」を開き、「ディスプレイの詳細」シートで「詳細プロパティ」をクリックすると、「ディスプレイの詳細プロパティ」が開きます。



別売のディスプレイを使っているときは、「モニター」シート

📖 参照

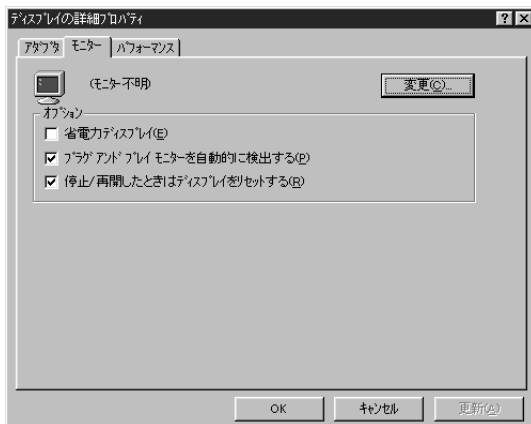
ディスプレイに添付されているマニュアル

に「モニター不明」と表示されていることがあります。このときは、省電力機能が使えません。『リファレンス』PART5の「ディスプレイ」にしたがって、ディスプレイの種類を指定してください。

「ディスプレイの種類が指定されていません...」というメッセージが表示される

☹️➡️😊 「ディスプレイの詳細プロパティ」にディスプレイの種類は表示されていますか？

「コントロールパネル (p.5)」の「画面」を開き、「ディスプレイの詳細」シートで「詳細プロパティ」ボタンをクリックすると、「ディスプレイの詳細プロパティ」ウィンドウが開きます。「モニター」シートに、「モニター不明」と表示されているときは、ディスプレイの種類が指定されていません。使っているディスプレイの種類を指定してください。



参照

ディスプレイの種類を指定するには
→「表示できるはずの高解像度を選
べない」(次の項目)

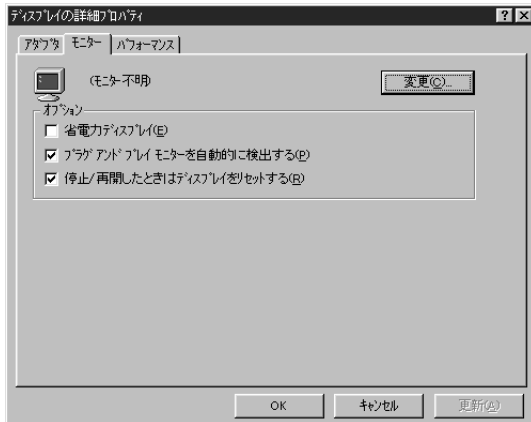
表示できるはずの高解像度を選べない

別売のディスプレイでは、プラグアンドプレイに対応しているディスプレイであっても、ディスプレイの種類によって、高解像度(1280×1024ピクセル)など、サポートしている表示モードの一部を選べないことがあります。次の操作を行うと解像度を選べるようになります。

- 1 ディスプレイを接続し、Windows 95を起動します。起動時にディスプレイが検出されたことを表すメッセージが表示されます。

2 「コントロールパネル」(p.5)の「画面」を開き、「ディスプレイの詳細」タブをクリックします。

3 「詳細プロパティ」をクリックし、「モニター」タブをクリックします。



4 「オプション」の「プラグアンドプレイモニターを自動的に検出する」のチェックボックスをクリックして ☐ (オフ) にします。

5 「ディスプレイの詳細プロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックし、「画面のプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。

6 「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。

「Windowsの終了」が表示されます。

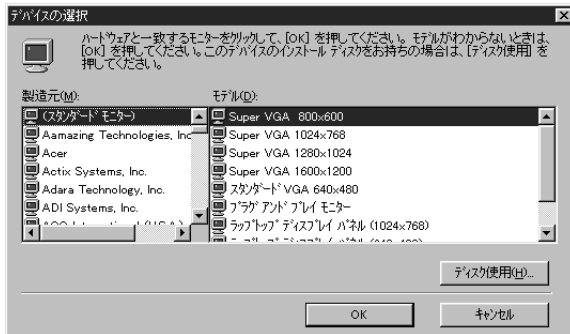
7 「再起動する」をクリックして、「OK」をクリックします。
Windowsが再起動します。

8 「コントロールパネル」(p.5)の「画面」を開きます。

9 「ディスプレイの詳細」タブをクリックします。

10 「詳細プロパティ」をクリックし、「モニター」タブをクリックして、「変更」をクリックします。

モニター不明の場合は、次のウィンドウが表示されます。間違ったディスプレイが選ばれているときは、「すべてのデバイスを表示」をクリックして、 にします。次のウィンドウが表示されます。



(このウィンドウはモデルによって表示が異なります)

- 11 「製造元」でディスプレイの製造元を選び、「モデル」でディスプレイの種類を選びます。
ディスプレイ一覧に、接続したディスプレイの種類が表示されないときは、「製造元」で「(スタンダードモニター)」を選び、「モデル」で接続したディスプレイがサポートしている解像度を選びます。
- 12 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。
- 13 「OK」をクリックします。
- 14 Windowsを再起動するようメッセージが表示されるときは、他のアプリケーションが終了していることを確認して「はい」をクリックしてください。
再起動後、高解像度を選べるようになります。

参照

ディスプレイの製造元とモデル→
ディスプレイに添付されているマ
ニュアル

参照

解像度の変更のしかた→『リファレ
ンス』PART5の「ディスプレイ」

ファイル、フォルダがおかしい…

ファイルが見つからないときや、間違って消してしまったときは、ここをご覧ください。

ファイルが見つからない

ファイルがどのフォルダに入っているかわからないとき

わからないときは、「スタート」ボタンをクリックして、「検索」の「ファイルやフォルダ」で探してください。

ファイルがどのフォルダに入っているかわかっているとき

☹️➡️😊 ファイルのアイコンが、他のアイコンの下に重なって見えなくなっていますか？

そのフォルダのウィンドウの「表示」メニューの「等間隔に整列」をクリックし、アイコンを並べ直してください。

必要なファイルを消してしまった

☹️➡️😊 「ごみ箱」を開いて、フォルダやファイルが残っていないか確認してください。

残っていたら、元に戻したいフォルダやファイルをクリックして、「ごみ箱」の「ファイル」メニューをクリックし、「元に戻す」をクリックすると元に戻すことができます。

長いファイル名をつけられない。表示できない

☹️➡️😊 MS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っていますか？

Windows 95で、Windows 95用のソフトウェアを使っているときは、ドライブ名、フォルダ名、ファイル名を合わせて、半角で255文字までの長い名前を使えますが、Windows 95でMS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っているときは、フォルダやファイルに長い名前をつけることはできません。半角で8文字以内の名前にしてください。

📖 参照

ファイルやフォルダについて
『STEP3 活用』

メモ

フォルダやファイルを保存した日付がわかっているときは、「検索」ウィンドウの「日付」タブで検索できます。

📖 参照

『STEP3 活用』PART3の「ファイルを探す」

メモ

Windows 95では、フォルダやファイルを削除すると、いったん「ごみ箱」に保管されます。間違ってフォルダやファイルを削除しても、「ごみ箱」から元に戻すことができます。ただし、フロッピーディスクに保存されているフォルダやファイルを削除したときは、「ごみ箱」には保管されないのので、元に戻すことはできません。

📖 参照

『STEP3 活用』PART3の「いろいろなファイルはごみ箱へ」

音がおかしい・・・

異常な音がするときは、スピーカの音を調整したいときは、ここをご覧ください。

参照

サウンド機能 → 『リファレンス』
PART5 の「サウンド機能」

異常な音がする

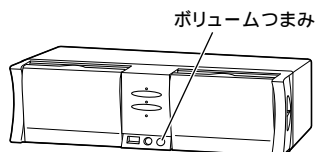
パソコンの内部から、ガリガリと物をひっかくような音がしたり、ガガガとひっかかるような音がしたときは、「パソコンがこわれそう...」(p.10)を参照してください。

音が出ない、音が大きすぎる

デスクトップタイプの場合

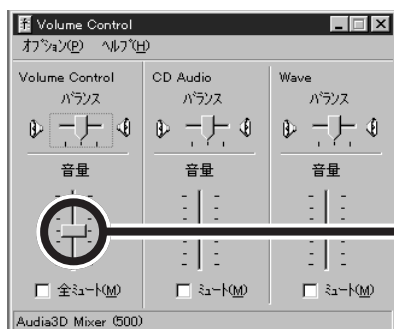
☹️ ➡️ 😊 音量を調節してください。

パソコン本体前面のボリュームつまみを回して、音量を調節してください。



画面右下の または (音量インジケータ) をクリックするか、ダブルクリックし、「Volume Control」または「ボリュームコントロール」のスライダー()を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、右上の ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じてください。

モニタータイプ、デスクトップタイプ(VS26D)の場合



このつまみ(スライダー)を上下にドラッグして音量を調節する。

デスクトップタイプ(VS20C) 省スペースタイプの場合

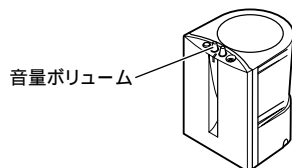


このつまみ(スライダー)を上下にドラッグして音量を調節する。

モニタータイプの場合

☹️ ➡️ 😊 スピーカの音量を調節してください。

サブウーファ上部の音量ボリュームを回して、適当な音量に調節してください。



画面右下の または (音量インジケータ) をクリックするかダブルクリックし、「Volume Control」または「ボリュームコントロール」のスライダー()を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、右上の ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じてください。

☹️ ➡️ 😊 スピーカは正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』PART2の「スピーカシステムを接続する」をご覧になって、パソコン本体にスピーカを正しく接続してください。

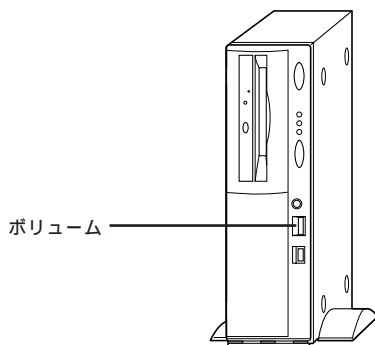
☹️ ➡️ 😊 スピーカの電源ランプは点灯していますか？

スピーカの電源ランプが点灯していないときは、スピーカの電源が入っていません。スピーカのACアダプタをコンセントに正しく接続し、サブウーファ上部の電源スイッチを押して、電源を入れてください。

省スペースタイプの場合

☹️ ➡️ 😊 スピーカの音量を調節してください。

パソコン本体前面のボリュームを回して、音量を調節してください。



画面右下の  または  (音量インジケータ) をクリックするかダブルクリックし、「Volume Control」または「ボリュームコントロール」のスライダー()を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、右上の  ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じてください。

スピーカから「キーン」という音がする(ハウリングを起こす)

マイクロホンスピーカに近づけると、スピーカから「キーン」という大きな音が出ることがあります。これをハウリングといいます。故障ではありません。

マイクロホンスピーカから遠ざけて、スピーカの音量ボリュームで音量を下げてください。

「音量」アイコンが表示されない

「スタート」ボタンをクリックしたとき、「スタート」メニューに、「ValueStar NXを使う準備をします」と表示されたら、このパソコンを使う準備がまだ終わっていません。次の操作を行ってください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「ValueStar NXを使う準備をします」をクリックします。
(この操作を行うと、「ValueStar NXを使う準備をします」は表示されなくなります)

MIDIの演奏ができない

「VSC-88」はご購入時の状態では「VSC-88を使わない」に設定されています。

VSC-88でMIDI演奏を行うときは、タスクバーの「VSC-88」アイコンをクリックして「VSC-88を使う(標準サウンド)」に設定を変更してください。

MIDI演奏のテンポが遅い。音が出ない楽器がある

☹️➡️😊 複数のアプリケーションが起動していませんか？

使っていないアプリケーションを終了させてください。複数のアプリケーションが起動していると、パソコンに負担がかかります。

☹️➡️😊 ソフトMIDIの処理に負担がかかっていませんか？

VSC-88の設定を変えて、パソコンにかかる負担を少なくしてください。

- 1 タスクバーの右側の  (Roland Virtual Sound Canvas VSC-88) をクリックし、表示されたメニューから「VSC-88パネルを起動」をクリックします。
「VSC-88」のウィンドウが表示されます。

- 2 「SETUP」をクリックします。
「Custom Setup」のウィンドウが表示されます。

- 3 Reverb、Chorus、Delay、TVFが ☒ になっているときは、クリックして ☐ (オフ) にします。

「Custom Setup」の設定については、「VSC-88」ウィンドウの「HELP」をクリックして、「VSC-88パネルの使い方」をご覧ください。

VSC-88 について→「VSC-88」の「Help」をクリックして、「トラブルシューティングQ&A」をご覧ください。

MIDI演奏中に音がとぎれたり、同じフレーズが繰り返し再生される

☹️➡️😊 ソフトMIDIの処理に時間がかかっていませんか？

このパソコンは、VSC-88というソフトウェアを使って、MIDIデータを演奏しています。演奏するデータによっては、処理に時間がかかるため、演奏中に音がとぎれたり、同じフレーズが繰り返されたりします。

こういうときは、タスクバーの右側の  (Roland Virtual Sound Canvas VSC-88) をクリックして表示されたメニューから、「VSC-88を使わない」をクリックしてください (再起動を促すメッセージが表示されたときは、画面の指示にしたがって再起動してください)。

MIDIの効果音などを再生するアプリケーションで、音が画面に比べて遅れて再生される

「VSC-88」は購入時の状態では、「VSC-88を使わない」に設定されています。

- Direct Sound (Direct X) 対応のアプリケーションや Active Movieコントロールを使うアプリケーションを使うとき

タスクバーの「VSC-88」アイコンをクリックして、表示されるメニューから「VSC-88を使う(特殊サウンド)」をクリックしてください。

- 上記以外のアプリケーション(Hover など)を使うとき

VSC-88が購入時の状態であってもMIDIの効果音などをミックスして再生するので、画面に比べて音が遅れることがあります。音の遅れが気になるときは、タスクバーの「VSC-88」アイコンをクリックして、表示されるメニューから「VSC-88を使わない」をクリックしてください。

音は出るが、音の種類によってでる音とでない音がある

アプリケーションソフトの中にはMIDI演奏とオーディオ演奏を両方使うものがあります。「MIDI出力」が「Roland VSC-88」に設定されているときにこのようなアプリケーションソフトを使うと、MIDI演奏かオーディオ演奏のどちらかが再生されないときがあります。このようなときは、VSC-88付属のユーティリティソフトで設定を変えてみてください。

また、VSC-88を「使用する」「使用しない」を切り替えると解決できることがあります。

タスクバーの「VSC-88」アイコンをクリックして、表示されるメニューから「VSC-88を使う(標準サウンド)」か「VSC-88を使う(特殊サウンド)」をクリックしてください。Direct Sound(Direct X)とMIDIを同時に使うアプリケーションソフトの場合は、「VSC-88を使う(特殊サウンド)」をクリックしてください。VSC-88を使わないアプリケーションの場合は「VSC-88を使わない」をクリックしてください。

チェック!!

VS33D/VS30D/VS26D/M7、MZ、S7、S5、SZ/VS23Dの場合、「VSC-88を使わない」に設定したり、VSC-88を削除するとMIDI演奏はできなくなります。

マウスを動かしても…

正常な状態では、マウスを動かすと、画面のマウスポインタが移動します。マウスポインタは、    など、形を変えることがあります。

参照

マウスの設定を変えるには→『リファレンス』PART5の「マウスの設定」

マウスを動かしても、何も反応しない

 →  マウスポインタが砂時計の形になっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウスの操作が受け付けられない場合があります。処理が終わるまで待ってください。

 →  マウスとキーボード、キーボードとパソコン本体の接続を確認してください。

『STEP1 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」、「マウスを接続する」にしたがって、マウスとキーボード、キーボードと本体を接続し直してください。
マウスとキーボード、キーボードと本体が正しく接続されていないとマウスの操作はできません。

参照

『STEP1 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」、「マウスを接続する」

 →  しばらく待っても、マウスの操作ができないとき

プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)と思われます。Windowsの処理を止めているプログラムを強制終了してください。保存していないデータはなくなります。

 →  「Windowsでコンピュータの電源管理をする」設定がオフになっていませんか？

次の手順にしたがってください。

- 1 強制的に電源を切り、5秒間待ったあと、電源を入れ直します。
- 2 「コントロールパネル」を開き、「パワーマネージメント」アイコンをダブルクリックします。
- 3 「Windowsでコンピュータの電源管理をする」のチェックボックスを☒ (オン)にし、画面の指示にしたがって再起動します。

強制終了の方法→「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.23)

チェック!!

Windows 95 セットアップ中には、動作が止まったように見えても、セットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

マウスの動きが悪い

☹️ ➡️ 😊 マウスの内部が汚れていませんか？

「マウスのクリーニング」(p.108)をご覧ください、マウスの内部を掃除してください。

📖 参照

「マウスのクリーニング」(p.108)

ダブルクリックしにくい

「コントロールパネル」(p.5)の「マウス」を開くと、ダブルクリックの設定を変えられます。

「ダブルクリックの速度」を調節すると、ダブルクリックしやすくなります。

「マウスのプロパティ」の「ダブルクリックの速度」を調節して、「OK」をクリックします。



ドラッグして左に動かすと、
ゆっくりダブルクリックできる
ようになる

ここをダブルクリックして
びっくり箱が飛び出さない
ときは、左のつまみを左(遅く)
の方に動かす

デバイスマネージャの「スタンダード PS/2 ポートマウス」に黄色い「！」がついている

「コントロールパネル」(p.5)の「システム」の「デバイスマネージャ」のウィンドウでマウスの下「スタンダード PS/2 ポートマウス」に黄色い「！」がついていますが、異常ではありません。

文字を入力しよう としたら...

文字は、キーボードから入力します。
漢字やひらがななど、日本語の文字を入力するときは、
【Alt】キーを押したまま【半角/全角】キーを押して、日本語入力システムをオンにします。
Wordモデルには、MS-IME 97(マイクロソフト)という日本語入力システムが入っています。
一太郎モデルには、ATOK 11(ジャストシステム)とMS-IME 97(マイクロソフト)という2つの日本語入力システムが入っています。

📖 参照

コントロールパネルでキーボードの設定をする方法→『リファレンス』PART5の「キーボードの設定」
日本語の入力→『STEP 2 入門』PART4の「文章を追加する」

キーボードのキーを押しても、何も反応しない

☹️➡️😊 マウスポインタが砂時計の形に変わっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。

☹️➡️😊 キーボードと本体との接続を確認してください。

『STEP1 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」にしたがって、キーボードと本体を接続し直してください。
キーボードのプラグが本体から抜けていたり、きちんと奥まで差し込まれていないとキーボードの操作はできません。

☹️➡️😊 しばらく待っても、キーボードの操作ができないとき
プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)のだと思われます。Windowsの処理を止めているプログラムを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータはなくなります。

📖 参照

『STEP1 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」

📖 参照

強制終了の方法→「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.23)

✓ チェック!!

Windows 95 セットアップ中には、動作が止まったように見えても、セットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

☹️➡️😊 「Windowsでコンピュータの電源管理をする」設定がオフになっていませんか？

次の手順にしたがってください。

- 1 強制的に電源を切り、5秒間待ったあと、電源を入れ直します。
- 2 「コントロールパネル」を開き、「パワーマネジメント」アイコンをダブルクリックします。
- 3 「Windowsでコンピュータの電源管理をする」のチェックボックスを☑️(オン)にし、画面の指示にしたがって再起動します。

キーボードで押したキーと違う文字が表示される

☹️➡️😊 キーボードの  (キャップスロックキーランプ) が点灯していませんか？

この状態では【Shift】キーを押していないときは大文字、押しているときは小文字が入力されます。

【Shift】キーを押したまま【Caps Lock】キーを押して、ランプを消すと、【Shift】キーを押していないときは小文字、押しているときは大文字が入力される状態になります。

☹️➡️😊 日本語入力モードになっていませんか？

英字を入力したいときは、【Alt】キーを押しながら【半角/全角】キーを押して、日本語入力システムをオフにします。

ひらがなや漢字の入力(日本語入力)ができない

キーボードで【Alt】キーを押しながら【半角/全角】キーを押して、日本語入力システムをオンにしてください。

 参照

日本語を入力するには→『STEP 2 入門』PART4の「文章を追加する」

「～」(チルダ、ニョロ)を入力したい

【Shift】キーを押しながら、 キー(キーボードの右上の方にあります)を押します。

「～」は正式には「チルダ」と言いますが、最近は、その形から「ニョロ」と言う人も多いようです。

「_」(アンダースコア、アンダーバー)を入力したい

【Shift】キーを押しながら、 キー(キーボード右下の方にあります)を押します。

使用しているソフトによっては画面上に「_」が出ずスペースと同じに見えるものもあります。

記号などで入力できない文字がある

日本語入力システムを使っても入力できないような文字は、「文字コード表」を使って入力します。

文字コード表は、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」の「アクセサリ」の「文字コード表」を開きます。

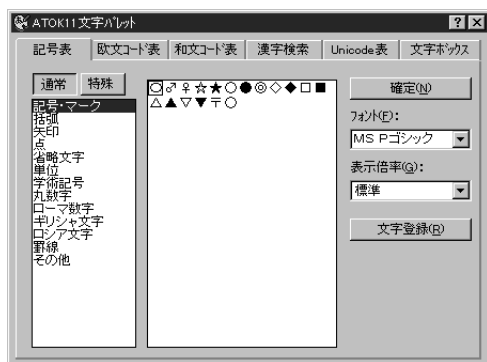


「フォント名」を選んでから、「文字コード表」の文字をダブルクリックして、「コピー」をクリックし、文書を開いているアプリケーションの「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。貼り付けた文字には、「文字コード表」の「フォント名」で選んだフォントを指定してください。

このほか、日本語入力システムによって、記号などの入力に便利な機能があります。

- ATOK11(一太郎に添付されている日本語入力システム)の記号パレット

ATOK11が起動している状態で、【Ctrl】キーを押したまま、【F11】キーを押すと、表示されます。



- MS-IME 97(Windows 95に添付されている日本語入力システム)の記号パレット

日本語入力システムをオンにして、ツールバーの  をクリックすると、「漢字辞典」が表示されます。手書き文字入力

参照

文字コード表の使いかた→文字コード表のヘルプ

などで漢字を探すことができます。また、記号は「記号」タブをクリックして表示される一覧の中から探してください。

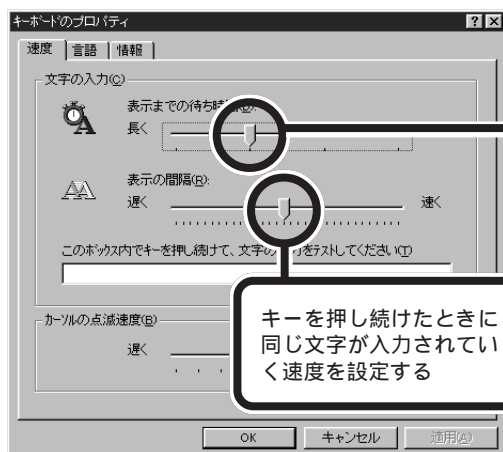


をクリックする



キーを押し続けたときの文字の入力の速度を変えたい

「コントロールパネル」(p.5)の「キーボード」を開いて、キーを押し続けたときに、同じ文字が入力されはじめるまでの時間、入力される速度を指定できます。



「表示までの待ち時間」や「表示の間隔」を調整したら、「OK」をクリックします。

ファイルを保存しよう としたら・・・

ソフトウェアで、文書や画像などのファイルを保存しようとしてうまくいかないときは、ここをご覧ください。

📖 参照

ファイルの保存 → 『STEP 3 活用』
PART 2 の「フォルダの中にファイル
を保存する」

保存できない

ハードディスクに保存しようとしたとき

☹️ ➡️ 😊 ディスクの空き容量を確認してください。

「ハードディスクの空き容量が足りない (p.75) にしたがって空き容量を増やしてください。ディスクの空き容量よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

フロッピーディスクに保存しようとしたとき

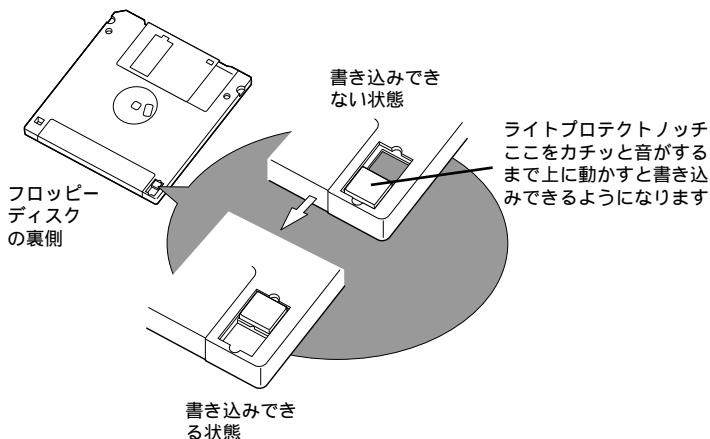
☹️ ➡️ 😊 ライトプロテクトされていませんか？

ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

フロッピーディスクには、記録されている内容を間違えて消したり、変更してしまわないように、書き込みを保護する機能 (ライトプロテクト機能) があります。ファイルを保存するときは、ライトプロテクトノッチを書き込みできるほうにずらしてください。

✔️ チェック!!

システムディスクなど大切なディスクは、本当に書き込みをしていいか、もう一度確認しましょう。



 ➡  ディスクの空き容量を確認してください。

ディスクの空き容量が足りないときは、いらないファイルを削除するか、別のディスクを使ってください。ディスクの空き容量よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

CD-Rメディアに保存しようとしたとき(CD-Rドライブが搭載されているモデルの場合)

 ➡  CD-Rメディアの空き容量を確認してください。

CD-Rメディアの空き容量が足りないときは、別のCD-Rメディアを使ってください。CD-Rメディアの空き容量よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

 ➡  Easy-CD 95で書き込まれたCD-Rメディアがセットされていませんか？

すでに Easy-CD 95 で書き込まれた CD-R メディアには Easy-CD 95 でしか書き込めません。Easy-CD 95 を起動して書き込んでください。

 ➡  CDRFSでフォーマットされた CD-R メディアがセットされているのに、Easy-CD 95 で書き込もうとしていませんか？

CDRFSでフォーマットされた CD-R メディアは、フロッピーディスクと同じように書き込めます。エクスプローラやマイコンピュータなどで書き込んでください。Easy-CD 95 では書き込めません。

CD-ROM に保存しようとしたとき

CD-ROMは読み込み専用のディスクなので、ファイルを保存することはできません。

保存しようとしたファイルが読み取り専用だったとき

保存しようとしたファイルのプロパティで「属性」の「読み取り専用」ボックスが☒になっている場合は、上書き保存をすることができません。

クリックして☐にしてください。

参照

CD-R メディアについて → 『リファレンス』PART5 の「CD-ROM などの取り扱い」

メモ

CDRFSフォーマットのCD-Rでは、ファイルの削除はできますが、ファイルを削除してもCD-Rの空き容量は増えません。

ファイル名の後ろに、入力していない文字(「.jtd」「.doc」など)がつく

これは、ファイルの種類を区別するための文字(拡張子)がファイル名の最後に自動的につけられたためで、異常ではありません。

主な拡張子

拡張子には、次のようなものがあります。

.txt	テキストファイル
.doc	テキストファイル、 Wordの文書データ
.jtd	一太郎8の文書データ
.bmp、.jpg、.tif	画像データ
.hlp	ヘルプファイル
.wav	WAVE形式の音声データ
.exe、.com	実行可能プログラム

長いファイル名をつけられない

☹️➡️😊 MS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っていますか？

Windows 95で、Windows 95用のソフトウェアを使っているときは、ドライブ名、フォルダ名、ファイル名を合わせて、半角で255文字までの長い名前を使えますが、Windows 95でMS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っているときは、フォルダやファイルに長い名前をつけることはできません。半角で8文字以内の名前にしてください。

☹️➡️😊 16Bitモードのドライバを使用する周辺機器を使用していますか？

16Bitモードのドライバを使用する周辺機器を使用している場合は、その周辺機器に保存されるファイルは長いファイル名やフォルダ名を使用することはできません。半角で8文字以内の名前にしてください。

インターネットしよう としたら…

インターネットについてくわしくは、『インターネット入門』をご覧ください。『インターネット入門』にもQ&Aがあります。

接続できない

☹️➡️😊 正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」にしたがって、モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確かめてください。

本体背面のFAXモデムボードの ☎ のついたコネクタには電話機を、☎ のついたコネクタには電話回線を接続します。

☹️➡️😊 Internet Explorerの接続設定は正しいですか？

デスクトップの「Internet Explorer」アイコンを右クリックしてメニューから「プロパティ」をクリックし、「接続」タブをクリックして表示された画面で、「モデムを使用してインターネットに接続」が☑️(オン)になっているかを確認してください。

☹️➡️😊 回線が混雑していませんか？

時間帯によっては回線が混んでいて接続できないことがあります。何度か接続し直してみるか、少し待ってから接続し直してください。また、何度接続し直しても接続できない場合には、アクセスポイントを変更してみてください。

☹️➡️😊 電話を使っていませんか？

電話と同じ回線に接続しているとき、電話を使っている間はインターネットに接続できません。電話を切ってから接続の操作を行ってください。

☹️➡️😊 キャッチホンサービスを受けていませんか？

キャッチホンサービスを受けている場合、モデムで通信中に電話がかかってくると、モデムによる通信が切れる場合があります。

📖 参照

インターネット→『インターネット入門』

「FAXモデムボード」→『リファレンス』PART5の「FAXモデムボード」

📖 参照

『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

メモ

「Internet Explorerの接続設定は正しいですか」の設定は、Internet Explorerを使用する場合の設定です。インターネット無料体験等では設定を変更しないでください。

📖 参照

アクセスポイントを変更する→『インターネット入門』

☹️➡️😊 電話回線を使うアプリケーションが他に起動していませんか？

電話回線を使うアプリケーションが他にも起動していると、インターネットに接続できないことがあります。そのアプリケーションを終了させてください。そのあと、接続の操作を行ってください。

☹️➡️😊 FAXモデムボードは動いていますか？

「マイコンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」をクリックし、「システムのプロパティ」の「デバイス マネージャ」タブをクリックし、表示された画面でFAXモデムボードが正しく認識されているかを確認してください。

FAXモデムボードのアイコンが表示されていないか、アイコンに赤い「×」や黄色い「！」がついているときは、正しく認識されていません。Windows 95のヘルプを参照して、「×」や「！」がついていない状態にしてください。

☹️➡️😊 電話回線の設定は正しいですか？

回線の設定にはトーン(ブッシュホン回線)とパルス(ダイヤル回線)があります。この設定が電話回線と合っているかを確かめてください。また、外線発信の必要な電話回線を使っているときは、外線発信が設定されているかを確かめてください。

電話回線の設定は「コントロールパネル」(p.5)の「モデム」を開いて、「ダイヤルのプロパティ」をクリックすると、トーンかパルスかは「ダイヤル方法」、外線発信の番号は「外線発信」の欄に表示されます。確認して、電話回線に合っていないときは変更してください。

☹️➡️😊 ダイヤルアップの設定は正しいですか？

プロバイダに接続するための正しい情報を設定する必要があります。ダイヤルアップの設定が正しいかを確かめてください。

☹️➡️😊 モデムはきちんとセットアップされていますか？

別売のモデムを新しく接続したときは、モデムのセットアップを行う必要があります。モデムのマニュアルをご覧になって、セットアップしてください。

なお、モデムのセットアップはCyberTrio-NXで起動時のモードをアドバンスモードにして行う必要があります。

メモ

「デバイスマネージャ」は、Cyber Trio-NX でベーシックモードにしているとき(ご購入時の状態)は、表示されません。

「スタート」をクリックし、「プログラム」の「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスモード」をクリックして、アドバンスモードにしてから、左の操作を行ってください。

メモ

アプリケーションによっては、パルスのときに10ppsか20ppsかの設定が必要になることがあります。アプリケーションのマニュアルにしたがって、設定を変更してください。

参照

ダイヤルアップの設定 → 『リファレンス』PART2 の「ダイヤルアップネットワーク」

メモ

「ダイヤルアップの設定は正しいですか？」は、インターネット無料体験では確認の必要はありません。

参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』PART3 の「利用レベルのモード変更 CyberTrio-NX 」

☹️➡️😊 モデムを削除してから再起動していませんか？

モデムを削除後にCyberTrio-NXの起動時のモードをベーシックモードに設定(ご購入時の状態)して再起動するとモデムが正常にセットアップされません。

このような場合は、もう一度モデムを削除し、CyberTrio-NXの起動時のモードをアドバンスモードに変更してから再起動してください。

文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する

☹️➡️😊 通信ソフトは正しく設定されていますか？

最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトのマニュアルをご覧ください。

☹️➡️😊 パソコンの近くにテレビやラジオなどがありますか？

テレビやラジオなどは、パソコンから遠ざけて使ってください。

Exchange で送ったメールが文字化けしていたとき

☹️➡️😊 メッセージ形式や文字コードセットは正しいですか？

メッセージ形式や文字コードセットは、次のように設定してください。

- 1 Exchangeで「ツール」メニューの「サービス」をクリックします。
- 2 「このプロファイルにセットアップされたインフォメーションサービス」の中の「インターネットメール」をクリックし、「プロパティ」をクリックします。
- 3 「全般」シートの「メッセージ形式」をクリックします。
- 4 「メッセージを送信するときにMIMEを使用」をチェックします。
- 5 「文字コードセット」ボタンをクリックし、「メッセージで使用する拡張文字の文字コードセット」で「日本語(JIS)」を選びます。
- 6 「OK」をクリックして、開いているウィンドウをすべて閉じ、Exchangeを終了します。
この次にExchangeを起動したときから、設定した内容が有効になります。

参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART3 の「利用レベルのモード変更 CyberTrio-NX 」

メモ

パソコンの近くにテレビやラジオなどがあると、パソコンとモジュラーコンセントを接続するモジュラーケーブルがノイズの影響を受けて、正しく通信ができないことがあります。

FAXモデムボードにモジュラーケーブルを接続するときは、ノイズの影響を少なくするため、添付されているモジュラーケーブルにノイズ除去用部品を取り付けてください。

ファイルを添付したメールをうまく送れない

☹️ ➡️ 😊 添付ファイルのサイズが、加入しているインターネットプロバイダが許容するサイズより大きくありませんか？

インターネットサービスプロバイダによっては、送信できる添付ファイルのサイズを制限していることがあります。

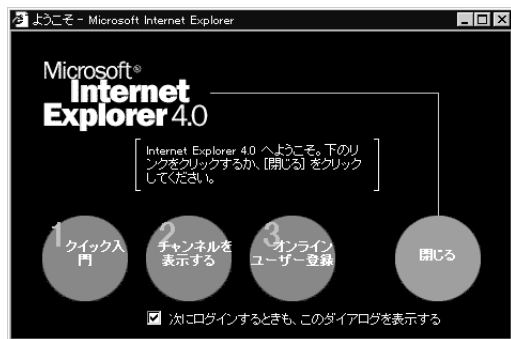
このようなときは、メールに添付するファイルを圧縮ツールなどを使って圧縮してから送ってください。また、複数のファイルは一度に送らずに、分割して送ってください。メールサイズの上限については、加入しているインターネットプロバイダのサポート窓口で確かめてください。

メモ

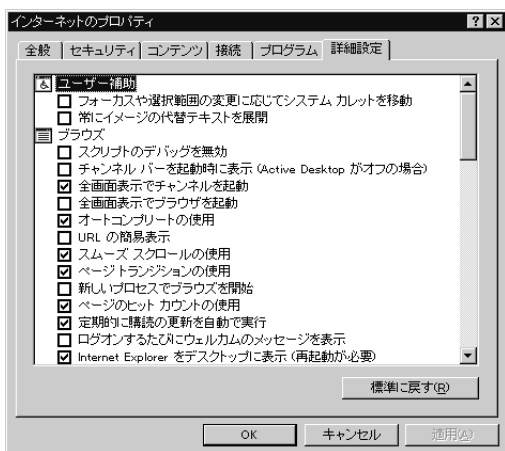
圧縮ツールは、ファイルのサイズを小さく圧縮するソフトウェアです。インターネットのホームページや雑誌の付録などで配布されているものもあります。「WinZip」や「LHA」などがあります。

「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面を起動時に表示されるようにしたい

パソコンを起動するたびに、「ようこそMicrosoft Internet Explorer」の画面を表示したいときは、次の手順で設定してください。



- 1 デスクトップの「Internet Explorer」のアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックします。



2 ブラウズの「ログオンするたびにウェルカムのメッセージを表示」の ☐ をクリックして、☒ (オン) にして、「OK」をクリックします。

この次にパソコンを起動するときから、「ようこそ Microsoft Internet Explorer」の画面が表示されるようになります。

コントロールパネルに「モデム」アイコンがない

☹️ ➡️ 😊 ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されている(ご購入時の状態)ときは、コントロールパネルには「モデム」アイコンは表示されません。表示したり設定を変更したい場合は、CyberTrio-NXでアドバンスモードにしてください。

「発信音が聞こえません。」と表示された

☹️ ➡️ 😊 電話回線は正しく接続されていますか？

モジュラーケーブルが抜けていたり、浮いていたりしてきちんと接続されていないか確認してください。接続されていない場合は、正しく接続してください。

☹️ ➡️ 😊 内線/外線の区別がある電話回線で使用していませんか？

外線を使用している場合は、次の設定をしてください。

1 コントロールパネルを開き、「モデム」アイコンをダブルクリックします。

2 「プロパティ」ボタンをクリックして、「接続」タブをクリックします。

メモ

起動時に表示しないようにするには、起動時に「ようこそ Microsoft Internet Explorer」の画面が表示されたら「次にログオンするときには、このダイアログを表示する」の ☒ (オン) にしてください。

メモ

「デバイスマネージャ」は、Cyber Trio-NX でベーシックモードにしているとき(ご購入時の状態)は、表示されません。「スタート」をクリックし、「プログラム」,「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスモード」をクリックして、アドバンスモードにしてから、左の操作を行ってください。

参照

電話回線の正しい接続のしかた → 『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

3 「トーンを待ってからダイヤルする」のチェックボックス ☒ をクリックして ☐ にします。

4 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。

「接続ケーブルまたは回線がモデムに正しく接続されていないか、モデムの電源が入っていません」と表示された

☹️ ➡️ 😊 電話回線は正しく接続されていますか？

モジュラーケーブルが抜けているとか、浮いていたりしてきちんと接続されていないか確認してください。接続されていない場合は、正しく接続してください。

☹️ ➡️ 😊 トーンまたはパルスの設定は正しいですか？

電話回線にはダイヤル回線とプッシュ回線の2通りがあります。

お使いの電話回線に合った方を設定してください。

回線の設定は次の方法で設定します。

1 コントロールパネルを開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。

2 「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。

3 ダイヤル方法で「トーン」か「パルス」のいずれかを選びます。

4 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。



参照

電話回線の正しい接続のしかた → 『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

「回線はビジーです。」と表示された

☹️ ➡️ 😊 電話回線が混み合っています

しばらく待ってから接続し直してください。

☹️ ➡️ 😊 トーンまたはパルスの設定は正しいですか？

電話回線にはダイヤル回線とプッシュ回線の2通りがあります。

お使いの電話回線に合った方を設定してください。

回線の設定は次の方法で設定します。

1 コントロールパネルを開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。

- 2 「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。
- 3 ダイヤル方法で「トーン」か「パルス」のいずれかを選びます。
- 4 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。

「ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。」と表示される

 ➡  トーンまたはパルスの設定は正しいですか？

電話回線にはダイヤル回線とプッシュ回線の2通りがあります。

お使いの電話回線に合った方を設定してください。

回線の設定は次の方法で設定します。

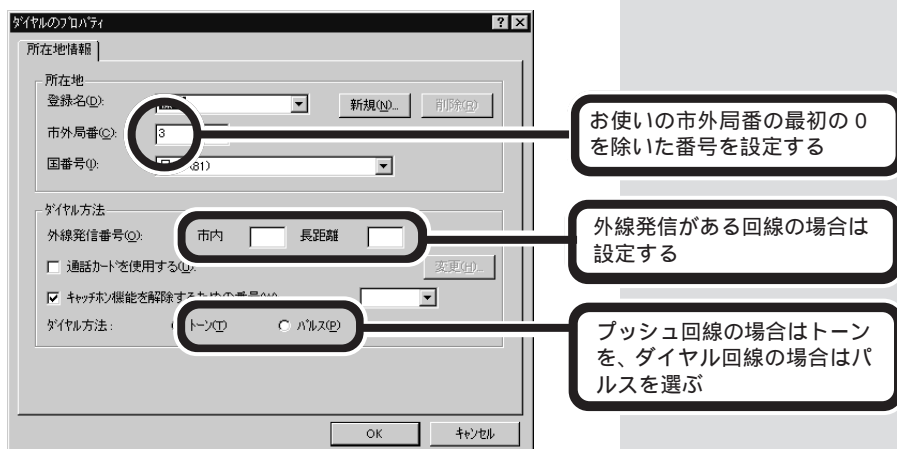
- 1 コントロールパネルを開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。
- 3 ダイヤル方法で「トーン」か「パルス」のいずれかを選びます。
- 4 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。

「回線が混雑しているか、電話回線使用のお客様は、トーン/パルス、外線発信番号("0")の設定、ISDN回線使用のお客様は、同期/非同期設定に誤りがあります」と表示される

 ➡  電話回線の設定は正しいですか？

回線の確認および設定は次の方法で設定します。

- 1 コントロールパネルを開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。
- 2 「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックします。
ダイヤルのプロパティが表示されますので必要な項目を確認して設定してください。



3 「OK」をクリックし、「閉じる」をクリックします。

外線発信番号が必要な場所でうまく接続できない

外線番号を利用して一般電話回線に接続している会社やホテルにおいて、通信系ソフトウェアがトーンを検出できず、うまく電話回線と接続できない場合があります。その場合には、ご購入時の設定のままでは使用できませんので、次の操作を行ってください。

- 1 CyberTrio-NXをアドバンスモードにします。
- 2 「コントロールパネル」を開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。
- 3 「情報」タブにある「内蔵FAXモデムボード(56K対応)」を選び、「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 4 「接続」タブの「接続オプション」にある「トーンを待ってからダイヤルする」の☒チェックを外して☐にし、「OK」をクリックします。

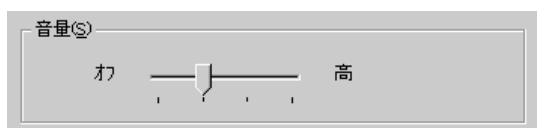
参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART3 の「利用レベルのモード変更 CyberTrio-NX」

モデムの音を調整したい

モデムが正しく電話しているかどうか、モデムが電話している音で確認することができます。モデムから音がしないとか、音が小さいという場合は次の手順で調整してください。

- 1 CyberTrio-NXがベーシックモードになっている場合は、「アドバンスモード」にします。
- 2 「コントロールパネル」を開き「モデム」アイコンをダブルクリックします。
- 3 「全般」タブの「音量」で調整します。



- 4 調整が終わったら「OK」をクリックします。

この設定で音量を「オフ」には設定していないのに、電話をしてもモデムから音がしない場合は、何らかの原因でモデムが動いていないことが考えられます。

本書の「インターネットしようとしたら」の「接続できない」をご覧くださいの上、対処してください。

それでも解決しない場合は、モデムの故障が考えられますので、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

モデムで電話ができるか確認したい

モデムが正しく動いているかどうかは、「ダイヤラー」を使って電話ができるかで確認することができます。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし「プログラム」、「アクセサリ」、「ダイヤラー」の順にクリックします。
- 2 電話番号の欄に電話番号を入力します。
- 3 「ダイヤル」ボタンをクリックします。

モデムが正しく動いていたら、電話につながります。

つながらない場合は、本書の「インターネットしようとしたら」の「接続できない」をご覧くださいの上、対処してください。それでも解決しない場合は、モデムの故障が考えられますので、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

ダイヤラーでダイヤルが正常に実行できない

ダイヤラーでダイヤルが正常に実行できない場合は、「ダイヤル中」ダイアログボックスの「オプション変更」ボタンをクリックし、「リダイヤルする番号」の先頭に表示されている「T」または「P」の文字を削除してからリダイヤルしてください。



参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART3 の「利用レベルのモード変更 CyberTrio-NX 」

インターネット無料体験が接続できない

次のような画面が「インターネット無料体験」を実行中に表示された場合は、「キャンセル」をクリックしてから「体験開始」を押してください。



それでもこの画面が表示されて接続できない場合は、すでに無料体験期間が終了していますので、ご利用になれませんので、ご注意ください。

参照

その他の理由で接続できない場合→
「接続できない(p.54)」

パソコン通信しよう としたら・・・

パソコン通信しようとして、うまくいかないときは、ここをご覧ください。

パソコン通信できない

☹️➡️😊 正しく接続されていますか？

『STEP1 接続と準備』Part2の「電話回線に接続する」にしたがって、モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確認してください。

☹️➡️😊 電話を使っていませんか？

電話と同じ回線に接続しているとき、電話を使っている間はパソコン通信できません。電話を切ってから接続の操作を行ってください。

☹️➡️😊 キャッチホンサービスを受けていませんか？

キャッチホンサービスを受けている場合、モデムで通信中に電話がかかってくると、モデムによる通信が切れる場合があります。

☹️➡️😊 電話回線を使用するアプリケーションが他に起動していませんか？

電話回線を使用するアプリケーションが他にも起動していると、パソコン通信に接続できないことがあります。そのアプリケーションを終了させてください。そのあと、通信ソフトを再起動してください。

☹️➡️😊 FAXモデムボードは動いていますか？

「マイコンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」の「デバイス マネージャ」タブをクリックし、表示された画面でFAXモデムボードが正しく認識されているか確認してください。

FAXモデムボードのアイコンが表示されていなかったり、アイコンに赤い「×」や黄色い「！」がついているときは、正しく認識されていません。Windows 95のヘルプを参照して、「×」や「！」がついていない状態にしてください。

📖 参照

パソコン通信 → 『インターネット入門』

BIGLOBE Walker、AOL、NIFTY MANAGER、Angel Line、通信ジューク → 『リファレンス』

「FAX モデムボード」 → 『リファレンス』PART5 の「FAX モデムボード」

📖 参照

『STEP1 接続と準備』Part2 の「電話回線に接続する」

✔️ **チェック!!**

本体背面のFAXモデムボードの📞のついたコネクタには電話機を、📠のついたコネクタには電話回線を接続します。

📌 **メモ**

「デバイス マネージャ」は、Cyber Trio-NX でベーシックモードにしているとき（ご購入時の状態）は、表示されません。

「スタート」をクリックし、「プログラム」の「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスドモード」をクリックして、アドバンスドモードにしてから、左の操作を行ってください。

 ➡ 電話回線の設定は正しいですか？

回線の設定にはトーン(プッシュホン回線)とパルス(ダイヤル回線)があります。この設定が電話回線と合っているかを確かめてください。また、外線発信に必要な電話回線を使っているときは、外線発信が設定されているかを確かめてください。

「コントロールパネル(p.5)の「モデム」を開いて、「ダイヤルのプロパティ」をクリックすると、トーンかパルスかは「ダイヤル方法」、外線発信の番号は「外線発信」の欄に表示されます。確認して、電話回線に合っていないときは変更してください。

 ➡ 通信ソフトは正しく設定されていますか？

最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトのマニュアルをご覧ください。設定してください。

 ➡ モデムはきちんとセットアップされていますか？

別売のモデムを新しく接続したときは、モデムのセットアップを行う必要があります。モデムのマニュアルをご覧ください。セットアップしてください。

なお、モデムのセットアップはCyberTrio-NXで起動時のモードをアドバンスモードにして行う必要があります。

 ➡ モデムを削除してから再起動していませんか？

モデムを削除後にCyberTrio-NXの起動時のモードをベーシックモードに設定(ご購入時の状態)して再起動するとモデムが正常にセットアップされません。

このような場合は、もう一度モデムを削除し、CyberTrio-NXの起動時のモードをアドバンスモードに変更してから再起動してください。

接続できない

 ➡ 正しい番号でダイヤルしましたか？

電話番号を確かめて、もう一度ダイヤルしてください。

 ➡ 通信相手が話中ではありませんか？

しばらく待ってからダイヤルし直してください。

 ➡ 通信相手との通信条件は正しいですか？

通信相手の通信条件(最大通信速度、エラー訂正手順など)を確かめて、通信速度を下げるなどの設定をしてください。くわしくは、通信ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。

メモ

アプリケーションによっては、パルスのときに10ppsか20ppsかの設定が必要な場合があります。アプリケーションのマニュアルにしたがって、設定を変更してください。

参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』PART3の「利用レベルのモード変更 CyberTrio-NX」

参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』PART3の「利用レベルのモード変更 CyberTrio-NX」

メモ

このパソコンの内蔵FAXモデムボードは、最高56kbpsの速度で通信できますが、使っている電話回線によっては、雑音の影響をうけることがあります。それより遅い速度でしか通信できないことがあります。

「モデムが応答しません」と表示される

外付けモデムを使っているとき

- ☹️ ➡️ 😊 モデムの電源は入っていますか？
外付けモデムの電源ケーブルや電源スイッチを確認してください。
- ☹️ ➡️ 😊 モデムとパソコン本体は正しく接続されていますか？
外付けモデムとパソコン本体のシリアルコネクタがシリアルケーブルで正しく接続されているか確認してください。

文字がおかしくなったり、データの送受信中にエラーが発生する

- ☹️ ➡️ 😊 通信ソフトは正しく設定されていますか？
最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトウェアのマニュアルをご覧になって、設定してください。
- ☹️ ➡️ 😊 パソコンの近くにテレビやラジオなどありませんか？
テレビやラジオなどは、パソコンから遠ざけて使ってください。

自動発着機能が作動しない

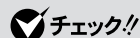
- ☹️ ➡️ 😊 モジュラーケーブルは正しく接続されていますか？
『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」をご覧になって、モジュラーケーブルが正しく接続されているかを確かめてください。
- ☹️ ➡️ 😊 発信命令の送り方や条件は正しいですか？
モデムのマニュアルのATコマンドの項や、使っている通信ソフトのマニュアルをご覧になって、発信命令の送り方や条件を確かめてください。



外付けモデムのマニュアル



パソコンの近くにテレビやラジオなどがあると、パソコンとモジュラーコンセントを接続するモジュラーケーブルがノイズの影響を受けて、正しく通信ができないことがあります。
また、FAX モデムボードにモジュラーケーブルを接続するときは、ノイズの影響を少なくするため、添付のノイズ除去用部品を取り付けてください。



本体背面のFAXモデムボードののついたコネクタには電話機を、のついたコネクタには電話回線を接続します。



『STEP1 接続と準備』PART2の「電話回線に接続する」

FAX を使おう としたら…

「TELFAX-NX」や、Windows 95の「Microsoft Fax」などを使っていてトラブルが起きたときや、質問があるときはここをご覧ください。

自動受信機能でFAXを自動受信できない

☹️➡️😊 モジュラーケーブル(電話線)が正しく接続されているか確認してください

本体背面のFAXモデムボードの📠のついたコネクタには電話機を、📠の付いたコネクタには電話回線を接続します。

☹️➡️😊 本体に接続している外付け電話機が着信していませんか？
本体に接続している外付け電話機を留守設定しているとFAXの自動受信ができない場合があります。
外付け電話機の留守設定を解除してください。

☹️➡️😊 Timer-NXでリング機能を設定していますか？
TELFAX-NXで自動受信機能を設定していても、本体の電源が切れている場合はFAXを受け取ることができません。
Timer-NXでリング機能を設定して、電話がかかってきたら本体の電源が入るようにしてください。

☹️➡️😊 次のようにファクシミリ信号(「ポー・ポー・ポー…」という音)が送られてこないFAXから受けていませんか？
次のような場合はFAXを受信できません。

- 相手がファクシミリ信号を出さないタイプのFAXの場合
- コンビニエンスストアなどのFAXで、ファクシミリ信号を出さないようにしている場合
- 海外から送られてきたFAXで、ファクシミリ信号が出ていない場合

📖 参照

TELFAX-NX → 『リファレンス』
PART1 の「電話やFAX の使用 < TELFAX-NX >」

FAXモデムボード → 『リファレンス』
PART5 の「FAX モデムボード」

Microsoft Fax → Windows 95 のヘルプの「キーワード」で「FAX」を検索

📖 参照

『STEP1 接続と準備』PART2 の「電話回線に接続する」

📖 参照

『リファレンス』PART1 の「タイマー機能」

ただの電話をFAXとして受信してしまう

- ☹️➡️😊 FAXソフトの「応答までのコール数」が少なくありませんか？
「応答までのコール数」が少ないと、通常の通話用の電話もFAXとして受信してしまいます。
「応答までのコール数」を多くするか、応答を「手動」に設定してFAXの受信が始まる前に受話器を取ってください。

内蔵FAXモデムボードを4線式の回線につなぎたい

4線式の回線は接続できません。2線式の回線を接続してください。

FAXモデムのダイヤル音を小さくしたい

「コントロールパネル」(p.5)の「モデム」を開いて、モデムのプロパティで音量を下げてください。

自動受信機能が使えない

- ☹️➡️😊 電源ケーブルがコンセントから抜けたり、停電がありませんでしたか？
電源ケーブルをコンセントから抜いたり、停電があると、自動受信機能の設定は無効になります。設定し直してください。

FAX受信中に回線が切断されてしまう

- ☹️➡️😊 FAX受信中にCD-ROMなどを出しませんでしたか？
FAX受信中にCD-ROMなどを出す(イジェクトを実行する)と、回線が切断されてしまう場合があります。
受信中はCD-ROMなどを出さないようにしてください。

メモ

このパソコンの自動受信機能は、かかってきた電話がFAXであれば自動的にFAXとして受信しますが、相手がFAXであっても、ファクシミリ信号が送られてこないとFAXとして受信できません。

ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送受信機能が使えない

アナログポートを搭載したターミナルアダプタの場合は、本体背面のFAXモデムボードののコネクタと、ターミナルアダプタのアナログポートをモジュラーケーブル(電話線)で接続すれば利用できます。

また、電話回線の種別がトーン(プッシュ回線)に設定されているか確認してください。電話回線の種別は「コントロールパネル」の「モデム」の「ダイヤルのプロパティ」ボタンをクリックして表示される「ダイヤル方法」で確認したり、変更したりできます。

ISDNターミナルアダプタを使ってFAXの送信はできても受信ができない

☹️➡️😊 ターミナルアダプタ側の「識別着信」の設定が「する」または「ON」になっていませんか？

識別着信とは、アナログ回線の相手やターミナルアダプタ側に登録されていない電話番号の相手からは着信しないようにするためのものです。「しない」または「OFF」にしてください。

☹️➡️😊 ターミナルアダプタ側の別のアナログポートに電話機等の別の通信機器が接続されていて、そちら側のアナログポートに着信していませんか？

本体内蔵FAXモデムボードと接続しているアナログポートに着信できるように、ターミナルアダプタ側の設定を変更してください。

印刷しようとしたら・・・

印刷がうまくいかないときは、その原因として、プリンタやケーブル、プリンタドライバ、パソコンのハードディスクの空き容量、アプリケーションの設定などが考えられます。ひとつずつ確認してください。

プリンタから印刷できない、プリンタから意味不明の文字(文字化けした文字)が印字される

☹️➡️😊 プリンタの電源は、入っていますか？
プリンタのマニュアルをご覧になって電源を入れてください。

☹️➡️😊 プリンタケーブルがはずれていたり、接触不良を起こしていませんか？
『拡張の手引き』PART1の「プリンタを使う」とプリンタのマニュアルにしたがって、本体とプリンタを接続し直してください。

☹️➡️😊 プリンタが用紙切れ、トナー、インク切れになっていませんか？
プリンタのマニュアルにしたがって用紙やトナー、インクを補充してください。

☹️➡️😊 プリンタが印刷可能な状態(オンライン)になっていますか？
プリンタの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認してください。また、プリンタのマニュアルにしたがって設定を確認してください。

☹️➡️😊 プリンタのテスト印字はできますか？
プリンタには一般にテスト印字する機能があります。この機能を使ってプリンタの印字テストを行ってください。テスト印字ができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

☹️➡️😊 プリンタの製造元が推奨するプリンタケーブルを使っていますか？
プリンタによっては、プリンタ製造元の指定したケーブルを使わないと印刷がうまくいかないものがあります。プリンタのマニュアルをご覧になってケーブルを確認してください。



プリンタの接続と設定方法→『拡張の手引き』の「PART1 プリンタを使う」、プリンタのマニュアル



『拡張の手引き』の「PART1 プリンタを使う」、プリンタのマニュアル

☹️➡️😊 プリンタ専用のプリンタドライバがインストールされていますか？

新しくプリンタを接続したときは、プリンタドライバのセットアップが必要です。

☹️➡️😊 プリンタドライバの設定を確認してください。

プリンタドライバの設定によっては、正しく印刷されないことがあります。

📖 参照

プリンタドライバのセットアップ→プリンタのマニュアル、『拡張の手引き』の「PART1 プリンタを使う」

📖 参照

プリンタドライバの設定→プリンタのマニュアル、『拡張の手引き』の「PART1 プリンタを使う」

PC-9800シリーズ用のプリンタケーブルを使いたい

このパソコンのバラレルコネクタは、PC-9800シリーズのプリンタコネクタと形状が違います。PC-9800シリーズ用のプリンタケーブル(ハーフピッチ36ピンのプリンタケーブル)を使うときは別売のプリンタインタフェース変換アダプタ(PK-CA101)を使ってください。

「FAX送信」、「Microsoft Exchange」、「新しいメッセージの作成」など、プリンタからの印刷とは関係のないウィンドウが開いた

☹️➡️😊 使用したいプリンタが「通常使うプリンタ」に設定されていますか？

次のようにして設定を変更してください。

- 1 「スタート」メニューから「設定」、「プリンタ」を順にクリックします。
「プリンタ」ウィンドウが開きます。
- 2 使用したいプリンタのアイコンを右クリックし、「通常使うプリンタに設定」をクリックしてください。

フロッピーディスクを 使っていたら…

フロッピーディスクを使っていて問題が起きたときは、
ここをご覧ください。

「マイコンピュータ」の3.5インチFDをダブルク リックしたが、フロッピーディスクの内容が表示 されない

「デバイスの準備ができていません」と表示されたとき

☹️➡️😊 フロッピーディスクの表裏や向きを間違えてセットしていま
せんか？

フロッピーディスクをいったん取り出し、ラベルの貼られた
方を手前、上向きにし、フロッピーディスクドライブの奥ま
で入れて、「再試行」をクリックしてください。

☹️➡️😊 フロッピーディスクドライブのヘッドが汚れていませんか？
正しくセットしても、同じメッセージが表示されたときは、
「キャンセル」をクリックし、フロッピーディスクを取り出
し、別売のクリーニングディスクを使ってヘッドをクリーニ
ングしてください。

☹️➡️😊 フロッピーディスクの内容が壊れていませんか？
フロッピーディスクドライブのヘッドクリーニング後、フロ
ッピーディスクを入れても同じ現象が起きるときは、他のフ
ロッピーディスクを入れてみてください。他のフロッピーデ
ィスクをセットすると内容が表示されるときは、元のフロッ
ピーディスクの内容が壊れていると考えられます。復旧は困
難です。
他のフロッピーディスクをセットしても内容が表示されな
いときは、フロッピーディスクドライブの故障が考えられま
す。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーシ
ョンにご相談ください。

しばらくたって「ディスクはフォーマットされていません」と表示さ れたとき

セットしたフロッピーディスクは、このパソコンでは読めな
いフォーマットのフロッピーディスクか、フォーマットされ

📖 参照

フロッピーディスクの使いかた→
『STEP3 活用』『PART4 フロッ
ピーディスクを使う』

📖 参照

NECのお問い合わせ先→『NEC PC
あんしんサポートガイド』

📌 メモ

フロッピーディスクドライブのヘッ
ドが汚れると、フロッピーディスク
を読むことができなくなります。ひ
と月に一回を目安にクリーニング
ディスクを使ってクリーニングして
ください。

クリーニングディスクについては、
ご購入元、NEC サービスセンター、
サービスステーションにご相談くだ
さい。

また、フロッピーディスクが壊れた
場合に備えて、フロッピーディスク
の内容はバックアップをとっておく
ようにしましょう。

ていないことが考えられます。

フロッピーディスクに必要なファイルが入っていないければ、「はい」をクリックしてフォーマットしてから使ってください。

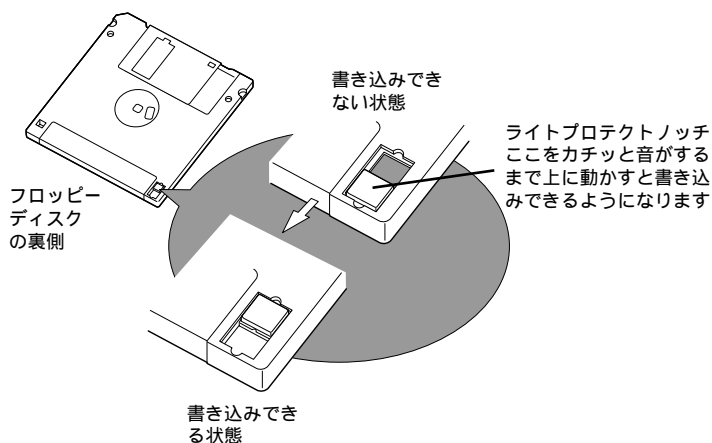


フロッピーディスクのフォーマット
→『STEP3 活用』の「PART4 フ
ロッピーディスクを使う」

フロッピーディスクの読み込みはできるが、書き込みができない

☹️➡️😊 ライトプロテクトされていませんか？

ライトプロテクトされていないかどうが確認してください。
ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解
除してください。



フロッピーディスクには、記録されている内容を間違えて消したり変更してしまわないように、保護する機能(ライトプロテクト機能)があります。ファイルを保存したいときは、ライトプロテクトノッチを書き込み可能な方にずらします。システムディスクなど大切なフロッピーディスクは、本当に書き込みをしてよいか、もう一度確認しましょう。

フロッピーディスクに飲み物をこぼしてしまった

パソコンの故障の原因になるので、汚れたフロッピーディスクは使わないでください。

フロッピーディスクを汚してしまい、保存しておいたデータが使えなくなってしまったときに備えて、バックアップをとっておくようにしましょう。フロッピーディスクのバックアップを取る方法に「ディスクコピー」があります。

このパソコンに添付のフロッピーディスクを修復したい

このパソコンに添付されているフロッピーディスクの内容を壊してしまったときは、フロッピーディスクの内容を、有料で修復いたします。

フロッピーディスクを誤ってフォーマットしてしまった

フロッピーディスクをフォーマットすると、保存していたデータはすべて消去されます。復旧は困難です。市販のユーティリティソフトなどで復旧できることもあります。が、確実ではありません。

ディスクコピーができない

セットしたフロッピーディスクの容量が1.44Mバイトであるか確認してください。

Windows 95のマイコンピュータやエクスプローラを使って、1.2Mバイトでフォーマットされたフロッピーディスクは、ディスクコピーをすることはできません。

なお、このパソコンでは、フロッピーディスクを1.2Mバイトでフォーマットすることはできません。

 参照

お問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

 メモ

必要なフロッピーディスクをフォーマットしないよう、十分注意してください。

大切なデータが入っているフロッピーディスクには、ライトプロテクトをかけておいてください。また、こまめにバックアップを取ることをおすすめします。

ハードディスクを 使っていたら…

「マイコンピュータ」の中に表示される  がハードディスクです。

ハードディスクの空き容量が足りない

ハードディスクの空き容量を増やすには、次の方法があります。

- ハードディスクを増設する

増設できるハードディスクの種類やハードディスクの増設の方法は、『拡張の手引き』PART6の「ハードディスクを増設する」をご覧ください。

- 「ごみ箱」を空にする

削除したファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、デスクトップの「ごみ箱」に入っています。ごみ箱を空にすると、ごみ箱に入っていたファイルの分だけ、ハードディスクが空きます。ごみ箱を空にするときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして、メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックします。

- 「ごみ箱」の最大サイズを小さくする

ごみ箱に入れたファイルの容量の合計が「ごみ箱の最大サイズ」を超えると、古いファイルから順に削除されます。「ごみ箱の最大サイズ」を小さくしておけば、ごみ箱にファイルがたまらなくなります。「ごみ箱の最大サイズ」は、「ごみ箱」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックして、表示される「ごみ箱のプロパティ」ウィンドウで設定します。



ここを左右にドラッグして
最大サイズを調整する

参照

ハードディスクについて→『リファレンス』PART5の「ハードディスク」

ハードディスクを増設するには→『拡張の手引き』の「PART6 ハードディスクを増設する」

参照

『拡張の手引き』の「PART6 ハードディスクを増設する」

参照

ごみ箱→『STEP3 活用』PART3の「いらないファイルはごみ箱へ」

- 一時作業用ファイルを削除する

アプリケーションによっては、実行中に一時作業用ファイル（テンポラリファイル）を作成します。このファイルは、通常は、アプリケーションの終了時に消去されますが、アプリケーションを強制終了すると、削除されません。一時作業用ファイルは、通常、Windowsフォルダの中のTEMPフォルダに作られます。

インターネットエクスプローラのテンポラリファイルを削除する方法

インターネットエクスプローラで、既に表示したページを後で参照する必要がないときは、次の方法でハードディスクの空き容量を増やすことができます。

1 「コントロールパネル（p.5）の「インターネット」を開きます。



2 「全般」タブの「インターネット一時ファイル」の「ファイルの削除」をクリックします。

3 「OK」をクリックします。

4 「インターネットのプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。

- インストールされているアプリケーションを削除する
すぐに使わないアプリケーションをハードディスクから削除すると、ハードディスクの空き容量を増やすことができます。
- 「ドライブスペース」でハードディスクの内容を圧縮する
ドライブスペースを使ってハードディスクの内容を圧縮すると、空き容量を増やすことができます。

チェック!!

アプリケーションを実行しているときは、一時作業用ファイルを削除しないでください。アプリケーションが動かなくなることがあります。

参照

添付されているアプリケーションの削除 → 『リファレンス』PART4 の「アプリケーションの削除」
別売のアプリケーションの削除については、そのアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

ドライブスペース → 『リファレンス』PART5 の「ドライブスペース」

ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き容量が増えない

削除したり「ごみ箱」にドラッグしたファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、「ごみ箱」に保管されます。「ごみ箱」もハードディスクの中にあるので、ハードディスクの空き容量は増えません。

「ごみ箱」に保管されているファイルをハードディスクから削除したいときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして表示されるメニューから「ごみ箱を空にする」をクリックしてください。

 参照

ごみ箱 → 『STEP3 活用』PART3の
「いらないファイルはごみ箱へ」

領域作成できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない

カタログなどに記載されているハードディスクの容量は、1Gバイト=1,000,000,000バイトで計算しています。これに対し、ハードディスクを領域作成するときには、1Gバイト=1,024×1,024×1,024=1,073,741,824バイトで計算しているので、容量が少なく表示されることがありますが、故障ではありません。

ハードディスクを増設したい

『拡張の手引き』の「PART6 ハードディスクを増設する」で、このパソコンに増設できるハードディスクの種類やハードディスクの増設の方法を説明しています。

 参照

『拡張の手引き』の「PART6 ハードディスクを増設する」

CD-ROM を使っていたら・・・

CD-ROMを使おうとして問題があったときは、ここをご覧ください。CD-Rモデル、DVD-ROMモデルで、CD-ROMを使っているときも、ここをご覧ください。

CD-ROMドライブのトレイを出し入れできない

☹️➡️😊 パソコンの電源は入っていますか？

パソコンの電源を入れて、CDトレイエジェクトボタンを押してください。電源が切れている状態では、出し入れできません。

電源が入っているのに、CDトレイが出てこないときは、『リファレンス』PART5の「CD-ROMなどの取り扱い」にしたがって強制的に出してください。

CD-ROMをセットしても自動起動しない

☹️➡️😊 そのCD-ROMは自動起動に対応していますか？

自動起動に対応していないCD-ROMは自動起動できません。CD-ROMの説明書で確認してください。

対応していないときは、Windows 95のデスクトップ画面の「マイコンピュータ」からCD-ROMドライブをダブルクリックして起動してください。

☹️➡️😊 CD-ROMのプロパティで自動起動が設定されていますか？

次の手順でCD-ROMドライブのプロパティを確認します。

- 1 「コントロールパネル」(p.5)の「システム」を開きます。
- 2 「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
- 3 「CD-ROM」の前の  をクリックし、表示されたCD-ROMドライブ名をダブルクリックします。
- 4 「設定」タブをクリックします。
- 5 「自動挿入」のチェックボックスが  になっているときは、クリックして  (オン) にします。

 参照

CD-ROMのセットのしかた、CD-ROMドライブの使用上の注意→『STEP2 入門』PART9の「CD-ROMの扱い方」

 参照

『リファレンス』PART5の「CD-ROMなどの取り扱い」

 メモ

「デバイスマネージャ」は、Cyber Trio-NX でベーシックモード(ご購入時の状態)にしているときは、表示されません。

「スタート」をクリックし、「プログラム」,「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスドモード」をクリックして、アドバンスドモードにしてから、左の操作を行ってください。

ここが ☒ (オン) になっていないとCD-ROMの自動起動ができません。

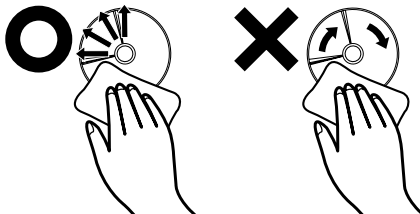
6 「OK」をクリックします。
再起動を促すメッセージが表示されます。

7 「はい」をクリックします。
パソコンが再起動します。

CD-ROMのデータを読み出せない。音楽CDの再生中に音飛びする

☹️ ➡️ 😊 CD-ROM、音楽CDは正しくセットされていますか？
CD-ROM、音楽CDの表裏を確認して、本体のCDトレイの中心にセットしてください。

☹️ ➡️ 😊 CD-ROM、音楽CDが汚れていませんか？
CD-ROMが汚れているときは、乾いた柔らかい布で内側から外側に向かって拭いてから使ってください。



☹️ ➡️ 😊 CD-ROM、音楽CDに傷が付いていませんか？
傷がついているCD-ROM、音楽CDは使えないことがあります。

☹️ ➡️ 😊 このパソコンになんらかの振動を与えませんでしたか？
振動を与えないようにして、操作をやり直してください。

☹️ ➡️ 😊 このパソコンで使えるCD-ROMかどうか確認します。
このパソコンで使えるCD-ROMを使ってください。

☹️ ➡️ 😊 音楽CDを再生中にフロッピーディスクを出し入れしませんでしたか？(デスクトップタイプの場合)
音楽CDを再生中にフロッピーディスクを出し入れすると、音飛びの原因になります。
音楽CDの再生中はフロッピーディスクを出し入れしないでください。

メモ

アプリケーションなどのCD-ROMは、一般にOSごとに専用のものが用意されています。たとえば、Windows 95を使うときは、Windows 95に対応したCD-ROMを使ってください。

また、CD-Rメディアのうち、このパソコンで読むことができるのは、次のタイプのものです。

- ・Easy-CD 95を使って書き込まれたCD-Rメディア
- ・フリーズ処理されているCD-RFS用のCD-Rメディア

参照

CD-ROM、音楽CDのセットのしかた、取り扱いについて→『STEP2 入門』PART9の「CD-ROMの扱い方」

添付されているCD-ROMに傷がついて使えなくなったときなどは、有料で交換いたします。

参照

CD-ROMの交換のお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

再生中の動画がとぎれる。なめらかに再生されない

☹️➡️😊 動画データ再生中に、他のアプリケーションを実行していませんか？

他のアプリケーションを終了させてください。

☹️➡️😊 再生中に、ウィンドウの大きさや位置を変えませんでしたか？

動画を再生中にウィンドウの大きさや位置を変えると、音飛びや画像の乱れの原因になります。ウィンドウの大きさや位置を変えるときは、いったん動画の再生を停止してからにしてください。

動画の再生中に画面が消えてしまう

ビデオCDなど、MPEG形式の動画を再生中に省電力機能やパワーマネジメント機能が働くと、再生画面が消えてしまいます。動画を再生するときは、省電力機能やパワーマネジメント機能をオフにしておいてください。

CD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい

このパソコン本体に標準で装備されているCD-ROMドライブのドライブ番号は、Qドライブに設定されていますが、別売のCD-ROMドライブを増設したときやCD-ROMドライブの設定を変更したときなどには、とくに指定しなければ現在あるハードディスクドライブの最後のハードディスクドライブの次の番号が割り当てられます(最後のハードディスクドライブがDドライブの場合はEドライブ)。CD-ROMドライブのドライブ番号を変更する場合は、次のように操作してください。

- 1 「コントロールパネル (p.5) の「システム」を開き、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
- 2 「CD-ROM」の前の  をクリックし、表示されたCD-ROMドライブ名をダブルクリックします。
- 3 「設定」タブをクリックします。
- 4 「予約ドライブ文字」の「開始ドライブ」の  をクリックして表示された一覧の中から選択します。

メモ

動画データのCD-ROMの再生には、パソコンの処理能力が多く必要になります。このため、複数のアプリケーションを同時に使うと動画データの処理が追いつかなくなり、画像がとぎれたり、なめらかに再生されなくなったりします。

参照

省電力機能→ディスプレイのマニュアル、『リファレンス』PART5の「ディスプレイ」

パワーマネジメント機能→『リファレンス』PART5の「サスペンド/レジューム機能」

メモ

CD-ROMドライブのドライブ番号は、CD-ROMドライブ搭載モデルでは、Qドライブに設定されていますが、別売のCD-ROMドライブなどを増設したときやCD-ROMドライブの設定を変更したときなどは、とくに指定しなければ現在のハードディスクドライブのうち最後のハードディスクドライブの次のドライブ番号(最後のハードディスクドライブがDドライブの場合はEドライブ)が割り当てられます。

メモ

「デバイスマネージャ」は、Cyber Trio-NX でベーシックモード(ご購入時の状態)にしているときは、表示されません。

「スタート」をクリックし、「プログラム」,「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスドモード」をクリックして、アドバンスドモードにしてから、左の操作を行ってください。



終了ドライブも自動的に変更されます。

- 5 「OK」をクリックして、「システムのプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。

Windows 95を再起動するかどうかを選ぶ画面が表示されます。

- 6 「はい」をクリックします。
パソコンが再起動します。

MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使いたい

工場出荷時の状態のままでは、MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使うことはできません。『リファレンス』の付録の「Windows 95でMS-DOSモードを利用する」にしたがって、設定を変えてください。

添付されていたCD-ROMが使えなくなった。こわれた

このパソコンに添付されているCD-ROMに傷がついて使えなくなったときなどは、有料で交換いたします。

参照

『リファレンス』付録の「Windows 95でMS-DOSモードを利用する」

参照

CD-ROMの交換のお問い合わせ先
→『NEC PC あんしんサポートガイド』

CD-R を 使っていたら・・・

(CD-Rモデルのみ)

CD-Rを使おうとして問題が起きたときは、ここをご覧ください。CD-RドライブでCD-ROMを使おうとして問題が起きたときは、「CD-ROMを使っていたら・・・」(p.78)をご覧ください。

CD-Rドライブにキャディやトレイアダプタを出し入れできない

☹️➡️😊 パソコンの電源は入っていますか？

パソコンの電源を入れて、イジェクトボタンを押してください。

電源が切れている状態では、キャディやトレイアダプタは出し入れできません。

電源が入っているのにキャディやトレイアダプタが出てこない場合は、『リファレンス』PART5の「CD-ROMなどの取り扱い」にしたがって強制的に出してください。

☹️➡️😊 CDRFSフォーマットのCD-Rではありませんか？

CDRFSフォーマットのCD-Rは、イジェクトボタンでは取り出せません。「マイコンピュータ」のCD-Rドライブを右クリックして、「取り出し」をクリックし、画面の指示にしたがって取り出してください。

CD-Rメディア、CD-ROMのデータを読み出せない。音楽CDの再生中に音飛びする

「CD-ROMを使っていたら・・・」の「CD-ROMのデータを読み出せない。音楽CDの再生中に音飛びする」(p.79)をご覧ください。

📖 参照

CD-R メディア、CD-ROM のセットのしかた、CD-Rドライブの使用上の注意事項→『STEP2 入門』PART9の「CD-ROMの扱い方」

📖 参照

CDRFS フォーマット→『リファレンス』PART5の「CD-ROMなどの取り扱い」

このパソコンでは、次のCD-Rメディアを読むことができます。

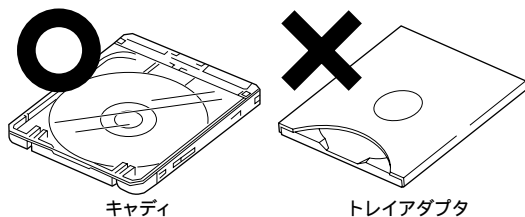
- ・ Easy-CD 95 を使って書き込まれたCD-Rメディア
- ・ CDRFS 用のCD-Rメディア

CD-Rに書き込めない

☹️➡️😊 CD-Rメディアは正しくセットされていますか？

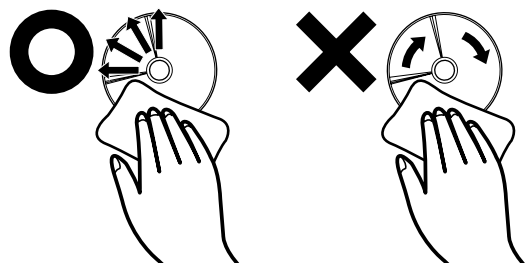
CD-Rメディアの表裏を確認して、キャディにセットし、CD-Rドライブに挿入してください。

CD-Rメディアに書き込みを行うときは、必ずキャディを使ってください。トレイアダプタは使わないでください。



☹️➡️😊 CD-Rメディアが汚れていませんか？

CD-Rメディアが汚れているときは、乾いた柔らかい布で内側から外側に向かって拭いてから使ってください。



☹️➡️😊 「永久に書き込み禁止にする」の処置をしたCD-Rメディアをセットしていませんか？

「永久に書き込み禁止にする」の処置をしたCD-Rメディアへの書き込みはできません。くわしくは、Easy-CD 95またはCDRFSのヘルプをご覧ください。

☹️➡️😊 Easy-CD 95用のCD-Rメディアに、Easy-CD 95以外のツールを使って書き込もうとしていませんか？

Easy-CD 95用のCD-Rメディアに書き込むときは、Easy-CD 95を使ってください。

☹️➡️😊 CDRFS用のCD-Rメディアに、Easy-CD 95で書き込もうとしていませんか？

CDRFS用にフォーマットされたCD-RメディアにEasy-CD 95では書き込みはできません。Easy-CD 95を使わなくても、CDRFS用のCD-Rメディアはフロッピーディスクと同じように書き込みができるので、Easy-CD 95以外のツールを使ってください。

📖 参照

Easy-CD 95の使い方→『リファレンス』PART5の「CD-ROMなどの取り扱い」

📖 参照

CDRFSの使い方→『リファレンス』PART5の「CD-ROMなどの取り扱い」

CD-Rドライブのドライブ番号を変更したい

次の操作で変更してください。

- 1 「コントロールパネル」(p.5)の「システム」を開き、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
- 2 「CD-ROM」の前の **+** をクリックし、表示されたCD-Rドライブ名をダブルクリックします。
- 3 「設定」タブをクリックします。
- 4 「予約ドライブ文字」の「開始ドライブ」の **▼** をクリックして、表示された一覧の中から選びます。



終了ドライブも自動的に変更されます。

- 5 「OK」をクリックして、「システムのプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。
Windows 95を再起動するかどうかを選ぶ画面が表示されます。
- 6 「はい」をクリックします。
パソコンが再起動します。

MS-DOSモードでCD-Rドライブを使いたい

出荷時の状態のままではMS-DOSモードで、CD-Rドライブを使うことはできません。『リファレンス』の付録の「Windows 95でMS-DOSモードを利用する」にしたがって設定を変えてください。

MS-DOSモードのときCD-Rドライブで読むことができるのは次のメディアです。

- ・ CD-ROM
- ・ Easy-CD 95で書き込まれたCD-R

MS-DOSモードのときは、CD-Rドライブに書き込むことはできません。

メモ

「デバイスマネージャ」は、Cyber Trio-NX でベーシックモード(ご購入時の状態)にしているときは、表示されません。

「スタート」をクリックし、「プログラム」の「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスドモード」をクリックして、アドバンスドモードにしてから、左の操作を行ってください。

メモ

CD-R ドライブのドライブ番号は、CD-Rドライブ搭載モデルでは、Qドライブに設定されていますが、別売のCD-ROMドライブなどを増設したときやCD-Rドライブの設定を変更したときなどは、とくに指定しなければ現在のハードディスクドライブのうち最後のハードディスクドライブの次のドライブ番号(最後のハードディスクドライブがDドライブの場合はEドライブ)が割り当てられます。

DVD VIDEOディスク を使っていたら・・・

(DVD-ROMモデルのみ)

DVD VIDEOディスクを使おうとして問題が起きたときは、ここをご覧ください。DVD-ROMドライブでCD-ROMを使おうとして問題が起きたときは、「CD-ROMを使っていたら...」(p.78)をご覧ください。

DVD-ROMドライブのトレイを出し入れできない

☹️➡️😊 パソコンの電源は入っていますか？

パソコンの電源を入れて、イジェクトボタンを押してください。

電源が切れている状態では、トレイは出し入れできません。電源が入っているのにトレイが出てこない場合は、『リファレンス』PART5の「CD-ROMなどの取り扱い」にしたがって強制的に出してください。

DVD-ROMドライブのドライブ番号を変更したい

次の操作で変更してください。

- 1 「コントロールパネル」(p.5)の「システム」を開き、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
- 2 「CD-ROM」の前の  をクリックし、表示されたDVD-ROMドライブ名をダブルクリックします。
- 3 「設定」タブをクリックします。
- 4 「予約ドライブ文字」の「開始ドライブ」の  をクリックして、表示された一覧の中から選びます。

📖 参照

DVD VIDEOディスク、CD-ROMのセットのしかた、取り扱い上の注意
→『STEP 2 入門』PART9の「CD-ROMの扱い方」
DVDプレーヤの使いかた→『リファレンス』PART1の「DVD VIDEOディスクの再生」<DVDプレーヤ>
(DVD-ROMモデルのみ)」

🔍 モ

DVD-ROMドライブのドライブ番号は、DVD-ROMモデルでは、Qドライブに設定されていますが、別売のCD-ROMドライブなどを増設したときやDVD-ROMドライブの設定を変更したときなどは、とくに指定しなければ現在のハードディスクドライブのうち最後のハードディスクドライブの次のドライブ番号(最後のハードディスクドライブがDドライブの場合はEドライブ)が割り当てられます。

🔍 モ

「デバイスマネージャ」は、Cyber Trio-NX でベーシックモードにしているとき(ご購入時の状態)は、表示されません。

「スタート」をクリックし、「プログラム」,「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスドモード」をクリックして、アドバンスドモードにしてから、左の操作を行ってください。



終了ドライブも自動的に変更されます。

- 5 「OK」をクリックして、「システムのプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。
- 6 Windows 95を再起動するかどうかを選ぶ画面が表示されたら、「はい」をクリックして再起動します。

MS-DOSモードでDVD-ROMドライブを使いたい

出荷時の状態のままではMS-DOSモードで、DVD-ROMドライブを使うことはできません。『リファレンス』の付録の「Windows 95でMS-DOSモードを利用する」にしたがって設定を変えてください。

MS-DOSモードのとき、DVD-ROMドライブで読むことができるのは次のメディアです。

- ・ CD-ROM
- ・ Easy-CD95 で書き込まれたCD-R

周辺機器を取り付けようとしたら・・・

周辺機器を取り付けるときは、『拡張の手引き』や周辺機器のマニュアルをご覧になって接続してください。



参照

周辺機器のマニュアル、『拡張の手引き』

このパソコンで使えるオプションの種類を知りたい

『拡張の手引き』やインターネットホームページ「98INFORMATION」をご覧ください。

「98INFORMATION」のアドレス
<http://www.nec.co.jp/98/>

プリンタケーブルのプラグがパソコン本体の平行コネクタに合わない



⇒😊 PC - 9800シリーズ用のプリンタケーブルを使っていますか？

このパソコンの平行コネクタは、PC - 9800シリーズのプリンタケーブル(ハーフピッチ36ピンのプリンタケーブル)のプラグと形状が違います。別売のプリンタインタフェース変換アダプタ(PK-CA101)を使って接続してください。

シリアルコネクタ(チャンネル1)に周辺機器のケーブルが合わない



⇒😊 PC - 9800シリーズ用のシリアルケーブルを使っていますか？

このパソコンのシリアルコネクタは、PC - 9800シリーズのシリアルケーブル(D-Sub25ピンのシリアルケーブル)のプラグと形状が違います。別売のRS-232C変換アダプタ(PK-CA102)を使って接続してください。

このパソコンで使っている割り込みレベルを知りたい

『拡張の手引き』PART10の「リソースに関する問題」をご覧ください。

 参照

『拡張の手引き』PART10の「リソースに関する問題」

デバイスマネージャの画面が表示できない

 ➡  ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されている(ご購入時の状態)と、「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」の画面と「ハードウェア環境」の画面は表示されません。表示したいときや、設定を変更したいときは、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンストモード」をクリックしてアドバンストモードにしてください。

 参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』PART3 の「利用者レベルのモード変更 Cyber Trio-NX 」

デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」がついている

マウスの下に「スタンダード PS/2 ポートマウス」に黄色い「！」がついているのは異常ではありません。「スタンダード PS/2 ポートマウス」以外の周辺機器に赤い「×」や黄色い「！」がついているときは、その周辺機器が正常に動作してないことを表しています。

『リファレンス』のPART5「デバイスマネージャ」、周辺機器のマニュアル、Windowsのヘルプをご覧ください。赤い「×」や黄色い「！」がつかないように設定し直してください。

 参照

『リファレンス』のPART5「デバイスマネージャ」、周辺機器のマニュアル、Windowsのヘルプ

「Windows 95 Disk XXラベルの付いたディスクを挿入して「OK」を押してください」というメッセージが表示された

プリンタなどのオプション機器に添付されているフロッピーディスクからドライバをインストールする場合、上記のようなメッセージが表示されることがあります。この場合、次のようにして対処してください。

1 「OK」をクリックします。

「ファイルのコピー元」を入力する画面が表示されます。

- 2 C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABSと入力して「OK」をクリックしてください。

以降は画面の指示に従ってドライバをインストールしてください。

「ドライバが見つかりません」と表示されてドライバのインストールができない

新しく周辺機器を接続して、周辺機器に添付されているWindows 95用のドライバディスクなどからドライバをインストールする場合、「新しいハードウェア」ダイアログボックスが表示され、「デバイスドライバウィザード」が表示されます。ここで「次へ」をクリックし「場所の指定」ダイアログボックスで周辺機器に添付されているマニュアルなどで記述されているフォルダを指定すると、「ドライバが見つかりません」と表示され、「場所の指定」ダイアログボックス画面に戻ってしまい、ドライバのインストールが実行できません。この場合、次のようにして対処してください。

- 1 上記の現象が発生した状態で、「完了」ボタンをクリックし、処理を終了させます。
- 2 このパソコンを「アドバンスモード」の状態にします。
- 3 デスクトップ上の「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」をクリックします。
- 4 「システムのプロパティ」で「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
- 5 新しく使用する周辺機器は「その他のデバイス」の下に登録されていますので、該当するデバイス名を指定し「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 6 「ドライバ」タブをクリックします。
- 7 「ドライバの更新」ボタンをクリックし、次に表示される「デバイスドライバウィザード」から「場所の指定」に周辺機器のマニュアル等で記述されているフォルダを指定します。
以降は画面の指示にしたがって、ドライバをインストールしてください。

メモ

「デバイスマネージャ」はCyberTrio-NX でベーシックモードにしているとき(ご購入時の状態)は、表示されません。

「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスモード」をクリックしてアドバンスモードにしてから、左の操作を行ってください。

アプリケーションを 使っていたら・・・

アプリケーションを使っていてトラブルが起きたときは
ここをご覧ください。

アプリケーションが起動しなくなった

☹️➡️😊 そのアプリケーションはサスペンド/レジューム機能に対応
していますか？

対応していないアプリケーションでサスペンド/レジューム
を行うと、正常に動作しなくなることがあります。対応して
いないアプリケーションでは、サスペンド/レジューム機能
は使わないでください。

この機能を使って、電源を切ることができなくなったとき
は、約4秒以上電源スイッチを押し続けて、強制的に電源を
切ってください。

☹️➡️😊 他のアプリケーションを起動していませんか？

すでに他のアプリケーションが起動しているときは、それら
を終了してから、起動してください。それでも起動しないこ
ときは、パソコンを再起動してください。

☹️➡️😊 アプリケーションを起動するのに必要なだけメモリは空いて
いますか？

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量は、そ
のアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

このパソコンには、購入時には64Mバイト(Pk24MD、
Pk23Mのみ)または32Mバイトのメモリが搭載されていま
す。それ以上のメモリが必要な場合は、メモリを増設して
ください。

アプリケーションソフトが突然止まった(フリーズした)

Windows 95でアプリケーションを使っていると、突然キ
ーボードやマウスの操作ができなくなってしまうことがあり
ますが、パソコンが故障したわけではありません。

この原因は様々ですが、停止してしまったアプリケーション
ソフトだけを強制的に終了させることで、Windows 95の

📖 参照

サスペンド / レジューム機能 → 『リ
ファレンス』PART5の「サスペンド
レジューム機能」

メモ

複数のアプリケーションが起動して
いると、メモリが不足して、新たにア
プリケーションを起動できないこと
があります。

📖 参照

メモリを増設するには → 『拡張の手
引き』PART5の「メモリを増やす」

🔍 チェック!

「例外エラー」、「一般保護違反」などの
画面が表示された場合、強制終了し
たり、電源スイッチを押したりする
前に、メッセージの内容やエラー
コードの内容をトラブルチェック
シート(P8 ~ P9)などに書き取っ
ておいてください。お問い合わせの際、
トラブルの原因を調べるのに役立ち
ます。

操作を続けることができます。

「強制的に電源を切る方法」(p.24)にしたがって、アプリケーションソフトを終了させてください。

文書を保存せずに電源を切った(アプリケーションを終了した)ら、データが消えた

「文書を保存しないでアプリケーションを終了した(または、電源を切った)ら、データが消えた」(p.24)をご覧ください。

文字を入力できない

「文字を入力しようとしたら...」(p.47)をご覧ください。

このパソコンで動作するアプリケーションについて知りたい

インターネットのホームページ「98INFORMATION」の「98AP情報」でアプリケーションの情報を提供しています。次のアドレスにアクセスしてください。

<http://www.nec.co.jp/98/>

アプリケーションを削除したい

『リファレンス』PART4の「アプリケーションの削除」をご覧ください。

よく使うアプリケーションソフトをすばやく起動したい

デスクトップ上にショートカットを作成します。ショートカットの作成方法については、『STEP3 活用』PART3の「ショートカットを作ろう」をご覧ください。また、ランチ-NXに登録してもすばやく起動することができます。『リファレンス』の「ランチ-NXの設定」をご覧ください。

フルカラーにするようにというメッセージが表示された

アプリケーションの中には、画面の表示色をフルカラーにし

チェック!!

一度削除すると再セットアップしないかぎり元にもどせない(追加できない)アプリケーションもあります。削除するときは十分注意してください。

参照

『STEP3 活用』PART5の「画面の色数を変える」

ないと正常に動作しないものがあります。このときは、
『STEP3 活用』PART5 の「画面の色数を変える」にしたが
って、画面の表示色を変更してください。

アプリケーションをインストールできない

☹️➡️😊 アプリケーションがこのパソコンに対応しているか確認しま
す。

アプリケーションによっては、このパソコンでは動作しない
ものや、別売の周辺機器が必要なものがあります。アプリケ
ーションのマニュアルで「動作環境」や「必要なシステム」を確
認してください。

☹️➡️😊 アプリケーションのインストール先がAドライブになってい
ませんか？

インストール先をハードディスクのドライブ名(購入時の状
態では、Cドライブなど)に変えて、インストールしてくだ
さい。

☹️➡️😊 ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されている(ご購入
時の状態)と、アプリケーションをインストールできない
ことがあります。その場合にはアドバンスモードにしてか
ら、インストールしてください。

☹️➡️😊 「Webページで表示」がオンになっていませんか？

オンになっているとアプリケーションによってはインストール
できないことがあります。

ご購入時の状態では「Webページで表示」はオンになってい
ますので、次の手順でオフにしてください。

- 1 画面の何もないところで右クリックし、表示されたメニュー
から「アクティブデスクトップ」をポイントします。
- 2 「Webページで表示」をクリックして、「Webページで表示」
の左に付いているチェックを外してください。



参照
CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART3 の「利用者レベルのモード
変更 CyberTrio-NX 」

QuickTime for Windows対応のアプリケー ションが正常に動作しない

アプリケーションによってはQuickTime for Windowsの
バージョンの違いによって正常に動作しないものがありま
す。

このような場合は、アプリケーションに添付されている

QuickTime for Windowsをインストールしてください。



Windows 95に対応していないアプリケーションをインストールしようとしていませんか？

MS-DOS、Windows 3.1用のアプリケーションの中には、インストールできないものがあります。

Windows 95対応と明記されていないアプリケーションについては、製造元にお問い合わせください。

別売のアプリケーションについて知りたい

各アプリケーションの製造元にご確認ください。

「バーチャファイター2」で遊びたい

「バーチャファイター2」はご購入時の状態ではこのパソコンにインストールされていません。

『リファレンス』PART1の「ゲームで遊ぶ」をご覧ください。



『リファレンス』PART1の「ゲームで遊ぶ」

このパソコンで使えるOSの種類を知りたい

次のOSが使えます。

- ・ Windows 95
- ・ Windows NT Workstation 4.0



『Windows NT』→『リファレンス』付録の「Windows NT 4.0の利用」

再セットアップするときに、インストールするアプリケーションを選びたい

アプリケーションを選んで再セットアップすることはできません。再セットアップすると、購入したときにインストールされていたすべてのアプリケーションがインストールされます。インストールしたくないアプリケーションがあるときは、再セットアップしたあとで、削除してください。

Windows 3.1対応ソフトが起動しない、使っていたらフリーズした(プログラムが停止した)

「電源が切れない。強制的に電源を切りたい」(p.23)にしたがって、パソコンを使える状態にしてください。

Windows 3.1対応アプリケーションが正常に動作しないときは次のように対処してください。

☹️➡️😊 使っているWindows 3.1対応ソフトの動作環境を確認してください。

Windows 3.1用のアプリケーションの中には、Windows 95では動作しないものがあります。くわしくは、アプリケーションの製造元にお問い合わせください。

☹️➡️😊 MS-IME97を使っていますか？

日本語入力システムとしてMS-IME97を使っていてWindows 3.1用のアプリケーションを実行すると、まれに(主としてセットアップ時に)プログラムが停止することがあります。次の操作を行ってください。文字はすべて半角で入力してください。この操作は1つのアプリケーションに対して1度だけ行えば、以後設定する必要はありません。

- 1 このパソコンをアドバンスモードの状態にします(p.6)。
- 2 Windows 95のフォルダ(購入時の状態では、Cドライブ)にある「WIN.INI」ファイルのコピー(バックアップ)をとります。
次の操作を行うとWIN.INIが変更されるので、まずバックアップをとってください。
- 3 「マイコンピュータ」を開いて、フリーズしたアプリケーションのアイコンを表示します。
- 4 フリーズしたアプリケーション(セットアップ中にフリーズしたときは、セットアッププログラム)のアイコンを右クリックします。
- 5 メニューの「クイックビューア」をクリックします。
ウィンドウが開き、選択したアプリケーションの情報(Technical File Information)が表示されます。
- 6 「Module Name:」の右側に表示されている文字をメモします。
ここでは仮に「ABC」とします。
- 7 「スタート」をクリックし「ファイル名を指定して実行...」をクリックします。
- 8 「名前」欄に「WIN.INI」と入力して、「OK」をクリックします。
「メモ帳」が起動して、WIN.INIが表示されます。
- 9 「検索」メニューの「検索」を選びます。
「検索」ダイアログが開きます。
- 10 「検索する文字列:」欄に「[Compatibility]」と入力して、「次を検索」をクリックします。
「[Compatibility]」が検索されます。

クイックビューアがセットアップされていないときは、左の操作の前に次の操作を行ってください。クイックビューアは、購入時にはセットアップされています。

1. 「コントロールパネル」を開きます。
2. 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。
3. 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」の「Windowsファイル」タブをクリックします。
4. 「ファイルの種類」の中から「アクセサリ」をクリックし、「詳細」ボタンをクリックします。
5. 「ファイルの種類」の中から「クイックビューア」の左についているチェックボックスをクリックしてチェックし、「OK」をクリックします。
6. 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」の画面で「更新」ボタンをクリックします。
クイックビューアのセットアップが行われます。

- 11 「検索」ダイアログの「キャンセル」をクリックします。
- 12 【End】キーを押します。
「[Compatibility]」の後ろにカーソルが移動します。
- 13 【Enter】キーを押します。
新しい行ができます。
- 14 手順5でメモした文字(この例では「ABC」)を入力し、続けて「=0x00400000」と入力します(0は数字のゼロ、xはアルファベットの小文字のエックスです)。
手順12でできた行に次のように入力した文字が表示されます。
ABC=0x00400000
- 15 「メモ帳」の「ファイル」メニューの「上書き保存」を選びます。
- 16 「メモ帳」の「ファイル」メニューの「メモ帳の終了」を選びます。
メモ帳が終了します。
これで、Windows 3.1対応アプリケーションを使えるようになります。

Direct Sound機能を使用するアプリケーションがうまく動かない

VS33D、VS30D、VS26D(省スペースタイプはのぞく) VS23Dをご利用されている場合、次の点に注意してください。

Direct Sound機能を使用するアプリケーションが正常に動作しない場合は、「Direct Sound Mode」を「Software」に設定することにより、正常に動作することがあります。

次の手順にしたがって、「Direct Sound Mode」を「Software」に変更してみてください。

- 1 このパソコンをアドバンストモードの状態にします(p.6)。
- 2 「コントロールパネル」の「システム」を開きます。
- 3 「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
- 4 「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」、「Audia3D Audio」をクリックします。
「Audia3D Audioのプロパティ」画面が表示されます。
- 5 「Settings」タブから「Direct Sound Mode」項目の「Software」をチェックし、「OK」をクリックします。

メモ

「デバイスマネージャ」はCyberTrio-NX でベーシックモードにしているとき(ご購入時の状態)は、表示されません。

「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンストモード」をクリックしてアドバンストモードにしてから、左の操作を行ってください。

チェック!

再起動せずに、「デバイスマネージャ」の「更新」をクリックしたり、他のドライバを組み込んだりしないでください。

6 パソコンを再起動します。

再起動後に「Direct Sound Mode」が「Software」になります。

メディアプレーヤーを終了しても音楽CDが再生されたままの状態になる

メディアプレーヤーで音楽CDを再生しているときに「メディアプレーヤー」を終了しても、音楽CDは再生されたままの状態になります。

このような場合には、次の手順で音楽CDを停止させてください。

- 1** 「スタート」メニューから「プログラム」、「アクセサリ」、「マルチメディア」の順にクリックし、「メディアプレーヤー」を選びます。
- 2** 「デバイス」メニューから「CD-ROMオーディオ」のメニューを選びます。
- 3** 「停止」ボタンをクリックします。
これで音楽CDが停止します。

サスペンド/レジューム機能、タイマー機能を使おうとしたら…

このパソコンには、作業を中断するときなどに、作業内容を記憶(サスペンド)して、パソコンの一部の電源を切るサスペンド/レジューム機能があります。サスペンドする前の状態に復帰(レジューム)するときは、パソコン本体のスリープボタンを押します。

また、指定した時間に自動的に電源が入るようにしたいときなどは、Timer-NXを使います。

参照

サスペンド/レジューム機能 → 『リファレンス』PART5の「サスペンド/レジューム機能」

タイマー機能(Timer-NX) → 『リファレンス』PART1の「タイマー機能」

スリープボタンや電源スイッチを押してもサスペンドする前の状態の画面が表示されない

☹️ ➡️ 😊 アプリケーションや周辺機器はサスペンド/レジューム機能に対応していますか？

対応していないアプリケーションや周辺機器でこの機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、サスペンド/レジューム機能は使わないでください。

☹️ ➡️ 😊 電源ケーブルは正しく接続されていますか？

電源ケーブルをコンセントに接続します。

☹️ ➡️ 😊 サスペンド中に停電したり、電源ケーブルが抜けたりしませんでしたか？

サスペンド中に停電したり、電源ケーブルが抜けたりすると、サスペンドした内容は消えてしまいます。

☹️ ➡️ 😊 サスペンド中やディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、電源スイッチを約4秒以上押し続けませんでしたか？

サスペンド中に電源スイッチを約4秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、サスペンドした内容は消えてしまいます。

自動的にサスペンドしてしまう

工場出荷時は、約20分間パソコンを使わないとサスペンドするように設定されています。サスペンドしないようにするには、「BIOSセットアップユーティリティ」で設定を変更します。



自動的にサスペンドしないようにするには→『リファレンス』PART5の「サスペンド/レジューム機能」

スリープボタンを押してもサスペンドできない、BIOSセットアップユーティリティで設定してもサスペンドできない



電源管理の設定を確認します。

次の操作で電源管理ができるようになっているか確認します。

- 1 「コントロールパネル」の「パワーマネージメント」を開きます。
- 2 「パワーマネージメント」の「Windowsでコンピュータの電源管理をする」をクリックして ☒ にします。
- 3 「OK」をクリックします。
再起動するようにメッセージが表示されます。
- 4 メッセージにしたがって再起動します。

「スタート」メニューに「サスペンド」が表示されない



「サスペンド」コマンドが表示されない設定になっていませんか？

工場出荷時は、「サスペンド」コマンドは表示されないようになっています。

次の操作でサスペンド/レジューム機能が表示されるようにしてください。

- 1 「コントロールパネル (p.5)」の「パワーマネージメント」を開きます。
「電源のプロパティ」が開きます。
- 2 「パワーマネージメント」の「詳細」ボタンをクリックします。
「詳細のプロパティ」ウィンドウが開きます。
- 3 「「スタート」メニューの「サスペンド」コマンドの表示」のチェックボックスをクリックして、☒ にします。

- 4 「スタート」をクリックし、「Windowsの終了」をクリックして、「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動します。

 ➡  電源管理の設定を確認します。

次の操作で電源管理ができるようになっているか確認します。

- 1 「コントロールパネル」(p.5)の「パワーマネージメント」を開きます。
- 2 「パワーマネージメント」の「Windowsでコンピュータの電源管理をする」をクリックして ☒ にします。
- 3 「OK」をクリックします。
再起動するようメッセージが表示されます。
- 4 メッセージにしたがって再起動します。

サスペンドしようとしたら「電話機能が動作中のためサスペンドできません」と表示された

 ➡  電話回線またはシリアルポートを使用中ではありませんか？

電話回線、またはシリアルポートを切ってからサスペンドしてください。

電話回線またはシリアルポートを切らないでかつ上記のメッセージを出さずにサスペンドしたい場合は、次のファイルを削除した後、再起動してください。

¥Windows¥スタートメニュー¥プログラム¥スタートアップ¥Necsusck

Timer-NXで電源が入らない

Timer-NXを設定しても、自動的に電源が入らない。

 ➡  電源ケーブルは正しく接続されていますか？

電源ケーブルをコンセントに接続します。

 ➡  電源ケーブルがコンセントからはずれていませんか？

停電しませんでしたか？

電源ケーブルがコンセントからはずれていたり停電したりすると設定が無効になります。

☹️➡️😊 パスワードが設定されていませんか？

Windowsパスワードを設定すると、起動時に、Windowsパスワードの入力が必要になるので、Timer-NXで自動的に電源を入れることはできなくなります。

Timer-NXで自動的に電源を入れたいときはWindowsパスワードは設定しないでください。一度設定したパスワードは再セットアップを行わないと無効にできません。

BIOSセットアップユーティリティでパスワードを設定しても、同じです。解除してください。

Timer-NXで電源を切ったり、サスペンドにできない

☹️➡️😊 終了時に操作の必要なアプリケーションが起動していませんか？

データの保存など、終了時になにか操作をしないと終了できないアプリケーションが起動していると、Timer-NXで自動的に電源を切ることはできません。

☹️➡️😊 電源管理の設定を確認します。

次の操作で電源管理ができるようになっているか確認します。

- 1 「コントロールパネル」の「パワーマネージメント」を開きます。
- 2 「パワーマネージメント」の「Windowsでコンピュータの電源管理をする」をクリックして ☒ にします。
- 3 「OK」をクリックします。
再起動するようにメッセージが表示されます。
- 4 メッセージにしたがって再起動します。

☹️➡️😊 Timer-NXの設定時刻にパソコンの電源が入っていませんか？

Timer-NXで「電源オン」を設定した時刻に、すでにパソコンの電源が入っているときは、その後「電源オフ」を設定した時刻がきても、電源は切れません。

📖 参照

再セットアップ→「再セットアップするには」BIOS セットアップユーティリティ→『リファレンス』PART 6 の「BIOSセットアップユーティリティ」

📖 参照

Timer-NX→『リファレンス』PART 1 の「タイマー機能」

日付の設定を変えようとしたら・・・

日付や時刻が合っていないと、保存したファイルの時刻がずれたり、インターネットで送信したメールの日付がおかしくなったりします。

日付と時刻を合わせたい

- 1 コントロールパネルを開きます。
- 2 「日付と時刻」アイコンをダブルクリックします。
(ダブルクリックがうまくいかない場合は、「日付と時刻」をクリックして【Enter】キーを押します)
「日付と時刻」のプロパティの画面が表示されます。
下記の設定を変更することができます



西暦の設定：西暦が表示されている右側の  をクリックして、選びたい西暦にします。

月の設定：月が表示されている右側の  をクリックして、選びたい月をクリックします。

日の設定：反転している数字が現在設定している日付です。選びたい日をクリックします。

時刻の設定：変更したい時間、分、秒の表示している場所をクリックします。

時刻の表示している右側の  をクリックして変更します。

- 3 変更が終了したら、「OK」をクリックします。
再設定しても、日付と時刻がおかしくなるときは、内蔵の電池が消耗していることが考えられます。NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

✓チェック!!

「OK」をクリックせずに画面を閉じた場合は変更されません。

📖参照

NECのお問い合わせ先→「NEC PC あんしんサポートガイド」

その他・・・

これまでのところであなたの質問が見つからなかったときは、ここをご覧ください。

ここにも見つからないときは、「トラブルを解決するには」の「他のマニュアルやヘルプ、Readmeファイルを見る」(p.3)以降をご覧ください。

「プリンタ」ウィンドウでプリンタのアイコン(プリンタドライバ)を削除しようとするエラーメッセージが表示される

☹️➡️😊 ベーシックモードになっていませんか？

CyberTrio-NXでベーシックモードに設定されている(ご購入時の状態)と、プリンタドライバは削除できません。削除したいときは、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CyberTrio-NX」の順にマウスポインタを合わせ、「Go to アドバンスモード」をクリックしてアドバンスモードにしてください。

表示されている画面を印刷したい

次の方法で画面を印刷できます。

- 1 印刷したい画面で【Print Screen】キーを押します。
- 2 「スタート」ボタンをクリックして、「プログラム」の「アクセサリ」の「ペイント」を開きます。
- 3 「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。
「ビットマップを大きくしますか？」と画面に表示されたときは、「はい」をクリックしてください。
- 4 「ファイル」メニューの「印刷」を選びます。

西暦2000年問題について知りたい

このパソコンは、2000年問題に対応していますが、アプリケーションによっては問題が発生することが考えられます。アプリケーションが2000年問題に対応しているかどうかは、アプリケーションの製造元にお問い合わせください。NECでは、インターネットのホームページ「98INFORMATION」の「98AP情報」で、2000年問題についての情報を提供しています。次のアドレスにアクセスしてください。

<http://www.nec.co.jp/98/>

 参照

CyberTrio-NX → 『リファレンス』
PART3 の「利用者レベルのモード
変更 CyberTrio-NX」

 メモ

ウィンドウだけを印刷したい場合は、印刷したいウィンドウをクリックし、【Alt】キーと【Print Screen】キーを同時に押します。

 用語

西暦 2000 年問題

慣習的に西暦年号は2桁で表現され、コンピュータの世界でも2桁の年号が多く使われてきました。西暦2000年を迎えた時に、アプリケーションによっては、年号が00年になってしまい、日付をキーにする期間計算などの結果が不正になり、業務システム等に多大な影響を与えることが考えられます。これがコンピュータの西暦2000年問題です。

 メモ

このパソコンに添付されているアプリケーションは2000年問題に対応しています。

マニュアルをなくしてしまった

マニュアルは再入手できませんので、紛失しないように十分注意してください。

特に、『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』の表紙に印刷されているProduct IDがわからないと再セットアップができなくなります。Product IDは、紛失に備えて控えておくことをおすすめします。

このパソコンを海外で使いたい

海外では使えません。

このパソコンを廃棄したい

このパソコンを廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがって処理してください。くわしくは各地方自治体にお問い合わせください。

テレビやラジオに雑音が入る

テレビ、ラジオや他の電子機器は、パソコンから遠ざけてください。また、パソコンは、それらの機器とは別のコンセントにつないでください。

Windows 95 起動ディスクからパソコンを起動したい

Windows 95 起動ディスクは、Windows がハードディスクから正しく起動できないときに、フロッピーディスクなどから起動するために使います。

次の手順にしたがって、Windows 95 起動ディスクを作成し、パソコンを起動してください。

Windows 95 起動ディスクの作りかた

「コントロールパネル (p.5) のアプリケーションの追加と削除」を開き「起動ディスク」タブで作成します。

Windows 95 起動ディスクからのパソコンの起動

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 すぐにフロッピーディスクドライブにWindows 95 起動ディスクをセットします。

- 3 「キーボードのタイプを判定します」と表示されたら、
【半角/全角】キーを押してください。
「106キーボードが選択されました」と表示されたあと、
「A:¥>」と表示されます。

これで、Windows 95 起動ディスクからのパソコンの起動が完了しました。

再びハードディスクから起動したい場合はフロッピーディスクドライブからWindows 95 起動ディスクを取り出して、パソコンを再起動してください。

用語がわからない

パソコンを使用するために通常必要と思われる用語については、本体に添付しているマニュアルで解説しています。いろいろなマニュアルの索引から調べたい用語を探してみてください。

また、このパソコンには「パソコン用語集」というアプリケーションが入っています。

「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「パソコン用語集」の順にクリックします(または「ランチ - NX」の「スタディ & ヘルプ」をクリックし「パソコン用語集」をクリックします)。

画面の説明にしたがって調べたい用語を探してください。インターネットを使用されている方は、サーチエンジンを使用して「辞書」や「用語」などのキーワードからパソコンに関する用語集を探す方法があります。



参照

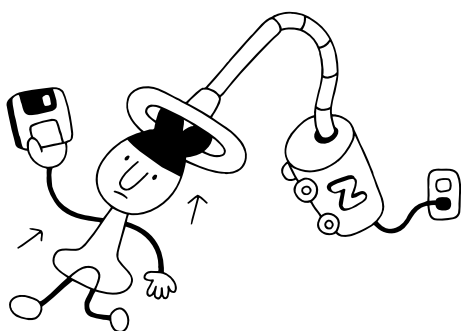
『インターネット入門』

P A R T

2

パソコンのお手入れ

パソコンが汚れたらお手入れしてください。
とくに、マウスポインタの動きが悪いときは、マウスのクリーニングは効果的です。
水や洗剤がマウスやキーボード、パソコン本体の内部にはいらないように気をつけてください。



パソコンのお手入れ

⚠ 注意



お手入れの前には、パソコンの電源を切り、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

感電の原因になります。



準備するもの

軽い汚れのとき

1

乾いたきれいな布



汚れがひどいとき

2

水か中性洗剤を含ませて、よくしぼった布



フロッピーディスクドライブをクリーニングするとき

3

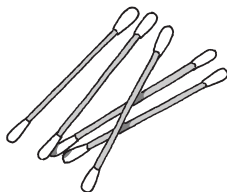
クリーニングディスク



マウスをクリーニングするとき

4

綿棒



フロッピーディスクドライブをクリーニングするときは、クリーニングディスク(別売)を使います。クリーニングディスクについては、ご購入元やNECサービスセンター、サービスステーションに問い合わせてください。

OA 機器クリーニング用のフキンも汚れをふきとるのに便利です。OA 機器クリーニング用のフキンについては、ご購入元やNECサービスセンター、サービスステーションに問い合わせてください。

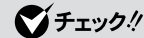
✓ チェック!!

シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や揮発性の有機溶剤を含む化学ぞうきんは、使わないでください。キーボードを傷めたり、故障の原因になります。

電源を切って、電源ケーブルをはずす

お手入れの前には、かならず、パソコンの周辺機器やパソコンの電源を切ってください。電源ケーブルはコンセントから抜いてください。
電源を切らずに、お手入れをはじめると、感電することがあります。

清掃する



水や中性洗剤は、絶対にパソコン本体やキーボードに直接かけないください。故障の原因になります。



NECのお問い合わせ先→『NEC PC あんしんサポートガイド』

パソコン

布でふいてください。
汚れがひどいときは、水か洗剤を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

パソコンの内部

長期間使うと、ほこりがたまるので、定期的に清掃してください。パソコン内部の清掃については、ご購入元、NEC サービスセンター、サービスステーションに相談してください。

ディスプレイ

布でふいてください。
汚れがひどいときは、水か洗剤を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

フロッピーディスクドライブ

クリーニングディスク(別売)を使ってクリーニングします。ひと月に一回を目安にクリーニングしてください。

キーボード

布でふいてください。
汚れがひどいときは、水か洗剤を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。
キーのすきまからゴミなどが入ったときは、掃除機などで吸い出します。ゴミが取れないときは、ご購入元、NEC サービスセンター、サービスステーションに相談してください。

電源ケーブル

電源ケーブルのプラグを長期間コンセントに接続したままにすると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的に清掃してください。

マウス

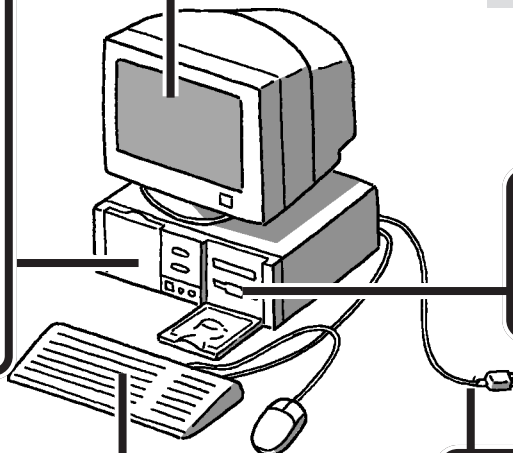
布でふいてください。
汚れがひどいときは、水か洗剤を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

マウスの内部

マウスポインタの動きが悪いときは、ボールとローラーもクリーニングしてください。



→「マウスのクリーニング」(次ページ)



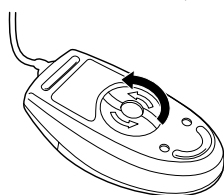
マウスのクリーニング

マウス内部のローラーやボールが汚れると、マウスポインタの動きが悪くなります。とくに、ローラーやボールに油分が付くと、故障の原因になります。

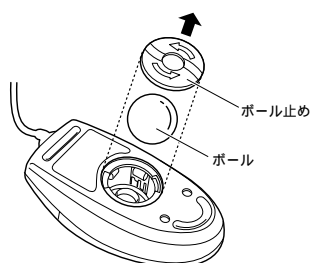
ローラーはとくに汚れがたまりやすいので、定期的にクリーニングしてください。ローラーだけクリーニングするときは、4～6の手順は省略してかまいません。

1 パソコンの電源を切り、マウスのケーブルをキーボードからはずします。

2 マウスの裏側のボール止めを、下図の矢印の方向に回転させます。



3 ボール止めを取りはずし、ボールを取り出します。

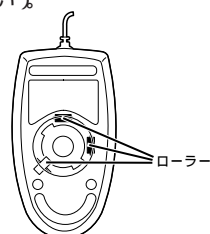


4 ボールを中性洗剤で洗い、汚れを落とします。

5 水で中性洗剤を洗い落とします。

6 布で水分をふき取り、風通しの良いところで十分に乾燥させます。

7 マウス内部のローラーの汚れを、水分を含ませた綿棒でこすり落とします。汚れが落ちないときは、柔らかい歯ブラシなどで汚れを取ります(このとき、歯ブラシに、水やはみがき粉などをつけないでください)。



8 ボールをマウスに戻します。

9 ボール止めを取り付け、手順2と逆の方向に回して固定します。

10 マウスのケーブルをキーボードに取り付けます。

添付品の修復、再入手、 交換、補修用性能部品

フロッピーディスクとCD-ROM

フロッピーディスクとCD-ROMは、有料で修復または再入手することができます。

フロッピーディスクとCD-ROMは消耗品です。

消耗品とは、使用頻度あるいは経過年数により消耗し、一般的には再生が不可能なもので、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。保証期間内であっても有料です。



参照

フロッピーディスクの修復、CD-ROMの再入手→『NEC PC あんしんサポートガイド』

ディスプレイ

ディスプレイは、消耗部品(有償交換部品)です。使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩擦、劣化し、修理再生が不可能な部品です。NEC サービスセンター、サービスステーションなどで交換し、お客様に部品代を請求するものです。保証期間内であっても有料の場合があります。

補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

譲渡、廃棄、改造について

このパソコンを譲渡するには

この製品を第三者に譲渡する場合は、所定の条例にしたがってください。
また、譲渡を受けられた場合には、所定の手続きにしたがって、登録内容の変更を行ってください。

●譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)される場合は以下の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)

●譲渡を受けるお客様へ

NECからお客様へ、お知らせを送付することがありますので、必ず登録内容の変更に必要な以下の事項を記入し、官製ハガキまたは封書でご返送ください。

記載内容

1. 本体保証書番号(製造番号)および当社が添付しているフロッピーディスクラベル上の「Serial No.」(いずれのソフトも同一)
「Serial No.」がない場合は不要です。
2. 以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購入されたお店の名称、住所、電話番号
3. あなたの氏名、住所、電話番号

返送先

〒108-0014 東京都港区芝五丁目 7-1(NEC本社ビル)
NEC 98 OFFICIAL PASS 登録センター係行

この製品を廃棄するには

この製品を廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがって処理してください。くわしくは、地方自治体にお問い合わせください。

このパソコンの改造

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。

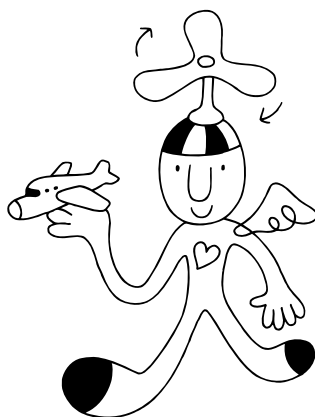
記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外となることがあります。

3

再セットアップするには

システムを起動できなくなったときなどは、システムを再セットアップしてください。

再セットアップを行うと、ハードディスクドライブのファイルやフォルダはすべて消えてしまいます。MO やフロッピーディスクなどにコピー(バックアップ)できるときは、再セットアップの前に大切なファイルをコピーしてください。



再セットアップが 必要なのは

再セットアップを行うと、壊れてしまったパソコンのシステムを復旧することができます。

ただし、ハードディスクに保存したファイルが消えてしまいます。時間もかかる作業なので再セットアップが必要かどうかをよく確認してからはじめてください。



再セットアップ

このパソコンのシステムが壊れてしまったときに、CD-ROMに入っているデータを使って、購入時と同じ状態に戻す作業のことです。Windowsの再インストールも再セットアップに含まれます。

再セットアップが必要なのはこんなときです

次のようなとき、パソコンの再セットアップが必要です。

- ・電源を入れても、電源ランプは点灯するがWindows 95が起動しない。
- ・パソコンを使っているときに、頻繁にエラーメッセージが表示される。
- ・ハードディスクの中のプログラムが正常に動作しない。
- ・ハードディスクの中のシステムファイルを誤って消してしまった。
- ・Cドライブの容量を変えたい。(カスタム再セットアップ選択時のみ)

再セットアップに関する注意

- ・再セットアップは、必ずこのあとの手順にしたがって行ってください。データのバックアップ、インターネットなどの設定の記録、別売の周辺機器の取りはずしなどの手順も省略しないで必ず行ってください。
- ・再セットアップは途中でやめないでください。

標準再セットアップとカスタム再セットアップ

再セットアップには、「標準再セットアップ」と「カスタム再セットアップ」の2つがあります。

●標準再セットアップ

ハードディスクを購入したときと同じ状態に戻します。初心者の方および、ハードディスクについての知識のない方は、必ず、この方法で再セットアップしてください。

●カスタム再セットアップ

FDISKコマンドを使って、ハードディスクの領域を変更して再セットアップすることができます。Cドライブのハードディスク容量を変更したいときはこの方法で再セットアップします。初心者の方やハードディスクについての知識がない方は、この方法では再セットアップしないでください。

標準再セットアップ→ p.116

カスタム再セットアップ→ p.128

- Cドライブだけを再セットアップする

Cドライブの容量を変更しないときに、カスタム再セットアップの方法を利用してCドライブだけを再セットアップします。

Dドライブ以降のデータを残しておきたい場合などにこの方法で再セットアップします。

初心者、ハードディスクについて知識がない方は、この方法で再セットアップしないでください。

購入したときと 同じ状態にする (標準再セットアップ)

「標準再セットアップ」を行うと、パソコンを購入時と同じ状態に戻すことができます。

Cドライブのハードディスク容量を変えたいときは、「カスタム再セットアップ」(p.128)を行ってください。

●標準再セットアップの手順

標準再セットアップは次の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

再セットアップを始めたら、途中でやめないで、必ず手順通り最後まで行ってください。

1. バックアップをとる。
2. インターネットなどの設定を控える。
3. 別売の周辺機器を取りはずす。
4. 必要なものを準備する。
5. システムを再セットアップする。(約40～50分)
(一太郎モデルのときは、一太郎 Office8 も、ここで同時に再セットアップされます)
6. Windows 95 の設定をする。(約20分)
7. Wordモデルのときは、Outlook、Excel、Wordを再セットアップする。(約15分)
8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す。
9. パソコン購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す。
10. 別売のアプリケーションをインストールする。

1. バックアップをとる

「バックアップCD-ROM」で再セットアップできるのは、このパソコンに購入時からはいっていたソフトウェアだけです。購入後に保存したファイルや、インストールしたアプリケーションは復元されません。また、内蔵のハードディスクに保存されていたデータは全て消えてしまいます。

Windows 95を起動できるときは、かならず、大切なデータのバックアップをとってから、再セットアップを行ってください。

MOディスク、外付けハードディスクなどの記憶装置があると、まとめてバックアップをとることができるので便利です。

✓チェック!!

再セットアップは途中で中断しないでください。もし、中断したときは、最初からやり直してください。

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。

それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

用語

バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダが消えてしまってもいいように、フロッピーディスクや、MOディスク、外付けハードディスクなどに複製したものを作っておくことを「バックアップをとる」といいます。

2. インターネットなどの設定を控える

インターネットを使っているときは、インターネットのIDやアドレスなど、インターネット接続に必要な情報をメモしてください。

インターネットなどの設定は、再セットアップを行うとすべて消去されます。

BIGLOBEに入会しているとき

会員証があるときは、会員証を用意してください。インターネットの接続に必要な情報のうち、アクセスポイント以外の情報は会員証に記載されています。

入会してまだ会員証が届いていないときなど、会員証がないときは、『インターネット入門』PART3の「BIGLOBEの入会手続きを行う」を参考にし、次の項目をメモしてください。

- ・ユーザーID
- ・仮パスワード、または、正式パスワード
- ・電子メールアドレス
- ・メールパスワード
- ・プライマリDNS
- ・セカンダリDNS
- ・インターネットメールサーバ
- ・ニュースサーバ
- ・設定したアクセスポイントの電話番号

3. 別売の周辺機器を取りはずす

別売の周辺機器は、すべて取りはずしてください。

『STEP1 接続と準備』にしたがって、このパソコンに添付されていた機器のみを接続した状態で再セットアップしてください。

省スペースタイプでセットの液晶ディスプレイをお使いの場合のご注意
キーボードは本体のUSBコネクタに接続した状態で再セットアップしてください。



参照
キーボードの接続 → 『STEP1 接続と準備』PART2の「キーボードを接続する」

4. 必要なものを準備する

再セットアップの作業にはいる前に、このパソコンに添付されている、次のCD-ROM、フロッピーディスク、マニュアルを準備してください。

「バックアップCD-ROM」

「システムインストールディスク」

『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』

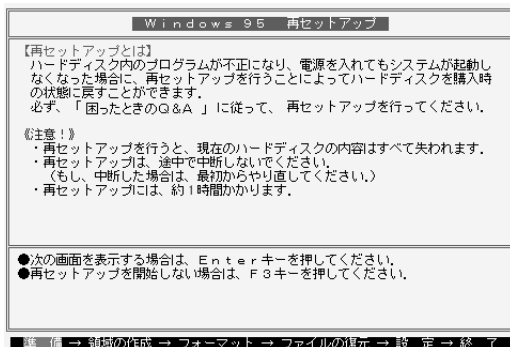
Wordモデルのときは、「Microsoft Excel 97 & Word 97 & Outlook 97」CD-ROMも必要です。

また、このパソコンの購入後に自分でインストールしたアプリケーションを使うときは、そのインストール用のディスクが必要です。準備しておいたほうがいいでしょう。

準備するものは、モデルによって異なるので、再セットアップ中に表示される「再セットアップの準備」の画面で確認してすべて準備してください。

5. システムを再セットアップする

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。
次の画面が表示されます。



「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

- 3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットします。
- 4 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

✓チェック!!

ここに掲載されている画面は、モデルや設定によって、実際に表示される画面と異なることがあります。

再セットアップは、ハードディスクのCドライブの領域に対して行われます。

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。

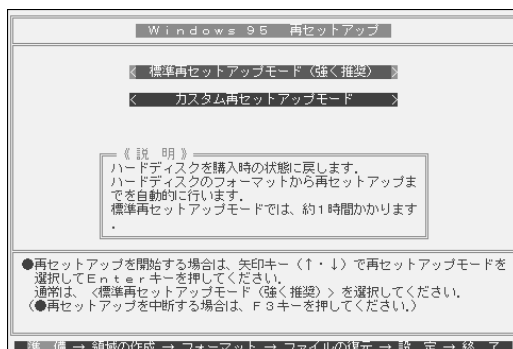
それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

「Invalid system disk・・・」と表示されたときは、別のフロッピーディスクがセットされています。「システムインストールディスク(起動用)」をセットし直して、【Enter】キーなどのキーを押してください。

📖参照

CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする方法 → 『STEP2 入門』PART9 の「CD-ROM の扱い方」

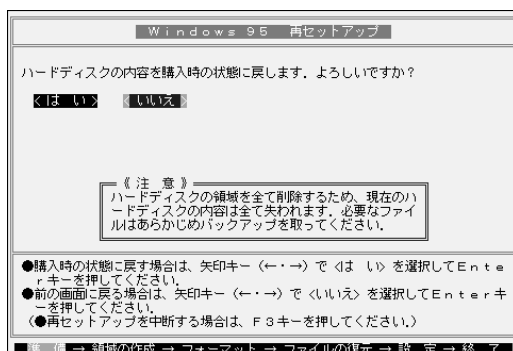
5 【Enter】キーを押します。



6 「標準再セットアップモード(強く推奨)」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。

「標準再セットアップモード(強く推奨)」が黄色になっていないときは、【↑】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。

「ハードディスクの内容を購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。



7 「はい」が黄色になっているので、【Enter】キーを押して、「はい」を黄色にしてから【Enter】キーを押します。

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。機種、モデルによって異なりますが、40～50分かかります。途中でフロッピーディスクを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。

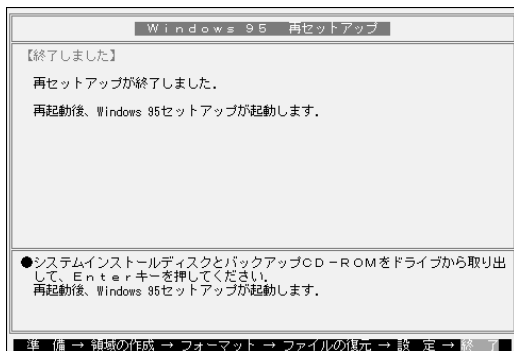
チェック!

CD-ROM が認識されずにエラーメッセージが表示された場合は、NEC サービスセンター、サービスステーションにご連絡ください。

チェック!

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROM やフロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。

再セットアップ中に数回ピープ音(ビーという音)が鳴りますが、問題ないので無視してください。



8 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク（起動用）」を取り出します。

9 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。

10 【Enter】キーを押します。

システムが再起動し、しばらくすると「Windows 95セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。

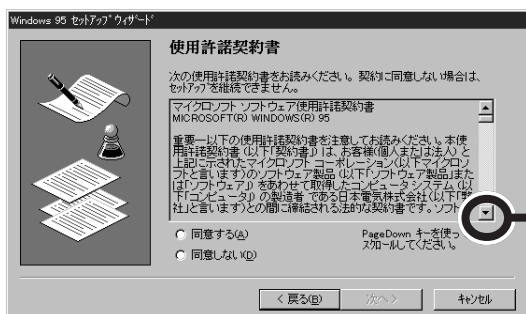


✓チェック!!

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップは正常に行われていません。初めからやり直してください。

6.Windows 95 の設定をする

- 1 「ユーザー情報」のウィンドウで、キーボードを使ってこのパソコンを使う人の名前と会社名を入力します。
名前を入力しないと、次の手順に進めません。会社名は入力しなくてもかまいません。
ただし、ここで入力した名前、会社名は、また再セットアップし直す以外に変更する方法はありません。
名前や会社名は、ローマ字でも、漢字やカタカナでもかまいません。
- 2 入力が終わったら[次へ >]をクリックします。
- 3 画面に表示される[使用許諾契約書]をご確認ください。



スクロールボタンをクリックするか、キーボードの【Page Down】キーを押すと、「使用許諾契約書」の下の方を読むことができます。

- 4 「同意する」の ☒ をクリックして ☒ (オン) にし、「次へ >」をクリックします。



- 5 キーボードを使ってProduct IDを半角文字で入力します。
Product IDは、『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』の表紙に記載されています。
0(ゼロ)とO(オー) 1(イチ)とI(アイ) など、似ている文字を間違えないように注意してください。
0と記載されているのはO(ゼロ)のことです。
『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』は紛失しないように気をつけてください。表紙に記載されている「Product ID」がわからないと、再セットアップできません。

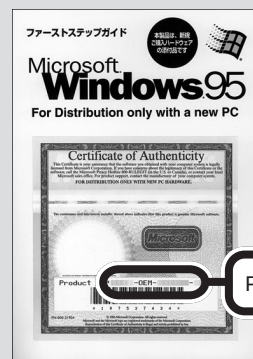
ここでいう操作は、はじめてこのパソコンを使ったときの操作(『STEP1 接続と準備』PART3の「電源を入れてパソコンを使えるようにする」と同じ操作です。

間違って入力したときは【Back Space】キーを押すと、1文字ずつ消すことができます。
文字の入力→『STEP1 接続と準備』PART3の「自分の名前をローマ字で打ち込む」

✓チェック!

「同意しない」をクリックすると、セットアップが中止になるようなメッセージが表示されます。中止したときは、再セットアップをもういちど最初からやり直してください。

『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』の表紙

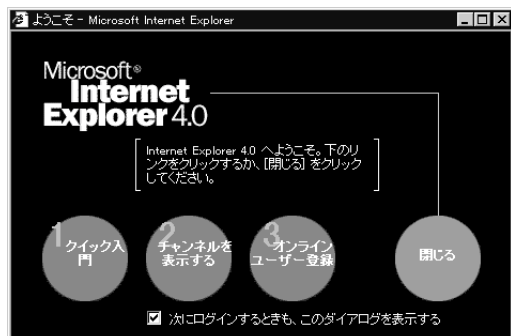


表紙のデザインは、実際のものと異なる場合があります。

6 「次へ」をクリックします。

7 「すべての情報が保存されました。」と表示されたら、「完了」をクリックします。

自動的にWindows 95が再起動し、Windows 95のデスクトップ画面が表示され、「ようこそInternet Explorer」と表示されます。



8 「次にログインするときも、このダイアログを表示する」のチェックボックスをクリックして ☐ (オフ) にします。

9 ☐ (または「閉じる」) をクリックします。

「ようこそInternet Explorer」が閉じます。

10 「スタート」(画面左下) をクリックし、スタートメニューの「ValueStar NXを使う準備をします」をクリックします。

「ようこそValueStar NXへ」と表示され、しばらくすると、「ランチ-NX」のウィンドウが表示されます。

11 「スタート」をクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。

12 「電源を切れる状態にする」になっていることを確認して、「OK」をクリックします。

パソコンの電源が切れます。

一太郎モデルの再セットアップはこれで終わりです。「8.別売の周辺機器を取り付けて設定し直す」に進んでください。

Word モデルのときは、電源を入れて Windows を起動させたあと、次の「7.Outlook、Excel、Word を再セットアップする」に進んでください。

✓チェック!!

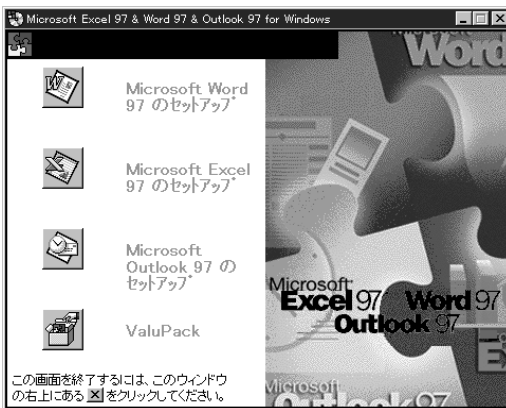
再セットアップはまだ終わっていません。アプリケーションを起動したりせずに、必ず以降の操作を行ってセットアップを続けてください。再セットアップを完了しないと誤動作の原因になります。

7.Outlook、Excel、Word を再セットアップする

Wordモデルのときは、かならず、Outlook、Excel、Wordを再セットアップしてください。

● Outlook 97 を再セットアップする

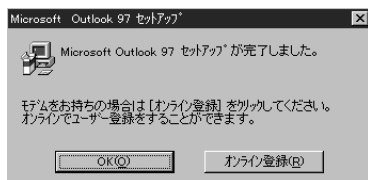
- 1 「Microsoft Excel97 & Word97 & Outlook97」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に、次の画面が表示されます。



- 2 「Microsoft Outlook 97のセットアップ」をクリックします。
「Microsoft Outlook 97のセットアップ」画面が表示されます。
- 3 「継続」をクリックします。
「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。
「名前」と「所属」には、Windows 95のユーザ情報が表示されます。
変更するときは入力し直してください。
- 4 「OK」をクリックします。
「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。
- 5 「OK」をクリックします。
「プロダクトID」ウィンドウが表示されます。プロダクトIDは、「同意書 / オフィシャルユーザー登録依頼書」の指定された場所に記入してください。
- 6 「OK」をクリックします。
「Microsoft Outlookを次のフォルダにセットアップします。」というウィンドウが表示されます。
- 7 「OK」をクリックします。
「標準セットアップ」か「カスタムセットアップ」かを選ぶウィンドウが表示されます。

- 8**  (標準セットアップ)をクリックします。

Outlook 97のセットアップが始まります。数分でセットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



- 9** 「OK」をクリックします。
最初に表示された、どのアプリケーションをセットアップするかを選ぶウィンドウが表示されます。

● Excel 97 を再セットアップする

- 1**  (Microsoft Excel 97のセットアップ)をクリックします。
「Microsoft Excel 97のセットアップ」画面が表示されます。

- 2** 「継続」をクリックします。
「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。
「名前」と「所属」には、Windows 95のユーザ情報が表示されます。
変更するときは入力し直してください。(Outlook 97の再セットアップで「名前」や「所属」を変更したときは、その「名前」や「所属」が表示されます。)

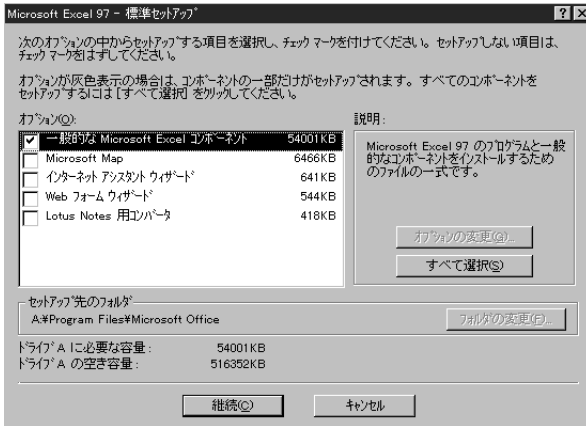
- 3** 「OK」をクリックします。
「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。

- 4** 「OK」をクリックします。
「プロダクトID」ウィンドウが表示されます。プロダクトIDは、「同意書 / オフィシャルユーザー登録依頼書」の指定された場所に記入してください。

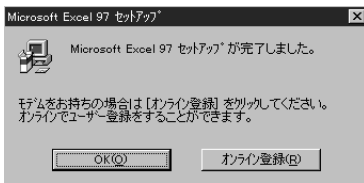
- 5** 「OK」をクリックします。
「Microsoft Excelを次のフォルダにセットアップします。」というウィンドウが表示されます。

- 6** 「OK」をクリックします。
「標準セットアップ」か「カスタムセットアップ」かを選ぶウィンドウが表示されます。

- 7**  (標準セットアップ)をクリックします。



- 8 「継続」をクリックします。
Excel 97のセットアップが始まります。数分で、セットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



- 9 「OK」をクリックします。
最初に表示された、どのアプリケーションをセットアップするかを選ぶウィンドウが表示されます。

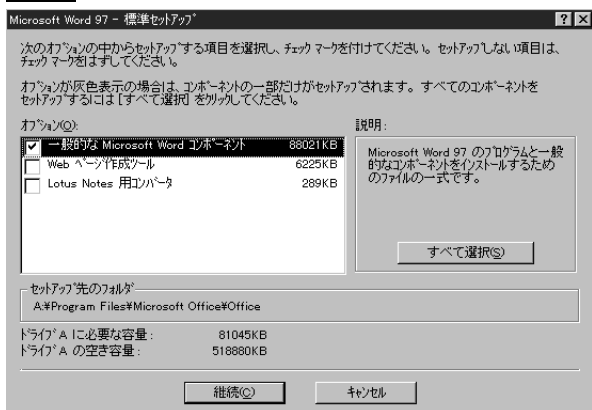
● Word 97 を再セットアップする

- 1  (Microsoft Word 97のセットアップ)をクリックします。
「Microsoft Word 97セットアップ」画面が表示されます。
- 2 「継続」をクリックします。
「ユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。
「名前」と「所属」には、Windows 95のユーザ情報が表示されます。
変更するときは入力し直してください(Outlook 97、Excel 97の再セットアップで「名前」や「所属」を変更したときは、その「名前」や「所属」が表示されます)。
- 3 「OK」をクリックします。
「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。
- 4 「OK」をクリックします。
「プロダクトID」ウィンドウが表示されます。プロダクトIDは、「同意書 / オフィシャルユーザー登録依頼書」の指定された場所に記入してください。

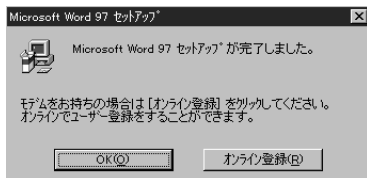
5 「OK」をクリックします。
「Microsoft Wordを次のフォルダにセットアップします。」というウィンドウが表示されます。

6 「OK」をクリックします。
「標準セットアップ」が「カスタムセットアップ」を選ぶウィンドウが表示されます。

7  (標準セットアップ)をクリックします。



8 「継続」をクリックします。
Word 97のセットアップが始まります。数分で、セットアップが終わり、次のウィンドウが表示されます。



9 「OK」をクリックします。
最初に表示された、どのアプリケーションをセットアップするかを選ぶウィンドウが表示されます。

10 ウィンドウの右上の  をクリックします

11 CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出します。

12 「スタート」をクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。

13 「電源を切れる状態にする」になっていることを確認して、「OK」をクリックします。
パソコンの電源が切れます。

8. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す

「3. 別売の周辺機器を取りはずす」で取りはずした別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップ、設定を行ってください。



周辺機器の設定→周辺機器のマニュアル、『拡張の手引き』

9. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなっているの、設定し直してください。

インターネットを使っているときは、『インターネット入門』PART7の「すでにインターネットを利用している方へ」をご覧ください、「2. インターネットなどの設定を控える (p.130)」で控えたメモの設定に戻してください。

BIGLOBEに加入している場合は、IDやアドレスはすでに取得しているものを使えます。サインアップはやり直す必要はありません。



BIGLOBEの再設定→『インターネット入門』PART7の「すでにインターネットを利用している方へ」

10. 別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

Cドライブの容量を変えて 再セットアップする (カスタム再セットアップ)

Cドライブのハードディスク容量を変えたいときは、カスタム再セットアップを行います。

カスタム再セットアップは、領域の削除や作成の作業が必要なので、パソコンに慣れた方や、ハードディスクについて知識がある方でないと難しいでしょう。どうしてもCドライブのハードディスク容量を変えなければならないとき以外は、「標準再セットアップ」を行ってください。

● カスタム再セットアップの手順

カスタム再セットアップはつぎの手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

1. バックアップをとる。
2. インターネットなどの設定を控える。
3. 別売の周辺機器を取りはずす。
4. 必要なものを準備する。
5. 領域を削除する。(約 5 分)
6. 領域を作成する。(約 5 分)
7. ドライブを初期化(フォーマット)する。(約 5 分)
8. システムを再セットアップする。(約 40 ~ 50 分)
(一太郎モデルのときは、一太郎 Office8 も、ここで同時に再セットアップされます)
9. Windows 95 の設定をする。(約 20 分)
10. Word モデルのときは、Outlook、Excel、Wordを再セットアップする。(約 15 分)
11. パソコン購入後に行った設定をやり直す。
12. 別売の周辺機器を取り付けて設定し直す。
13. パソコン購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す。
14. 別売のアプリケーションをインストールする。

✔チェック!!

ここに掲載されている画面は、機種によって、実際に表示される画面と異なることがあります。

✔チェック!!

このパソコンでは、Windows 95 (FAT16) で作成できる最大領域 (2,047M バイト) で領域作成 (分割) しています。1 つのドライブを 2,047M バイト以上で作成することはできません。

✔チェック!!

ハードディスクの領域を削除すると、その領域のシステムやアプリケーション、データもすべて削除されます。領域を削除する前に、必ずバックアップをとってください。

✔チェック!!

再セットアップは途中で中断しないでください。もし、中断したときは、最初からやり直してください。

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

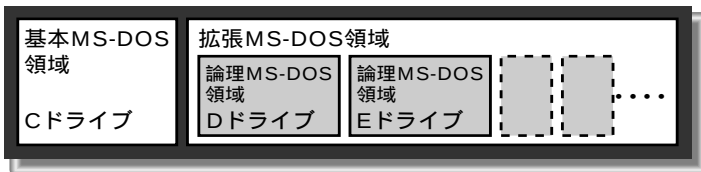
●基本 MS-DOS 領域と拡張 MS-DOS 領域

カスタム再セットアップでは、カスタム再セットアップの画面からFDISKというコマンドを実行して、まずハードディスクの領域を削除し作り直します。

ハードディスクを基本 MS-DOS 領域と拡張 MS-DOS 領域に分け、さらに、拡張 MS-DOS 領域を論理 MS-DOS ドライブに分けます。このうち、基本 MS-DOS 領域が C ドライブ (Windows 95 を起動するドライブ) になり、論理 MS-DOS ドライブが D 以降のドライブになります。

拡張 MS-DOS ドライブを作らずに、基本 MS-DOS 領域だけにすることはできますが、基本 MS-DOS 領域、1 つずつの論理 MS-DOS ドライブは、2,047M より大きくすることはできません。

ハードディスクの領域



領域の削除は、論理 MS-DOS ドライブ → 拡張 MS-DOS 領域 → 基本 MS-DOS 領域の順に削除してください。領域の作成は、逆に基本 MS-DOS 領域 → 拡張 MS-DOS 領域 → 論理 MS-DOS ドライブの順で作成してください。

領域を作ったあと、カスタム再セットアップの画面からFORMATコマンドを実行してそれぞれのドライブをフォーマットします。

用語

基本 MS-DOS 領域

起動することができるドライブです。Cドライブが割り当てられ、ここにWindows 95をインストールします。1つのハードディスクに1つしか作れません。2,047Mバイトより大きい基本MS-DOS領域を作ることはできません。

拡張 MS-DOS 領域

基本MS-DOS領域以外のMS-DOS領域です。ここから起動することはできません。1つのハードディスクに1つしか作成できません。この中に論理MS-DOSドライブ(Dドライブ以降のドライブ)を割り当てます。

論理 MS-DOS ドライブ

拡張MS-DOS領域の中に作ります。Dドライブ以降の複数のドライブを作ることができます。2,047Mバイトより大きい論理MS-DOSドライブは作れません。

1. バックアップをとる

「バックアップCD-ROM」で再セットアップできるのは、このパソコンに購入時から入っていたソフトウェアだけです。購入後に保存したファイルや、インストールしたアプリケーションは復元されません。

Windows 95を起動できるときは、かならず、大切なデータのバックアップをとってから、再セットアップを行ってください。

MOディスク、外付けハードディスクなどの記憶装置があると、まとめてバックアップをとることができるので便利です。

2. インターネットなどの設定を控える

インターネットを使っているときは、インターネットのID やアドレスなど、インターネット接続に必要な情報をメモしてください。

インターネットなどの設定は、再セットアップを行うとすべて消去されます。

BIGLOBE に入会しているとき

会員証があるときは、会員証を用意してください。インターネットの接続に必要な情報のうち、アクセスポイント以外の情報は会員証に記載されています。

入会してまだ会員証が届いていないときなど、会員証がないときは、『インターネット入門』PART3の「BIGLOBEの入会手続きを行う」を参考にし、次の情報をメモしてください。

- ・ユーザー ID
- ・仮パスワード、または、正式パスワード
- ・電子メールアドレス
- ・メールパスワード
- ・プライマリ DNS
- ・セカンダリ DNS
- ・インターネットメールサーバ
- ・ニュースサーバ
- ・設定したアクセスポイントの番号

3. 別売の周辺機器を取りはずす

別売の周辺機器は、すべて取りはずしてください。

『STEP1 接続と準備』にしたがって、このパソコンに添付されていた機器のみを接続した状態で再セットアップしてください。

省スペースタイプでセットの液晶ディスプレイをお使いの場合のご注意
キーボードは本体のUSBコネクタに接続した状態で再セットアップしてください。



参照

キーボードの接続 → 『STEP1 接続と準備』PART2 の「キーボードを接続する」

4. 必要なものを準備する

再セットアップの作業にはいる前に、このパソコンに添付されている、次のCD-ROM、フロッピーディスク、マニュアルを準備してください。

「バックアップCD-ROM」

「システムインストールディスク」

『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』

Wordモデルのときは、「Microsoft Excel 97 & Word 97 & Outlook 97」CD-ROM も必要です。

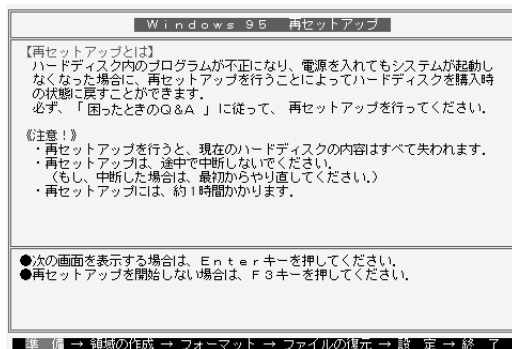
また、このパソコンの購入後に自分でインストールしたアプリケーションを使うときは、そのインストール用のディスクが必要です。準備しておいたほうがいいでしょう。

準備するものは、モデルによって異なるので、再セットアップ中に表示される「再セットアップの準備」の画面で確認してすべて準備してください。

5. 領域を削除する

カスタム再セットアップを行うには、まず、再セットアップするドライブの領域を削除する作業が必要です。

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。
次の画面が表示されます。

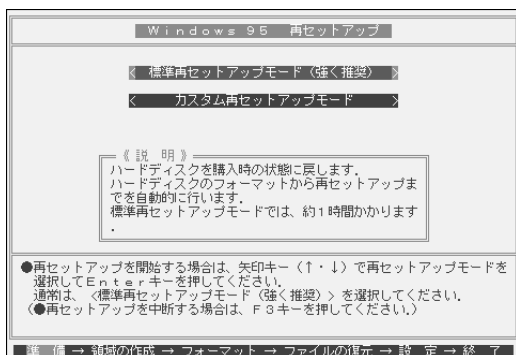


- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。

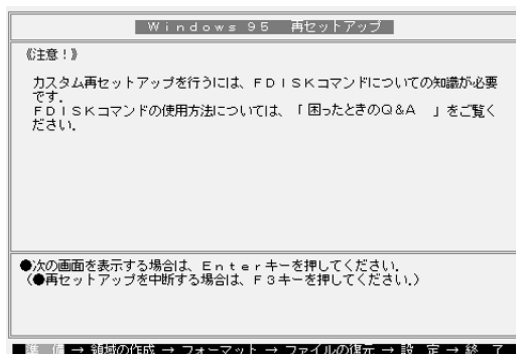
メモ

「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

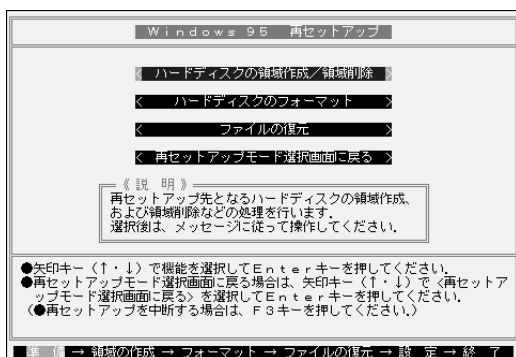
「Invalid system disk・・・」と表示されたときは、別のフロッピーディスクがセットされています。「システムインストールディスク(起動用)」をセットし直して、【Enter】キーなどのキーを押してください。



- 5 【↑】キーを1回押して「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。(【↓】キーを押しすぎたときは、【↑】キーを押して戻してください)

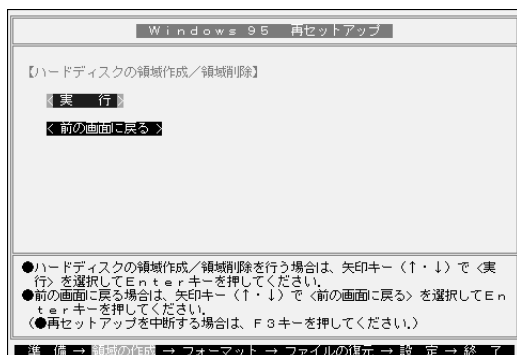


- 6 【Enter】キーを押します。



- 7 「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。
「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」が黄色になっていないときは、【↑】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。
「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」画面が表示されます。

カスタム再セットアップを中断して、標準再セットアップを行うときは、【F3】キーを押し、手順1からやり直してください。



- 8** 「実行」が黄色になっているので、そのまま【Enter】キーを押します。
「実行」が黄色になっていないときは、【↑】キーを押して、黄色にしてから【Enter】キーを押してください。
「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか(Y/N)……？」と表示されます。

- 9** 【N】キーを押して、【Enter】キーを押します。
ここでは必ず「N」を選んでください。
FDISKオプションの画面が表示されます。
ハードディスクに基本MS-DOS領域しかないときは、「基本MS-DOS領域を削除する」(p.134)に進んでください。
ハードディスクに論理MS-DOS領域、および拡張MS-DOS領域があるときは、次の「論理MS-DOSドライブを削除する」に進んでください。

● 論理 MS-DOS ドライブを削除する

- 10** 【3】キー(MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。
- 11** 【3】キー(拡張MS-DOS領域内の論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。
ドライブの一覧が表示され、「どのドライブを削除しますか」と表示されます。
- 12** 削除するドライブのキーを押して(Dドライブを削除するときは【D】キーを押す)【Enter】キーを押します。
「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。
- 13** 削除する領域にボリュームラベルがつけられているときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。
削除する領域にボリュームラベルがつけられていないときは、そのまま【Enter】キーを押します。
「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。

14 【Y】キーを押して【Enter】キーを押してください。

削除されたドライブのところに「ドライブを削除しました」と表示されます。

15 残りのドライブがあるときは残りのドライブもすべて12～14の手順で削除してください。

すべてのドライブが削除されると「拡張MS-DOS領域の論理ドライブはすべて削除されました」と表示されます。

16 【Esc】キーを押してください。

「論理ドライブは定義されていません。ドライブ名は変更または削除されました」と表示されます。

17 【Esc】キーを押してください。

FDISKオプションの画面が表示されます。

● 拡張 MS-DOS 領域を削除する

18 【3】キー(MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】キーを押します。

19 【2】キー(拡張MS-DOS領域を削除)を押して、【Enter】キーを押します。

「削除した拡張MS-DOS領域のデータはなくなります。続けますか (Y/N)」と表示されます。

20 【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。

「拡張MS-DOS領域を削除しました」と表示されます。

21 【Esc】キーを押してください。

FDISKオプションの画面が表示されます。

● 基本 MS-DOS 領域を削除する

22 【3】X 領域または論理 MS-DOS ドライブを削除)キーを押して、【Enter】キーを押します。

23 【1】基本MS-DOS領域を削除)キーを押して、【Enter】キーを押します。

現在のハードディスクの状態が表示され、「削除した基本MS-DOS領域のデータはなくなります。どの基本領域を削除しますか」と表示されます。

24 【1】キーを押して、【Enter】キーを押します。

「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。

25 「WINDOWS95」と入力して【Enter】キーを押します。

別のボリュームラベルがつけられているときはその名前を入力します。ボリュームラベルが付けられていないときはなにも入力しないで

そのまま【Enter】キーを押します。

「よろしいですか (Y/N)」と表示されます。

26 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。

「基本MS-DOS領域を削除しました」と表示されます。

27 【Esc】キーを押します。

FDISKオプションの画面が表示されます。

次に「6.領域を作成する」に進んでください。

6.領域を作成する

領域を削除したら、新しく領域を作成してください。削除した領域の容量を合計した範囲のなかで、新しい領域を確保します。

領域の分け方の例(1)

3Gバイトのハードディスク	
基本MS-DOS領域	拡張MS-DOS領域
Cドライブ 2047Mバイト	論理MS-DOS ドライブ Dドライブ 953Mバイト

基本MS-DOS領域 最大サイズを確保する

拡張MS-DOS領域 最大サイズを確保する

論理MS-DOSドライブ 最大サイズを確保する

領域の分け方の例(2)

3Gバイトのハードディスク		
基本MS-DOS領域	拡張MS-DOS領域	
Cドライブ 1500Mバイト	論理MS-DOS ドライブ Dドライブ 800Mバイト	論理MS-DOS ドライブ Eドライブ 700Mバイト

基本MS-DOS領域 1500Mバイトを確保する

拡張MS-DOS領域 残り全部を確保する

論理MS-DOSドライブ 800Mバイトを確保する

論理MS-DOSドライブ 700Mバイトを確保する

領域の分け方の例(3) - 8Gバイトのハードディスクを最大サイズで分割する

8Gバイトのハードディスク			
基本MS-DOS領域	拡張MS-DOS領域		
Cドライブ 2,047Mバイト	論理MS-DOS ドライブ Dドライブ 2,047Mバイト	論理MS-DOS ドライブ Eドライブ 2,047Mバイト	論理MS-DOS ドライブ Fドライブ 2,047Mバイト

基本MS-DOS領域 最大サイズを確保する

拡張MS-DOS領域 最大サイズを確保する

論理MS-DOSドライブ 3回最大サイズを確保する

✓チェック!

Windows 95 や MS-DOS6.2 では、1 つの領域の最大サイズは 2047M バイトです。これを超える容量を確保することはできません。

✓チェック!

ハードディスクに必要な空き容量
カスタム再セットアップで領域を複数に分割するとき、起動ディスク(Cドライブ)は、2047Mバイトまでの好きな容量にすることができますが、最初に入れる Windows 95 のシステムやアプリケーションのために、少なくとも、次の容量より大きくしてください。

一太郎モデル

VS23D/S7,S5 VS26D/CX,CZ VS26D/M7,S7,S5,SZ VS30D/M7,MZ	約1200MB
VS20C/S7,S5 VS33D	約1250MB

Word モデル

VS23D/S7,S5 VS26D/CX,CZ VS26D/M7,S7,S5,SZ VS30D/M7,MZ	約1200MB
VS20C/S7,S5 VS33D/M7	約1250MB

●基本 MS-DOS 領域を作成する

1 「FDISKオプション」画面で、キーボードの【1】キー(MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成)を押して、「どれか選んでください:」の右に「1」が表示されたら、【Enter】キーを押します。

2 「どれか選んでください:」の右に「1」(基本 MS-DOS 領域を作成)が表示されているので、【Enter】キーを押します。

「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますが(同時にその領域をアクティブにします)(Y/N)と表示されます。

a.最大サイズの領域を作成したいとき

ハードディスクに残っている領域のうち、作成できる最大サイズの領域を作成するときは次のように操作します。

(1)【Y】キーを押し、【Enter】キーを押します。

「変更を有効にするにはコンピュータを再起動してください」と表示されます。

(2)【Esc】キーを押します。

「拡張MS-DOS領域を作成しますか」と表示されます。

(3)「はい」を選んで【Enter】キーを押します。

(4)「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか」と表示されるので、【N】キーを押して【Enter】キーを押します。

FDISKの画面が表示されます。

「拡張MD-DOS領域を作成する」に進んでください。

b.サイズを指定して領域を作成したいとき

(1)【N】キーを押し、【Enter】キーを押します。

「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。基本MS-DOS領域を作ります」と表示されます。

(2)領域のサイズを、Mバイト単位か、全体に対する割り合いで入力します。

例えば、3Gバイトモデルで1800Mバイトの領域を確保するときは【1】 【8】 【0】 【0】 【Enter】の順にキーを押します。

(全体に対する割り合いで入力するときは、【6】 【0】 【%】 【Enter】の順にキーを押します)

「基本MS-DOS領域を作成しました」と表示されます。

(3)【Esc】キーを押します。

FDISKオプションの画面に戻ります。

(4)【2】キー(アクティブな領域を設定)を押し、【Enter】キーを押します。

「アクティブにしたい領域の番号を入力してください」と表示されます。

(5)【1】キーを押して、【Enter】キーを押します。

「領域1がアクティブになりました」と表示されます。

メモ

最大サイズ「2,047」が表示されているので、そのまま【Enter】キーを押すと最大サイズが作成されます。

(6)【Esc】キーを押します。

FDISKオプションの画面が表示されます。

● 拡張 MS-DOS 領域を作成する

3 【1】キー(MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成)を押し、【Enter】キーを押します。

4 【2】キー(拡張MS-DOS領域を作成)を押し、【Enter】キーを押します。

「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。拡張MS-DOS領域を作ります」と表示され、残っている領域のサイズが表示されます。

5 【Enter】キーを押します。

「拡張MS-DOS領域を作成しました」と表示されます。

6 【Esc】キーを押します。

「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください」と表示されます。

● 論理 MS-DOS ドライブを割り当てる

7 論理MS-DOSドライブに最大サイズを割り当てたいときは、そのまま【Enter】キーを押します。

サイズを指定するときは、数字を入力して【Enter】キーを押します。

割り当てられていない拡張MS-DOS領域がまだ残っているときは、「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください」と表示されます。

手順7をくりかえして、すべての拡張MS-DOS領域を論理MS-DOSドライブに割り当ててください。

すべての領域が割り当てられると、「拡張MS-DOS領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられています」と表示されます。

8 【Esc】キーを押します。

FDISKオプションの画面に戻ります。

9 【Esc】キーを押します。

「変更を有効にするにはコンピュータを再起動してください」と表示されます。



FDISK オプションの画面の「4.領域情報を表示」で作成した領域を確認することができます。

10 【Esc】キーを押します。

「設定を有効にするためにシステムを再起動します」と表示されます。

11 【Enter】キーを押します。

パソコンが自動的に再起動します。

「Windows 95再セットアップ」画面が表示されます。

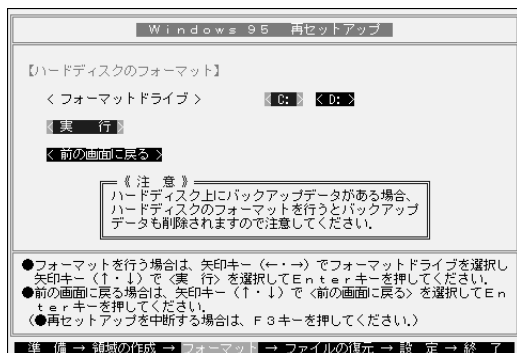
これで領域は作成されました。「7. ドライブを初期化(フォーマット)する」に進んでください。

7. ドライブを初期化(フォーマット)する

新しく確保した領域は、フォーマットする必要があります。

1 【↓】キーを1回押して「ハードディスクのフォーマット」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。

(【↓】キーを押しすぎたときは、【↑】キーを押して戻してください)



2 「C:」が黄色になっているので、【Enter】キーを押します。(【→】キーを押しすぎたときは、【←】キーを押して戻してください)

「注意！ドライブC:のハードディスクのデータはすべてなくなります。フォーマットしますか(Y/N)?」と表示されます。

3 【Y】キーを押して、【Enter】キーを押します。

フォーマットが始まります。ドライブのサイズにもよりますが、5分ほどかかります。

フォーマットが終わると、「ボリュームラベルを入力してください。」と表示されます。

- 4** ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。必要がなければ、【Enter】キーだけを押しします。

ボリュームラベルは、半角文字で11文字まで、全角文字で5文字まで入力できます。

「Windows 95再セットアップ」画面に戻ります。

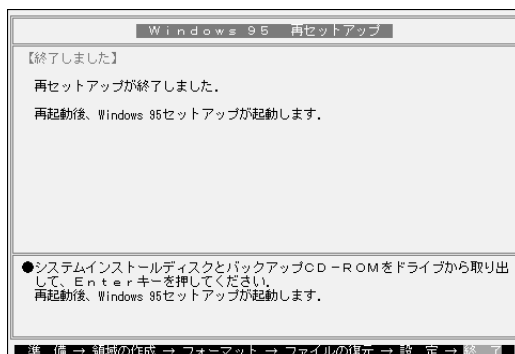
新しく領域を作成したドライブはすべて、手順1～4をくりかえして、フォーマットしてください。(手順4のドライブ名は、【→】キーを押して選んでください)

「8. システムを再セットアップする」に進んでください。

8. システムを再セットアップする

- 1** 「バックアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットします。
- 2** 「Windows 95再セットアップ」画面で【↓】キーを2回押して「ファイルの復元」が黄色になったら、【Enter】キーを押します。(【↓】キーを押しすぎたときは、【↑】キーを押して戻してください)
- 3** 【Enter】キーを押します。
- 4** 「ファイルの復元」の画面が表示されたら、【Enter】キーを押します。システムの再セットアップが始まります。機種、モデルによって異なりますが、40～50分かかります。途中でフロッピーディスクを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。

システムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。



ボリュームラベルは、ドライブの名前です。「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で表示されます。あとで「マイコンピュータ」でドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選べと全般シートで入力、変更することができます。

✓チェック!!

「システムインストールディスク(起動用)」はフロッピーディスクドライブから取り出さないでください。

📖 参照

CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする方法、CD-ROM ドライブから取り出す方法 → 『STEP2 入門』PART9 の「CD-ROM の扱い方」

✓チェック!!

「バックアップCD-ROMを復元します」と表示されたら、バックアップCD-ROM がセットされていませんので、セットして【Enter】キーを押します。

✓チェック!!

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROM や、フロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。

✓チェック!!

再セットアップ中に数回ビーブ音が鳴りますが、問題ないので無視してください。

5 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク (起動用)」を取り出します。

6 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。

7 【Enter】キーを押します。

Windows 95が再起動し、しばらくすると「Windows 95セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。

8 これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 95の設定をする」(p.121)に進んで、その後の操作を行ってください。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 95の設定をする」(p.121)に進んでください。Wordモデルの場合は、その後で「7.Outlook、Excel、Wordを再セットアップする」に進んでください。

チェック!!

再セットアップの作業はここで終わりではありません。必ず、「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「6.Windows 95の設定をする」(p.121)以降の操作を行ってください。

Cドライブだけを再セットアップする

Cドライブの容量を変更しない場合、カスタム再セットアップの方法を利用してCドライブだけを再セットアップすることができます。

Dドライブ以降のデータはそのままですので、Cドライブだけを再セットアップしたい場合にこの方法で再セットアップしてください。

✓チェック!

Dドライブ以降にアプリケーションをインストールしていた場合、たとえば、Dドライブにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションについては再インストールが必要です。セットアップ後、アプリケーションもインストールし直してください。

1. バックアップをとる

カスタム再セットアップ(p.128)の「1. バックアップをとる」をご覧ください。データのバックアップをとってください。

特にCドライブのデータは、再セットアップによってすべて消去されますので、必要なデータは必ずバックアップをとってください。

2. インターネットなどの設定を控える

カスタム再セットアップ(p.128)の「2. インターネットなどの設定を控える」をご覧ください。必要な情報を控えてください。

3. 必要なものを準備する

カスタム再セットアップ(p.128)の「4. 必要なものを準備する」をご覧ください。再セットアップに必要なものを準備してください。

4. Cドライブをフォーマットする

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 電源ランプがついたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットします。
「再セットアップとは」の画面が表示されます。
- 3 【Enter】キーを押します。
「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】キーを押します。
再セットアップのモードを選ぶ画面が表示されます。

メモ

「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。
その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

- 5** 【↓】キーを一回押して、「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】キーを押します(【↓】キーを押しすぎたときは【↑】キーを押して戻してください)。
「注意」の画面が表示されます。
- 6** 【Enter】キーを押します。
操作を選択する画面が表示されます。
- 7** 【↓】キーを1回押して、「ハードディスクのフォーマット」が黄色になったら、【Enter】キーを押します(【↓】キーを押しすぎたときは【↑】キーを押して戻してください)。
「ハードディスクのフォーマット」の画面が表示されます。
- 8** 「C:」が黄色になっているので、【Enter】キーを押します。
「注意！ドライブC:のハードディスクのデータはすべてなくなります。フォーマットしますが(Y/N)?」と表示されます。
- 9** 【Y】キーを押して【Enter】キーを押します。
フォーマットが始まります。ドライブのサイズにもよりますが5分ほどかかります。
フォーマットが終わると「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。
- 10** ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときはボリュームラベルを入力して【Enter】キーを押します。
Windows 95再セットアップの操作を選択する画面に戻ります。

5. システムを再セットアップする

- 1** 【↓】キーを2回押して、「ファイルの復元」が黄色になったら、【Enter】キーを押します
(【↓】キーを押しすぎたときは【↑】キーを押してもどしてください)。
「ファイルの復元」の画面が表示されます。
- 2** CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットします。
- 3** 【Enter】キーを押します。
システムの再セットアップが始まります。種類、モデルによって異なりますが、約40分～50分かかります。
途中でフロッピーディスクを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示にしたがって入れ替えてください。
システムの再セットアップが終わると「終了しました」の画面が表示されます。
- 4** フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク(起動用)」を取り出します。
- 5** CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出します。

✓チェック!!

「システムインストールディスク(起動用)」はフロッピーディスクドライブから取り出さないでください。

メモ

ボリュームラベルは半角文字で11文字まで、全角文字で5文字まで入力できます。
ボリュームラベルはドライブの名前です。「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で表示されます。
後で「マイコンピュータ」でドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」をクリックすると、「全般」シートで入力、変更することができます。

✓チェック!!

- ・ハードディスクのフォーマットとシステムの復元中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり電源スイッチを押したりしないでください。
- ・再セットアップ中に数回ピープ音(ビーという音)が鳴りますが、問題ないので無視してください。

6 【Enter】キーを押します。

Windows 95が再起動し、しばらくすると「Windows 95セットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。

7 これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。

「購入したときと同じ状態にする(標準再セットアップ)」の
「6.Windows 95の設定をする」に進んで、その後の操作を行ってください。

FAT32ファイルシステムについて

このパソコンにインストールされているWindows 95は、FAT(File Allocation Table)32 ファイルシステムをサポートしています。

MS-DOS や従来の Windows で使われている FAT ファイルシステム(FAT16)は2GBより大きい領域を扱えませんでした。FAT32ファイルシステムは理論上2TB(2,048GB)までの容量を扱えます。

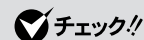
このパソコンの工場出荷時のハードディスクの領域はFAT16です。通常は、FAT16のまま使ってください。



参照
FAT32 について → 「Windows」フォルダの「GENERAL.TXT」

FAT32 ファイルシステムを使うときの注意

- ・「カスタム再セットアップ」を行うとき、システム領域(Cドライブ)をFAT32 ファイルシステムにしないでください。
- ・ソフトによっては正しく動作しないことがあります。添付されているアプリケーションでも正しく動作しないことがあります。
- ・スキャンディスク、バックアップ、デフラグなど、「アクセサリ」の「システムツール」の中にあるディスク管理ツールはFAT32ファイルシステムに対応しています。ただし、「ドライブスペース」でFAT32ファイルシステムのドライブを圧縮することはできません。
- ・FAT32ファイルシステムは、このパソコンにインストールされているWindows 95でのみ使えます。



チェック!!
FAT32の領域を作成するためには、領域を削除する必要があります。領域を削除すると、購入後にセットアップしたシステムやアプリケーション、データはすべて削除されます。大切なデータやファイルは、必ず領域を削除する前にフロッピーディスクなどの別の媒体に保存してください。

FAT32 ファイルシステムの設定方法

- 1 パソコンを起動して、「スタート」ボタンをクリックして、「Windowsの終了」をクリックします。
- 2 「MS-DOSモードで再起動する」を選んで「OK」ボタンをクリックします。
MS-DOSモードの画面になります。
- 3 次の順にキーを押します。
【F】【D】【I】【S】【K】【スペース】【/】【X】【Enter】
ハードディスクの容量が512MBより大きいときは、次のように大容量ディスクのサポートを行うかどうかを確認するメッセージが表示されます。

512 MB以上のディスクがあります。このバージョンのWindowsでは、大容量のディスクのサポートが強化され、ディスク領域を有効に使えるようになりました。2 GB以上のドライブを1つのドライブとしてフォーマットできます。

重要： 大容量ディスクのサポートを使用可能にして、このディスクに新しいドライブを作成した場合、ほかのオペレーティング システムを使ってこの新しいドライブにアクセスすることはできません (Windows 95とWindows NTの特定のバージョン、以前のバージョンのWindowsとMS-DOSを含む)。また、FAT32ファイルシステム用に設計されていないディスクユーティリティは、正常に動作しません。このディスクでほかのオペレーティングシステムや以前のディスクユーティリティにアクセスする必要がある場合、大容量ドライブのサポートは使用しないでください。

大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか (Y/N).....? [N]

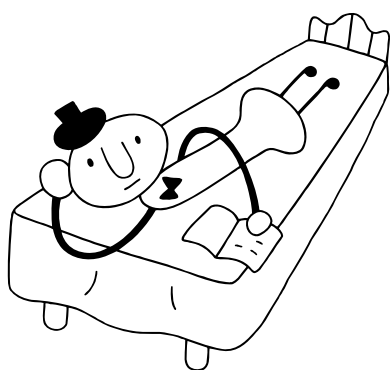
「Y」と入力して【Enter】を押してから領域を作成すると、その領域にはFAT32ファイルシステムが適用されます。

作成した領域のサイズが512MB以下のときは、自動的にFAT16が適用されます。

「FDISK」で領域を作成した後、Windows 95 を再起動してドライブをフォーマットすると、作成した領域を使えるようになります。

512Mバイト以下の領域をFAT32にすることはできません。

索引



記号・数字

_(アンダースコア、アンダーバー)	48
(チルダ、ニョロ)	48
2000年問題	102
4線式	68

英字

ATOK11	49
CD-R	82
CD-ROM	78, 84, 109
CDRFS	79
CyberTrio-NX	26, 78
DVD-ROM	85
Easy-CD	79, 84
FAT32ファイルシステム	144
FAX	67
- モデムボード	54, 64, 67
- の自動受信	67
FDISKオプション	133
Invalid system disk	19
Microsoft Windows 95 Startup Menu ..	18
MIDI演奏	43
MS-DOSプロンプト	30
MS-DOSモード	84
MS-IME 97	49
Non-system disk or disk error	20
Operating System not found	19
Quick Time for Windows	92
Readmeファイル	3
Safe mode	18
Timer-NX	99
Windows 3.1対応ソフト	93
Windows 95	18
Windows 95起動ディスク	103
Windows 95 Startup Menu	18
Windowsが正しくシャットダウン されませんでした。	19
Windowsキー	29

あ行

圧縮ツール	57
アドバンスモード	26, 27, 78
アプリケーション	90
アンダースコア	48
アンダーバー	48
印刷	70
インストール	89, 92
インターネット	54
インターネットエクスプローラ	75
ウィンドウ	30
大文字	48
お手入れ	105
音飛び	79
オプション	87
音量	32
音量インジケータ	40

か行

海外	103
改造	110
拡張MS-DOS領域	129
拡張子	39, 53
カスタム再セットアップ	128
画面	28
- が表示されない	15
- がゆれる	28
- を印刷する	102
漢字	48
漢字辞典	49
キーボード	
- のクリーニング	107
記号	49
基本MS-DOS領域	129
キャディ	82
クリーニングディスク	106
高解像度	35
ごみ箱	75
小文字	48
コントロールパネル	5

さ行

再インストール	114
再セットアップ	114
サスペンド	96
雑音	102
時刻	101
自動起動	78
自動受信機能	67
自動発着機能	66
シャットダウン	19
周辺機器	87
修理	109
使用許諾契約書	121
譲渡	110
消耗品	109
消耗部品	109
シリアルコネクタ	86
スーパーバイザーパスワード	22
スキャンディスク	4
スタートボタン	29
スタンダード PS/2ポートマウス	46
ストール	2
砂時計	45
スピーカ	40
スリープボタン	13
スリープランプ	17
セットアップ	12
接続	11
ソフトMIDI	43

た行

ダブルクリック	46
チャンネル1	87
チルダ	48
データの送受信	56
ディスクコピー	74
ディスプレイ	28, 109
- に何も表示されない	15
- のクリーニング	107
- の種類	34
- の種類が指定されていません	35
- の省電力機能	34
- の電源ランプ	15

デガウス	28
手書き文字入力	49
デバイスマネージャ	46
電源	15, 21
- の切りかた	23
電源ケーブル	
- のクリーニング	107
添付品	11
添付ファイル	57
テンポラリファイル	76
電話	62, 68
トーン	55
ドライブ番号	84
トラブルチェックシート	8, 9
トレイアダプタ	82

な行

日本語入力	48
入力されたパスワードが間違っています ...	22
ニヨロ	48

は行

バーチャファイター2	93
ハードウェアの検出	13
ハードディスク	75
- の領域	129
廃棄	110
パソコン	
- のクリーニング	107
パソコン通信	64
パソコン本体	
- の電源ランプ	16
バックアップ	116
パルス	55
日付	100
表示色	91
標準再セットアップ	116
ひらがな	48
ファイル	38
ファイル保存	51
ファイル名	
長い -	38, 53
フォルダ	38

フリーズ	2, 93
プリンタケーブル	70
プリンタインターフェイス変換アダプタ ...	71
プリンタドライバ	70
フロッピーディスク	51, 109
- の修復	74
フロッピーディスクドライブ	
- のクリーニング	107
ベーシックモード	26, 77
補修用性能部品	109

ま行

マウス	45
- のクリーニング	107
マウスポインタ	29, 32
メモリ	
- の容量	8
綿棒	106
文字	
- がおかしい	56, 66
- コード表	49
- の入力	47
- の入力速度	50
- 化け	56, 70

や行

ユーザー情報	14
ユーザーパスワード	22
ようこそMicrosoft Internet Explorer	57

ら行

ライトプロテクト	51
ランチ-NX	29
領域作成	77
レジューム	97
論理MS-DOSドライブ	129

わかる、できる、役に立つ!!

困ったときのQ&A



PC98-**NX** SERIES

VALUE STAR NX

初版 1998年2月

NEC

P

808-883362-006-A



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。